



# サイジヤナル

月刊  
4-5-6  
第463号

日本サイ科学会 令和4年5月1日発行

本部 〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 郵便振替 00100-2-15344 日本サイ科学会  
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

<b>東 北</b> 〒981-0904 仙台市青葉区 旭ヶ丘1-36-1アサビル201号 佐佐木 康 二 ☎ 022 (279) 0908-FAX 022 (274) 0097	<b>中 部</b> 〒455-0053 名古屋市港区 名四町113 眞 野 博 英 ☎ 090-9196-2963	<b>北 陸</b> 〒920-0031 金沢市広岡2-7-25 プレミスト金沢駅西口1 804号 佐 藤 禎 花 ☎ 076 (234) 2034	<b>関 西</b> 〒545-0034 大阪市阿倍野区 阿倍野元町1-2 和 田 高 幸 ☎ 06 (6624) 0569-FAX 06 (6624) 5061	<b>九 州</b> 〒814-0015 福岡市早良区 室見1-1-3-2F 伽 羅 ☎ 070 (7782) 6216-FAX 092 (846) 8200
---	--	--	---	---

## 六月通常総会・本部例会のお知らせ

※会員は午後1時30分から通常総会、一般の方は午後2時からの本部例会からご参加願います。

日時 令和4年6月19日(日)

午後1時30分～2時 通常総会

午後2時10分～4時30分 講演

会場 北とびあ7階701会議室  
交通 J R 京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端

(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

会費 会員二千円(当日入会可)  
一般三千円 学生一千円

### 講演

私が体験し、学んだスピリチュアルヒーリングの真実

講師 平田進一郎氏

講演者(平田進一郎)が、1984年に初めて体験したスピリチュアルヒーリングの真実を、映像と解説を交えて、ご披露いたします。

欧米では、Faith Healing とも

呼ばれる霊性レベルの治癒は、後にホリスティックヒーリングと呼ばれるようになりました。

ホリスティックとは、「全体的な」という語源から、医学、栄養学をはじめ、人の健康は、「心、霊、体」の全てを総合的な観点で、いわば「物心両面の調和」を目指すことを重要視する健康概念のことです。

「霊性(スピリット)とは、何か?精神と物質は、つながっている科学的根拠。癒しのメカニズム。治癒を促すための感情状態の決め手。プラシーボとノーシーボが生体に影響するメカニズム」等、科学とスピリチュアリティを融合させた言葉で、お話し致します。

※平田進一郎氏は米国、英国では公にも認められている「ホリスティックヒーリング」を米国で学び、博士号も取られて、栄養学も含めたオリジナルなヒーリングを広めておられます。サイ科学とも関係する貴重な御講演となりますので、会員の皆様はご友人知人をお誘いして、是非ご参加願います。

## 今月号の記事

◎六月通常総会・本部例会のお知らせ

◎御寄付御礼

◎事務局からのお知らせ

◎七月本部例会のお知らせと募集

◎十月第30回全国大会発表者募集

◎関西日本サイ科学会5月研究会のお知らせ

◎第12回スピリチュアル研究分科会のお知らせ

◎第46回宇宙生命研究分科会予告

◎令和2年9月本部例会の報告Ⅱ

◎第四六四回関西サイ科学会報告

◎印度旅行のみやげ話Ⅲ(サイの広場第1号アーカイブ)

◎関英男先生関連書籍の販売

◎本部例会ビデオ映像販売

◎「念写」の方法による「意識の物質化」

◎「サイ科学(会)との出会い」を振り返って

◎平田進一郎氏のプロフィール P.H.D.(理学博士)。平田ホリスティック教育財団理事長。

ホリスティックカレッジ・オプ・ジャパン校長。

1960年、東京都生まれ。米国ペーパーダイン大学にて国際ビジネス学専攻。Foundation of International Spiritual Center (フイリピンの施設)に渡航し、心霊体のホリスティックヒーリングの概念とメソッドを学ぶ。米国AIHTで修士。博士号取得。2003年から米国「Transformation 酵素栄養療法クリニック」日本支部代表に就任後、2010年より現職に従事する。

著書 『いま、栄養学が変わる 健康に自分らしさを活かす「ホリスティック栄養学」(現代書林)』『ホリスティックヒーリング』最強の治療法は、あなたの中にある』(ブックウェイ)、『HEAL 奇跡の治療力』2017年米国制作ドキュメンタリー映画他多数。

※5月の本部例会は通常のお休みとなります。

「心を科学する博物館」と一般の御寄付御礼

(4 / 18 受領分まで)

金二十五万円也	匿 名 様
金五万一千円也	浪平 博人 様
金二万一千円也	久保田昌治 様
金二万円也	鴨川 裕司 様
金二万円也	佐藤千恵子 様
金一万一千円也	原口 和恵 様
金一万円也	七沢 久子 様
金一万円也	千里 弘 様
金五千円也	森安 政仁 様
金五千円也	宮前 昭子 様
金二千円也	小牧昭一郎 様
金二千円也	ダブプロウゆかり 様
金二千円也	村上 一夫 様
金一千円也	小林 信正 様
金一千円也	石川 允朗 様
金一千円也	飛田 洋子 様
金一千円也	占部 浩一 様
金一千円也	山田 真理 様
金一千円也	佐藤ひろ子 様
金一千円也	濱田 敏博 様
金一千円也	牧野 邦子 様
金一千円也	奥村 八郎 様
金一千円也	友寄 光子 様
金一千円也	鉄野 秀三 様

◎事務局からのお知らせ

今回正会員・維持会員に、通常総会出欠用返信ハガキを同封致しましたので、6月12日(日)までにご投函願います。

また日本サイ科学会の会員メンバーリングリスト(以下解説)に未登録で、登録希望の方は、「会員メンバーリングリスト登録希望」と書いて、受信用の個人アドレスを記入して、以下のアドレスに送信願います。

office21@psji.mail-box.ne.jp

ML(メンバーリングリスト)とは？  
日本サイ科学会の事務局も含めた会員同士の情報交換の仕組みです。

本人の希望により、メールアドレス(パソコン用、携帯用どちらでも)がメンバーリングリストに登録されます(手続きは事務局が行います)、ML用のメールアドレスをお知らせします。

自分が会員の皆さんにお知らせしたい「サイ」関係の情報(自分の著書の出版、学会発表、テレビ出演、あるいは他のサイ関係の学会・研究会の予告、「サイ」に関する旬な情報等がありましたら、

その内容をML用のメールアドレスに送信しますと、瞬時にMLに登録されている会員全員にそのメールが届きます。

その情報に対しての、返信も同じメールアドレスに送信しますと全員に読まれます。

マナーとしましては、個人や団体の批判や攻撃、特定の商品やサービス、会社の宣伝にあたるものはお控え願います。また、添付ファイルはウイルスが潜む可能性がありますので、禁止となります。

※メンバーリングリストでの事務局からのお知らせに対して、個人的に質問したいときは、ML用のメールアドレスではなく、日本サイ科学会のメールアドレスに返信願います。office21@psji.mail-box.ne.jp

七月本部例会のお知らせ

不思議体験談、写真映像発表・討論会(発表者募集中)

日時 令和4年7月18日(月・祝)

午後1時30分～4時30分  
 会場 北とびあ7階701会議室  
 交通 J R京浜東北線王子駅下車  
 徒歩2分、ホーム最北端  
 (赤羽寄り)の階段を下り改  
 札口を出て見える高層ビル  
 会費 一千元(会員・一般とも)

皆様がこれまでに体験した不思議な現象や不思議な写真・映像を参加者の皆様に紹介しながら、参加者全員で解釈や討論をして、共有する会です。

UFOと宇宙人、オーブや心霊写真、地震雲など地震前兆現象、それらに関わる動画等、是非日本サイ科学会事務局に事前に「プリント写真」あるいはUSBメモリの郵送、あるいはメール添付ファイルで送信いただければ、有り難いです。(送られたものは返却できませんので、コピーをお願い致します。)

スプーン曲げ等の念力、透視能力・予知能力などサイ能力に自信のある方、または友人、知人に能力者のいる方は是非お連れしてください。

特別講師はおりませんが、参加者の皆様の自由な発言でいつも楽

しい会になりますし、終了後の懇親会も面白い話題で盛り上がります。

参加費は、会員、一般とも千円です。ので、気楽にご参加願います。

### 2022年日本サイ科学会 第30回全国大会発表募集

毎年の重要な行事である全国大会が、今年も10月に開催されます。会員の研究発表+シンポジウムが予定されておりですが、会員の皆様には積極的な発表ご参加を期待しております。

今年のシンポジウムのテーマは「あの世とサイ」ということで、宗教や心霊科学にとって主要なテーマとなります。死後の世界について、サイ科学的な観点からのアプローチと解釈を検討していく所存です。

会員の研究発表では、シンポジウムのテーマに関してでも、そうでなくてもOKであり、これまでの研究での新しい発見、現在もし

くは近いうちにデータ取りをしてまとめたこと、偶発現象(UFO、心霊現象等)の目撃と原因の推測・解明、様々なサイ現象の仮説(理論)など「サイ」に関連することなら何でも結構ですので、ご自分の考えや研究成果をまとめ、発表して頂きたいと存じます。

7月末までにタイトルと簡単な内容(200字くらい)をメール、またはFAX、ハガキでお送りいただき、一応審査させていただきます、通りましたら8月31日までに原稿ファイルをメール添付等で戴きたいと思えます。原稿の書式は後でお知らせ致します。

※全国大会での発表はできないが、論文集「サイ科学」の資料として、発表したい原稿も募集致します。

論文集「サイ科学2021」末頁の「サイ科学の投稿審査規定」をよく読んで、応募願います。

### 関西日本サイ科学会 五月研究集会のお知らせ

見えない世界のリアルな能表  
現とサイ科学の接点を探る

講師 山中 雅志氏  
やまなか まさゆき

(観世流能楽師、山中能舞台主宰)

日時 令和4年5月14日(土)

13:30～17:00(13:00開場)

会場 阿倍王子神社 参集殿(2F)

・ 阪堺電車上町線「東天下茶屋」

駅下車徒歩5分

・ 大阪メトロ御堂筋線「昭和町」

駅から徒歩15分

・ まつむし音楽堂から阿倍野筋沿

いに徒歩10分

会費 会員及び同伴の家族二千元

一般三千元 学生一千元

終了後に講師を囲んでの懇親会

(参加費3500円、会場未定)

※懇親会への参加は、当日受付に

てお申し出ください。

※参加のお申込みは、関西日本サイ

科学会公式サイトの「参加予

約」フォームからお願い致し

ます。

<http://ladies.jp/kos/ken.html#ken463>

幽玄の世界をあつかう「能」は、600年以上の命脈を保つ古典芸能。演目の大半が靈魂など「幽（かく）れた世界」を扱っている点で特異ですが、見えない世界を扱うサイ科学と共通するところもあります。

今回は、観世流シテ方能楽師、山中雅志氏を迎え、見えない世界についてのお話をうかがい、サイ科学との接点を探りたいとかがえています。多数のご参加をお待ちしております。

## 第12回スピリチュアル研究分科会

日時 令和4年5月29日(日)  
午後1時30分～4時30分  
会場 北とびあ9階902号室  
交通 J R 京浜東北線王子駅下車  
徒歩2分、ホーム最北端

(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

会費 会員一千元(当日入会可)

一般二千元 学生一千元

\*当日会場にて直接、現金にてお支払い下さい。

テーマ「特異能力の検証と開発法」

講師 小林永周氏

講演内容

古今東西、預言者や超能力者、シャーマン等、いわゆる霊視、霊聴、霊言や予知、予言などを行う特異能力者はピンからキリまで存在しています。

かつて私はテレビ局の制作現場に携わって、内外の能力者330余名を取材、各人の能力を確かめ、実験、検証を試みて60年余、このメカニズムの究明に取り組んできました。

本来、誰でも備わっていると思われる潜在的感性を蘇らせて、能力開発法的一端を披露、実践、併せてインチキ能力者に騙されないための心得についてお話ししたいと思います。

## 第46回宇宙生命研究分科会

第16回 UFO\*オーブシンポジウム

テーマ「宇宙人革命(其の2)」

日時 令和4年7月23日(土)

午前10時～午後4時30分  
会場 北とびあ7階第2研修室

交通 J R 京浜東北線王子駅下車  
徒歩2分、ホーム最北端

(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

参加費 一般二千元

サイ・サトル会員、学生、60歳以上一千元

宇宙人0円(但し受付の要認可)

※事前参加申し込みは不要です。

※当日会場にて直接、現金にて参加費をお支払い下さい。

京都大学でも宇宙人との遭遇に備え「宇宙倫理学」講座を今年度から開始、アカデミズムでも宇宙人問題が認められている今、昨年に引き続き、「宇宙人革命」をテーマに更に深めて探求。現在、宇

宙人革命は如何に進行しているか？

UFO\*宇宙人との接触者を中心に、日本サイ科学会ならではの、超能力問題も考え合わせながら、学んでゆこう！ 皆さん、是非いらしてくださいね？

## 令和2年9月本部例会報告Ⅱ

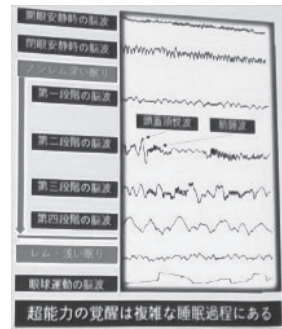
多能性幹意識の誘導による超能力の覚醒とシーター波の脳波(iPT意識)

講師 山崎正男氏

第一段階から第四段階は、徐々に深い眠りに進行するノンレム睡眠で時間は90分、次に来るのがレム睡眠で10分、睡眠の1サイクルは、ノンレムとレムで約100分間になる。

健常者の睡眠はこれを一晚に4回から5回繰り返す。しかしながらレム睡眠は1回目10分、2回目20分、3回目30分と徐々に長くなる。レム睡眠とシーター波は相関

関係にあるので【感覚外知覚】は朝方覚醒する傾向にある。



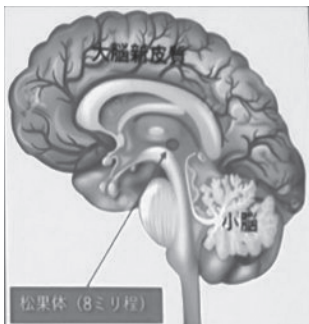
松果体は脊椎動物の脳内器官であり、頭蓋骨の真下の間脳の背側に位置する。松果体は頭蓋骨や皮膚組織などに覆われているが、光受容細胞は感度が良く光を感知できる。哺乳類を除く多くの脊椎動物の松果体は、松果体光受容細胞、神経節細胞、グリア細胞などから構成される。

暗闇の中で【感覚外知覚】が覚醒すると、ピカッと一瞬だけ強い光を感じる。しかし光を感じる網膜は、センサーである感光細胞とそれを受ける感覚細胞から作られている。眼の場合だけは脳の細胞そのものが神経節として網膜の近くに出てきている。

感光細胞のほとんどは桿状をしており桿体細胞と呼ばれる、しか

し桿体細胞は白黒を感じるだけである。ところが網膜の中心部には少数の錐の先の形をした錐体細胞があつて色彩を感じる事ができる。ただ錐体細胞は感度が低く明るい昼間のような場所では働かない。

したがって暗闇の中でも色彩を感じる透視や予知、体外離脱のビジョンは、網膜を介さず松果体の受容体細胞が直接見ていることになる。それは【感覚外知覚】の松果体が第三の目として機能していた証である。アメリカCIAが過去に超能力の研究のために、2000匹のペンギンの松果体を剖検していたという知られざる事実がある。



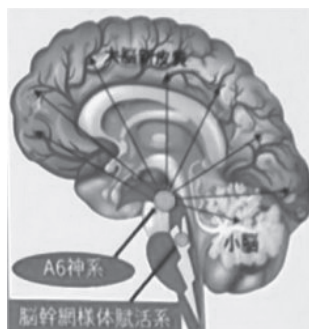
1949年、アメリカの脳生理学者ホイレス・マグリーンは動物の

脳の破壊試験から、意識がどこから生まれるかを実証した。マグリーンは脳幹の中央部に神経が網のよう分布した脳幹網様体を発見した。網様体の上部が動物の活動を促進するので網様体賦活系、下部が抑制的に働くので網様体抑制系と命名した。マグリーンは網様体賦活系によって、人間の脳が賦活され、意識が維持されると考えた。

その後、脳幹から全脳へ向かうA・B系無髄神経が見つかり、A系神経は賦活系、B系神経は抑制系に働くことを発見する。A系の中でもA6神経は脳内に広く分布する最大の神経で最も強力な覚醒神経である。A6神経は覚醒のほかに、学習、鎮痛、排尿、血液循環、ホルモン系のコントロール、体温維持など、さまざまな機能を支配している重要な神経である。

そしてA6神経はレム睡眠を生む神経でもある。レム睡眠はシータ波を顕現し、シータ波は【感覚外知覚】を醸成する。逆説的には、禅の瞑想などで網様体抑制系を優位に働かせ、網様体賦活系最大のA6神経の活動を極限まで抑制すれば脳死近似的な脳波になる。するとシータ波から【感覚外知覚】(超

能力)が覚醒する。また左右の耳から異なる周波数(差異5ヘルツ)の音を流し、脳波を強制的にシータ波に誘導すれば超能力が覚醒する。ほかにも前述のシータ波に誘導する多様な要素がある。



アインシュタインは、1905年「特殊相対性理論」「光子論」「ブラウン運動」の三つの革新的な理論を発表した。なかでも「光子論」は、1921年ノーベル物理学賞を受賞する。「特殊相対性理論」は、それまで別々に扱われていた「時間」と「空間」を一つの「時空」として統一した。

1915〜1916年にかけて発表した「一般相対性理論」は、それまで「中身」と「入れ物」として別々に扱われていた「物質」と「時空」を統一した。つまり、「空

間「物質」のすべてをまとめ上げた理論である。

脳波をシータ波にして空間を眺めると「光の舞」を視認できる。「光の舞」とは、空間に微細な光子が無数出現し、アインシュタイン理論の「ブラウン運動」をすることである。微細な光子は、重力の影響を受けることなく泳ぐように四方八方に広がり、次々と現れては消える「光の舞」を表演する。

その「光の舞」を意念【意識力】により早く動かしたり、遅く動かしたりコントロールできる。したがって【意識力】は空間の微粒子、分子、原子に伝播している証となる。ブラウン運動をする「光の舞」現象を量子論では「励起」という。

アインシュタインの脳は死後50年を経過し剖検された。天才の脳は特殊であると思われていたが、一般の人の脳よりわずかに小さく、ごく普通の脳だった。これらの剖検からアインシュタインの脳は特殊ではなく、IQのレベルがとて高いといえる。IQが高いとシータ波になり、クリエイティブなアイデアは瞬時にひらめく。

2500年前、35歳のゴータマ・

シッタッタは、菩提樹の下で悟りを聞いた。一介の人間にすぎないゴータマ・シッタッタが、仏教の開祖、釈迦牟尼ブッタとなったのはなぜか、と疑問符が付く。修行仲間は、シャカ族出身の沙門をゴータマと呼んだ。出家修行者のゴータマは六年間に渡り各地で苦行を続ける。苦行はインド的な修行形態であり、インドの地に発生したほとんどの宗教が、苦行を採用し、推奨している。苦行とは梵語（サンスクリット）で「タパス」という。「タパス」とは本来「熱的物質」をいう。苦行の実践によって人はこの「熱的物質」を自己の肉体内部に蓄積できる、と古代インド人はそう信じていた。

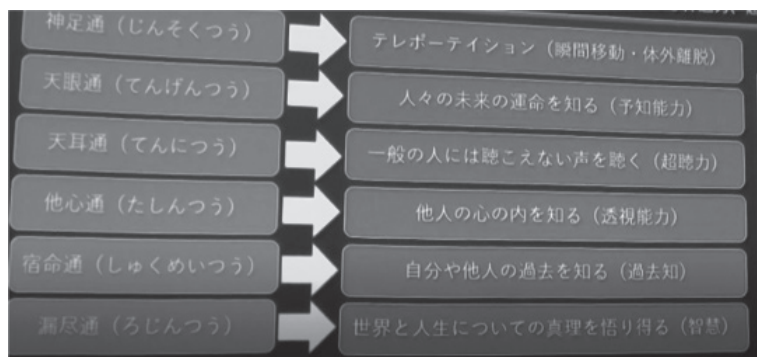
そしてこの「熱的物質」は【神通力】、「超能力」をもたらず。したがって苦行で求めているのは【神通力】に他ならない。沙門ゴータマも苦行の大道を行く、夏は焼けつくような陽光に身をさらし、冬は凍てつく川で沐浴する。食事は極限まで減らし、一日ゴマー粒、コメ一粒という断食をし、生理現象の限界を遥かに超えていた。

体はミイラのごとく痩せ細り、

肋骨は蛇腹のごとく、足は川辺の鷺の脚のように細くなり、ゴータマの風貌は屍そのものだった。しかし、いっこうに悟りは得られなかった。ゴータマは自問自答し苦行は無駄、無意味なものと知り、それを放棄し新天地を求めて幾日も歩き続けると、一本の菩提樹を見つける。ゴータマは菩提樹を背に東向きに座り瞑想に入る。ある満月の夜、深い瞑想に入ると【眉間にまばゆいばかりの閃光が走る】。その光がスイッチとなり、ゴータマは悟りを開いて満願成就する。それからゴータマは【悟りを開いた人】＝【ブッタ】となり、まっとうな中道を悟る。

しかし、インドの修行者は絶対的禁欲を強いられる。それは女性と接し精を漏らすと「熱的物質」は消滅すると信じられていたからだ。しかしながら気功の鍛錬で内気が高まれば、真気、腎気、精気が旺盛になり体は熱くなる。したがってインドの「熱的物質」とは、中医学の気であるのは明白である。さらには気功は4000年、仏教は2500年という歴史的背景からも「熱的物質」と気は同種のものだと確信する。中医学では、

気は宇宙万物根源の物質と定義されている。



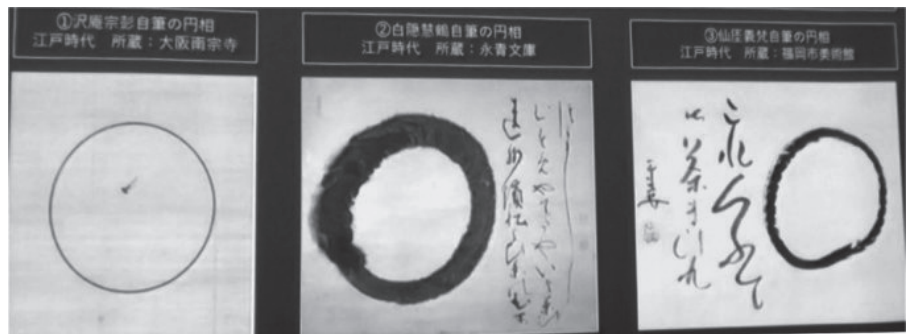
一介の人間にすぎない沙門ゴータマは、菩提樹の下で悟りを開いてブッタとなり、六つの神通力を得た。神通力とは今でいう超能力のことである。科学も医学もない時代、摩訶不思議な現象を引き起

こすブツタを人々は神のごとく崇拜した。しかしながら脳波がシータ波になれば誰でも神通力、超能力は覚醒する。

禅を極めた名僧は悟りの境地を円相図にする因習がある。円相とは悟りの境地を視覚化した円い図である。

悟りの境地は深遠であり、口伝は誤解を招く恐れがある。また悟りの境地を正しく記述するのは困難を極める。そこで名僧は悟りの証として円相図を残す。修行僧が禅を極めれば名僧同様に円相を知覚する。それを比較すれば悟りを得たと確信する。しかし、悟りは六神通も含まれる。こうして仏教の悟りは、脈々と伝承されている。これが実体験に基づく確信的悟りの真相である。しかしながら人類は、AI（人工知能）という高度の革新的技術を開発しているが、2500年前のブツタの悟りの謎は、いまだ説明されていない。

仏教の阿弥陀如来像は臨終者の元に【紫雲】に乗って来迎し極楽に導くとされる。



しかしその教えは、白隠禅師も体験した紫のトンネルを【紫雲】に比喩した宗教的逸話である。白隠は禅の修行中【感覚外知覚】に

より、紫のトンネルを知覚し悟りを開いた。その証として紫の円相図を残そうとしたが、江戸時代は、絵の具など色彩の具材がなく、白隠は紫の替わりに青墨で円相図を描いたのである。

信仰や宗教、哲学は人間を深く洞察する。白隠の円相図は、超能力者、禅僧、気功師と同じ知覚的体験であり、深い瞑想状態に入り、シータ波から変性意識になれば【感覚外知覚】が覚醒する。しかし円相は能力者だけでなく、一般のひともし瞑想の実践により、シータ波になれば、イメージ図のような紫の「時空連続体（ワームホール）」を知覚する。

紫のワームホールは、悟りを開いた釈迦牟尼ブツタ・弘法大師空海・道元禅師・白隠禅師・超能力者・熟練気功師などに共通する【感覚外知覚】であり、この延長上に予知、透視などさまざまなサイ能力の顕現がある。これらの実体験から2500年前の釈迦牟尼ブツタの悟りと超能力の顕現は「エビデンス」がある。

※紫色のワームホールのCG動画が紹介される

アインシュタインは1915年、一般相対性理論で物質とエネルギーが時空を歪めると仮定すれば重力の影響を記述できるとした。それは太陽のそばを通る光を測定すると光の進路がわずかに曲がっていることで証明された。

1948年、クルト・ゲーデルは、アインシュタインの一般相対論の場の方程式を解として、すべての物質が回転している宇宙を表すものを発見した。ゲーデルの理論は、一般相対性理論がタイムトラベルを許容する証明になっていることから、アインシュタインを動揺させる。

1957年、ヒュー・エヴェレットが提唱した『多世界解釈』の論文は、「この世には異なる時空の宇宙が無数に並行して存在する」というものであり、賛否あつたがいまではパラレルワールドとして、多くの科学者の支持を得ている。

2001年、イギリスの理論宇宙物理学者ステイヴン・ホーキング博士は「ワームホールには注意せよ。そこから何が出てくるかについてわからないですから」と述べている。ワームホールを作るためには時空を曲げる必要がある

り、負の質量、負のエネルギー密度を持つ物質が必要になる。

一般相対性理論においては、時空はそこにある【重い物体】のみならず、そこにある【エネルギー】によってもゆがめられる。しかし、シータ波になれば【感覚外知覚】が覚醒し、多次元宇宙を繋ぐ紫のワームホールが顕現する。この【感覚外知覚】に人類の秘密が隠されていたのである。



イベント・ホライズン・テレスコープの研究チームは、2019年4月10日、巨大ブラックホールとその影の存在を初めて、画像で直接証明することができた、と発表した。今回撮影されたのは、おとめ座銀河団の楕円銀河M87の中心に位置する巨大なブラックホール（直径1000億km）である。地球から5500万光年の距離に

あり質量は太陽の65倍にも及ぶ。

1916年、静止状態のブラックホールの存在を「予言」したのはドイツの天文学者シュバルツシルトである。そして1934年、ブラックホールが自転している場合に周囲の時空がどんな構造になるかを発見したのが、ニュージールランドの数学名ロイ・カーであり、通称カー・ブラックホールと呼ばれる。カー・ブラックホールは、理論上内部の物質は脱出可能であり、シュバルツシルトのブラックホールは脱出不可能である。1957年、量子重力研究の先駆者、ジョン・ホイラーはリングの虫食い穴に由来するトンネルをワームホールと命名した。リングの表面のある一点から裏側に行くには円周の半分を移動する必要はあるが、虫が中を掘り進むと短い距離の移動で済む、というものである。これを広大な宇宙空間に当てはめれば光よりも早く移動できる。ブラックホールとホワイトホールを繋ぐのがワームホールである。

「ブラックホール」という言葉を最初に使ったのは、1964年アメリカの科学誌サイエンス・ニュー

ースレターに記事を書いたジャーナリスト、アン・ユイイングだった。量子論では高次元における重力は非常に強いので、余剰次元の広がり程度の小さなスケールでなら、マイクロブラックホールはできやすくなる。したがって周囲のいたるところに存在するマイクロワームホールに【感覚外知覚】でテレポーテーションすれば、さまざまなサイ現象（超能力）が可能になる。

（直径1000億kmのブラックホール）



浦島太郎のおとぎ話は、海辺で亀を助けた報恩として漁師の浦島太郎が龍宮城に連れていかれ、乙姫らのおもてなしを受ける。帰郷しようとした浦島太郎は、「開けてはならない」と念を押されつつ玉手箱を渡される。帰り着いた故

郷では、龍宮で過ごしたと感じたより遙かに長い年月が経っており、失意の余り玉手箱を開けてしまった浦島太郎は、白髪の老人に化するというものである。

万葉集の長歌「詠水江浦嶋子一首」として浦島太郎の原型というべき内容が歌われている。

この浦島太郎の物語はシータ波から感覚外知覚が覚醒すれば体験できるものである。アインシュタインの特殊相対性理論では、光速度に近い速度で運動している系の時間の進み方は、静止している観測者に比べて遅くなる。たとえば光速度の99パーセントで進む宇宙船内の時計は静止系の約1/7の速さで進むため、宇宙旅行から帰ってくる地球では約7倍の時間が流れている。この特殊相対性理論の特質を日本では「ウラシマ効果」と称し、タイムトラベルの解説などに用いられる。したがって浦島伝説はシータ波から感覚外知覚が覚醒し、異次元空間を旅した人物の実話が原作になっている、そして文脈を分かりやすい言語に編纂したものであると確信する。

未来への時間旅行は「ウラシマ



効果」を利用する。高速で宇宙旅行して自分の時間を遅らせれば、【未来】の地球に戻ってくる事ができる「ウラシマ効果」とは、おとぎ話の「浦島太郎」と「光速と時間遅延」の理論を掛け合わせた造語である。体外離脱し、一時間過去の世界に戻った森田健氏の体験は「ウラシマ効果」と確信する。



第四六四回関西日本サイ  
科学会研究集会報告

歌声の効用　〜健康につながる声の力〜

講師 河邊敦子氏

(関西歌劇団理事)

森本まどか氏

(関西歌劇団正団員、音声訓練士)

\*PF 田中実子氏

(ピアノリスト)

日時 令和4年2月19日(土)  
会場 まつむし音楽堂(2F)

世間には〇〇教室や〇〇食品など多彩な健康商品が溢れています。が、今回の研究集会は、だれにもある身体の一部で基本的なコミュニケーション作業を受け持つ「声」に着目しました。講師は関西歌劇団の現役ソプラノ歌手で、素晴らしい歌声も堪能できました。

神代から「和歌」や「祝詞(のりと)」が存在してきましたし、さらに「声明(しょうみょう)」や「民謡」、「歌劇」や「歌謡曲」に至るまで、「歌声」は人々の生活と密着、文字がない時代からさまざまな交信、交流の主役を担ってきました。身近すぎて、今更「声の効用」などとおっしゃるかもしれません。が、「声」が全身に及ぼすはたらきを知ることがはげしくして無駄ではありません。「声」を出すにはさまざまな臓器や感覚器官の連携が必要ですが、とくに「横隔膜」のはたらきは重要です。意識して「声」を使うことで全身的な健康効果が期待され、したがって保健薬は少なくて済むようです。

質疑応答では、気功法などで伝授される「丹田呼吸」と「腹式呼吸」の違いについての質問もあり

ました。腹式呼吸は、自律神経が集まる臓器「横隔膜」を随意的に動かすことで「肺」の容積を拡張するものですが、丹田呼吸は横隔膜をさらに押し上げるための呼吸法です。遠方からの参加者の皆さんから高度な質問もあり、さながら音大大学院のセミナーのような雰囲気でも盛り上がりました。

(和田記)



第四六五回関西サイ  
科学会研究集会報告

脳波と超能力　〜ESPやPK現象を脳波で説明する〜

講師 志賀一雅氏

(脳力開発研究所 相談役)

日時 令和4年3月19日(土)  
会場 阿倍王子神社参集殿(2F)

ESPやPK現象を發揮している人の脳波を測ると、複雑な信号の中に「8Hz」のスローアルファ

波や13.5Hzのファストアルファ波や10Hz中心のミッドアルファ波も観察されますが、なぜかESPやPK現象を引き起こしているときには10Hzは抑制されているようです。被験者は主に清田益章氏ですが、確認の意味でほかのエスパーにも協力いただいているとのこと。

講演では前半は実際に計測した脳波と分析した結果について、後半は計測された脳波とバンアレン帯からのプラズマ振動で発生する電磁波との関わりについて語られました。ロシアのトムスクにある宇宙監視センターから報告されている空間の電磁波と脳波とがそっくりなのはなぜかについても論じられ、さらに免疫力向上のためのトレーニングについても紹介されました。たとえば睡眠前に息を吸いながら「よかった」、吐きながら「ありがとう」を繰り返すといったトレーニングです。

ESPやPKの発現は、空間の電磁波との共鳴があるかもしれません。脳波についても、左右の大腦の波形がコヒーレントに(干渉なく)一致しています。

志賀一雅氏のプロフィール

日本において最初に脳波の「アルファ波」を3種類に分け、ファスタ波、ミッドa波、スロワー波と質的な違いを提唱した。

1961年電気通信大学卒業後、松下技研に勤務。東京大学工学部計数工学科研究員を兼務しながら、脳波研究に没頭。83年脳力開発研究所設立。パソコンを利用した脳波分析装置を開発し、大学や企業の研究所へ提供。アルファ波を指標としたメンタルトレーニング指導で、日本航空、日本IBM、NTTなど、大手企業の脳力開発研修において高い評価を得る。

2008・2009年文部科学省より委託を受け「専門学校教職員、学生のためのメンタルヘルス・脳力開発プログラム」を開発、その後、学校や企業に向けての「メンタルウェルネストレーニング推進プロジェクト」を総合監修。

著書は「全身の疲れがスッキリ取れる本(三笠書房)」など多数。2011年3月に米国HHS(米国保険社会福祉省)大統領諮問機関より、長年にわたる脳波とメンタルトレーニングの研究、実践に対しGOLD AWARD(金賞)

を授与される。2015年にはステージ3の大腸がんを克服し現在もさまざまな研究と講演活動を実施している。



サイの広場第1号(1983年6月発行)アーカイブ

※図らずも今回のゴープ・クリシユナ師の言葉は現在の世界情勢を予言しているかのようです。またその解決法も述べておられます。

### 印度旅行のみやげ話Ⅲ

藤倉啓次郎

ゴープ・クリシユナ師のメッセージ

世界の将来について、日本の友へ われわれすべてが強く望んでいることは、幸福、自由、平和、調和、裕福、慰安、冒険、ロマンス、それにわれわれ自身についての知識である。これらは通常の人間の欲望であり熱望である。そして人間の心に深く植付けられたもので、いつかは実現されねばならない。

人は己の遺伝や希望や思想を実現するために生まれて来る。貧困者もなく餓死者もなくするために、彼は裕福でなければならぬ。常に楽しく朗らかであるためには、彼は平穏調和幸福をもたらさねばならない。子孫を得るためには彼はロマンスをもたねばならない。子孫をもたなければ人類は終わりである。彼は他の世界を発見するために冒険しなければならぬ。更に彼は創造計画をもつことになり、そうして彼は常に冒険を切望することだろう。

このように未来の世界においては、われわれは裕福、平和、調和、冒険、ロマンスをもたねばならないが、これらはすべて人間をより高い性質とするに好ましいものである。

不調和で不均衡な世界をつくるものは人間自身である。彼は権力欲と財産欲をもっている。権力欲人間と貪欲人間の二種類が地球上に不安定をもたらすのである。それがなかったら、人は非常に幸福で平和な生活ができるような知識、科学、芸術の段階に達しているであろう。世界に困難を起こし

ているのは、一方の手に富への欲望を他方の手に権力欲をもつ一族である。

平和か戦争か、それは人間の内在する本性の結果である。そうでなければ天は人間に戦争を試みはしない。戦争を招くのは人間自身である。彼は飢えており、貪欲であり、野心家であり、世界を支配しようとし、世界において最も強力で卓越した国にしようとするからである。正しく道理的な観点にたてば、それ以外の何物も、共に生きようとする人類の邪魔にはならない。

この調和と一つのまとまりとしての生き方を私たちは印度でもっている。多くの言葉、多くの階級、多くの宗教が、印度では隣り合っ

て平和に生活している。われらの隣人を自分自身のように愛すれば全世界は平和に生活できる。われらが欲しい物を他に与えるならば、この地上に戦争が起きるわけではない。

これらの教えは今から二千年も前からある。これらの教えは神が示したのである。その狙いは人類に次の警告を与えるためである。

それは人間が自然の力をコントロールしようとする時、もし人間が自分自身を訓練できないならば、人間を抹殺するような段階に至るだろうということである。

仏教徒であろうと、ヒンドウ教徒であろうと、キリスト教徒であろうと、他の宗教徒であろうと、それぞれの運命法則に従うならば人間はもっと慈悲深く、もっと高尚であり、もっと平和を愛し、もっと調和するであろう。

しかし予言者の忠告に反し、彼等はただ富める者に従って行動した。彼等は教会に行った。彼等は儀式を行った。彼等は快楽を追った。しかし偉大なる予言者の教えを決して実行しなかった。彼等は嘘をつき、高慢を続け権力欲を続けて、彼等自身の変身を考えない。その結果はご覧の通りである。それは知的には強いが道徳的には弱い。人類の長い進展のあとを見ると、知的には高くなったが、道徳的には二千年前と同様である。

戦争が起ころうが起ころまいが、天の狙いは満たされるだろう。人間は協力し、人類一致し、より調和し、より平和となり、よ

り幸福となり、より均衡し、人々は互恵平等に生きるだろう。貧富の差は少なくなり、強弱の差も少なくなるだろう。これが造物主の努力していることである。

いま現在ではわれわれのすべての注意、すべての関心は、少数者に、財物に、知能に向けられている。そして多数者を蔑視し無視している。これは人類進化の現段階における罪悪である。

人は各々が薔薇であり蓮であり美しい花である。心して扱わなければならぬ。われわれは一人一人に注意しなければならぬ。人は銘々同じように関心をもたれなくてはならない。そうやって初めて人類は悟ったといえるのである。いまはそうではなく何れの面でも不均衡がある。

あなたが真実であり、正直であり、慈悲心があり、寛大であるならば、あなたは失敗するだろう。あなたが貪欲であり、野心があり、財物を求めようと努力するならば、あなたは裕福になり人々はあなたを尊敬するだろう。彼等は裕福を野心を権力を尊敬する。彼等は人格の高潔さを尊敬しない。造

物主の望むのは人格の高潔さで、金や銀や銅や権力の椅子ではない。

造物主の狙いは人間をより良い存在に導くことである。そうであるならば、そのための原則を守る社会だけが繁栄して、平和であり調和がとれ、幸福になるだろう。しかしその原則が無視されるなら、世界には不調和、戦争、衝突、紛争が発生するだろう。

未来の世界には調和、平和、安全、繁栄がなければならない。それは神の法則である。しかし同時に平等、均衡があり、国と国との間に、また人と人との間に愛がなければならぬ。またそこには同情と慈悲とがあり、自分自身に對すると同様に他人にも対応しなければならぬ。

未来の世界はキリスト、仏陀、クリシュナ或はモハメッドの教えに従わなくてはならない。それはいま世界に行なわれているよりもっとも強くである。

そうすれば、われらが夢みる未来はより美しくより明るい世界になるだろう。それはあなたも病後に食欲が回復するようなものだ。

病气から回復すると、食欲がよくなり、明るく健康に見えるものがある。

同じ様に戦争のあとでも、人類はより幸福な、より安全な、より平和な、心の状態になるだろう。われわれは現在の危機に惑わされてはならない。危機は長くは続かない。危機は造物主が人間を正しく方向づけるために、その顔に平手打を与えたようなものだ。

(終わり)

註。ゴープ・クリシュナ師には約二〇種の著書があるが、そのうち次の二冊の邦訳がある。

◎中島巖訳「クンダリニー」

平河出版

◎新津兼義訳「熱核戦争の脅威」  
たま出版

※最近出版された次の邦訳書にも、ゴープ・クリシュナ師のクンダリニーについての論説が紹介されている。

◎J・Wホワイト著、川村悦郎訳  
「クンダリニーとは何か」

めるくまー社

故 関英男先生のサイ関係 (+  $\alpha$ ) の主要な御著書 (在庫のあるもの)

	定価	送料
加速教育法 (1990: 加速学園出版部) . . . . .	2,100 円	(300 円)
加速学習法 (1995: 加速学園出版部) . . . . .	2,550 円	(200 円)
サイ科学の全貌 (1991: 工作舎) . . . . .	1,995 円	(200 円)
グラビトニックス (2000: 加速学園出版部) . . . . .	1,000 円	(160 円)
念波 (1990: 加速学園出版部) . . . . .	800 円	(160 円)
CD: 生命と宇宙 [講演録 72 分] (1998: 船井メディア) . . . . .	3,000 円	(160 円)
謎のオズマ計画 - UFO との関連 - (1976: USL) . . . . .	190 円	(160 円)
FIVE DIMENSIONAL WORLD (1974: 英語版) . . . . .	1,000 円	(160 円)

※「深宇宙探訪記」は大幅に値下げ致しました。

以下オスカー・マゴッチ著、関英男先生監修

深宇宙探訪記 (上) (1991: 加速学園出版部) . . . . .	1,000 円	(200 円)
深宇宙探訪記 (中) (1992: 加速学園出版部) . . . . .	1,000 円	(200 円)
深宇宙探訪記 (下) (1992: 加速学園出版部) . . . . .	1,000 円	(200 円)
VHS ビデオ: オスカー・マゴッチ氏の講演 (2h40m) . . . . .	3,000 円	(200 円)
VHS ビデオ: ティモシー・ワイリー氏の講演 (2h45m) . . . . .	3,000 円	(200 円)

※ビデオは日本語逐次通訳付きです。

お問合せ、御注文は先に下記の E-mail、または FAX 宛にお願い致します。

その際、書籍名と送り先の郵便番号、住所、氏名、電話番号もご記入願います。

ご返事で送料を含めた代金やお振り込み方法等のご連絡を致します。

※正式な御注文から 2 週間以内に発送致します。

※1 種類で沢山の部数を御注文の場合は、事前に在庫を下記の E-mail または FAX で確認して頂いてから、お願い致します。

※以上の書籍は今後増刷がありませんので、在庫が無くなりましたら、ご容赦願います。

< お問い合わせ >

日本サイ科学会事務局 〒 271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町 41-506

E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

FAX 047-330-4091

## 本部例会ビデオ映像販売のお知らせ

ハイビジョン映像・音声ファイル(約3時間)を記録したUSBメモリーでお送りしますので、ほとんどのデスクトップあるいはノート型のウインドウズ・パソコンで見ることが出来ます。

価格 1件につき 二五〇〇円  
(送料含む)

※御注文はメールまたはFAXで左記に掲載のメールアドレス(またはFAX番号)に、「20※※年〇月〇〇〇〇氏ビデオ購入希望」と記して、郵便番号、住所、氏名、電話番号を書いて、御注文願います。2週間以内に発送致します。

office21@psij.mail-box.ne.jp  
FAX 0477-330-4091

お支払いは、到着後同封の郵便振替用紙で8日以内にお振り込みただければ、結構です。

以下のビデオ映像から、御注文願います。

- ◎2015年5月本部例会  
講師 水華氏「君を見放したりはしない―宇宙神技点描画家―水華の世界(ヒカルランド)」  
講師 上部一馬氏
- ◎2015年6月本部例会  
「巨大地震を1週間前につかめ」  
講師 末武信宏氏
- ◎2015年7月本部例会  
「先端アンチエイジング医療&超人を生む自律神経の開発」  
講師 飛沢誠一氏
- ◎2015年9月本部例会  
「見えない世界の情報を如何に活用するか?」  
講師 山田欽子氏
- ◎2015年10月第25回全国大会  
「あなたの人生が楽しくなるインド占星術」  
講師 志賀一雅氏
- ◎2015年11月本部例会  
「あの世と多次元世界」  
講師 坪井香讓氏
- ◎2016年2月本部例会  
「霊魂観の現在」  
講師 正木晃氏
- ◎2016年4月本部例会  
「神々の謎」  
講師 沖田祐美子氏
- ◎2016年5月本部例会  
「意識、無意識、そして潜在能力を脳の観点からどこまで解明できるか?」  
講師 河野貴美子氏
- ◎2016年6月本部例会  
「運」がつく人「霊」が憑く人  
講師 エスパイ・小林氏
- ◎2016年10月  
「78Hzのスローα波の驚異」  
創立40周年記念大会  
講師 志賀一雅氏
- ◎2016年12月本部例会  
「藤枝流健康増進法」  
講師 藤枝伸二氏
- ◎2017年2月本部例会  
「私たちの存在の本質について、波動的、物質的視点から考える」  
講師 秋山佳胤氏
- ◎2017年4月本部例会  
「子供達の出産前の記憶が教えてくれること」  
講師 池川明氏
- ◎2017年6月本部例会  
「自分も知らない自分と出会う―夢のチカラ」  
講師 大高ゆうこ氏
- ◎2017年9月本部例会  
「人類の存亡を分けるもの」  
講師 小林敦氏
- ◎2017年9月本部例会  
「健康で長生きすることを科学的と心霊的、そしてSWIIについての実演」  
講師 石川允朗氏
- ◎2017年10月第26回全国大会  
「AIを乗り越えるのは? AI「人工知能」vs PSI「サイ能力」」  
シンポジウムテーマ「AIを乗り越えるのは? AI「人工知能」vs PSI「サイ能力」」  
講師 篠浦伸禎氏
- ◎2018年2月本部例会  
「覚醒下手術から始まる統合医療」  
講師 篠浦伸禎氏
- ◎2018年4月本部例会  
「ロゴストロンシステムが拓く未来」  
講師 七沢智樹氏、杉山彰氏
- ◎2018年6月本部例会  
「オーブ研究の現状報告」  
講師 苗鉄軍氏

自由度の制限)。

(その2) 外気を放出させ、体外に意識体を造る。

目隠しをして、外部を見る事を試みる(ASCの儘)。すると、脳の無意識層から視覚を持った「気」が体外に放出される。これを、(1) 体外にある真オーブ(依り代)に付着させて、意識体を形成させる。(2) ASC下にある能力者の意識の指示により、体外に有る意識体(ある程度は物質化されている)は、願いを叶える為の努力(念写続行)を継続する。(3) 福来先生は、念写の「念」は、**「願いを持ったエネルギー」**である、とした。

これは、(4) 体外に、見えない人がいる、つまり、願いは意識、エネルギーは肉体を意味している。この時の意識は、ASC下での制限された意識(物質化)である。また(5) 「念」、「気」は、実験によると、近赤外線領域(活性化エネルギー、1.38 eV)に潜在して

いるので非可視である。

(6) 今から約110年前の福来先生の頃は、二元論が主流であった。-----、つまり、形而上学としての意識は、物質ではないので、計測できない「科学では扱えない」、と考えられていた。-----しかし、(7) 今では、量子論(科学)でも心(意識)を扱う様になってきた。

以上を、「念写」の方法を用いた「意識の物質化」とよぶ。

(8) 念写とは、心の中で思い浮かべた文字や絵を、遮光状態にしてあるフィルムの上に映し出す、というもので、1910年に福来友吉博士によって発見された。それから108年後、私たちは、以上の方法を用いて、動的な念写の実験に成功している(2018年)。能力者は佐藤禎花先生(女史)。夜の上空に、三日月型の月のオーブ念写像の動的変化の連続撮影に成功している。

講師 由井寅子氏

「体・心・魂を三位一体で治癒に導く未来の医学『ZENホメオパシー』」

◎2018年7月本部例会

講師 清水浦安氏

愛宕なみ氏

「天界に帰還した中村天風先生が今の日本人に伝えたいこと」

◎2018年9月本部例会

講師 秋山真人氏

「40年余の宇宙文明コンタクトから判ってきたこと、異星人と意識」

◎2018年10月第27回全国大会

シンポジウムテーマ「水と健康」

◎2019年2月本部例会

講師 東中川徹氏

「エビジェネティクスとは何か？」

◎2019年4月本部例会

講師 佐々木茂美氏

佐藤禎花氏 苗鉄軍氏

「オーブ研究の最近について」

◎2019年6月本部例会

講師 小久保秀之氏

「マイクロPK現象の発生メカニズムについて」

◎2019年9月本部例会

講師 志賀一雅氏

「脳波とバンアレン帯との共鳴に

ついて」

◎2019年10月第28回全国大会

シンポジウムテーマ

「スピリチュアル・ヒーリング」

◎2020年2月本部例会

講師 アマナ(呉清恵)氏

「カタカムナ潜在物理」を基にした生命創造の基礎構造(仮説)による意識体ゼロ化を可能にするヒーリングメソッド」

◎2020年9月本部例会

講師 山崎正男氏

「多能性幹意識の誘導による超能力の覚醒とシター波の脳波(iPT意識)」

◎2020年10月第29回全国大会

シンポジウムテーマ「サイと免疫力」ガン・ウイルスとの闘いも含めて」

◎2021年10月創立45周年記念大会

シンポジウムテーマ「サイと瞑想」

◎2021年12月本部例会

講師 志賀一雅氏

「ESPやPK現象を脳波で解明する！」

◎2022年4月本部例会

講師 浪平博人氏

「生命現象発生の数理仮説」

くだろう。

ところで、「サイ科学」の先駆者ともいえる故井村宏次氏（「サイテクノロジー；工作舎」の著者、生体エネルギー研究所長）は、社団法人生命科学振興会研究助成論文「言霊の解明とセラピーへの応用」の共同執筆者であり、また世界的ダウザー、故ビル・コックス氏を日本に招くなど「サイ科学」の前進に大きく寄与した。

関西日本サイ科学会で開講した「ビル・コックス メモリアルKPSダウジング講座」（和田高幸講師）には、のべ200人を超える受講者が参加したが、現在はオンラインで系統的にダウジング技術を習得できるシステムとなっている。だれでも、いつでも参加できるといった便利さがあるので「テレワーク時代にピッタリ」と好評だ。なお、KPSダウジング講座に一度でも参加した人であれば、受講料（BASIC・ADVANCED通しで140,000円＝カメロン・オーラメーター共）が50%引きになるという大きな特典があるのでお見逃しなく。お問合せは、電話（06-6624-0559）またはFAX（06-6624-5061）で関西日本サイ科学会事務局（まつむし音楽堂）へ。

この講座の特徴は、感覚器官のトレーニングに主眼を置いていることだが、ダウジングはいわゆる「超能力」（ESP；Extra Sensory Perception）ではない。「ESP」は、五感（五官の感覚器官）を超えた「第六感」という人もいるが、ビル・コックス氏はESPについて「Extended Sensory Perception（五官の拡張能力）」と表現している。

「五官」には左右の脳も含まれるが、つまり「感じる」ことを鍛えれば、ダウジングはだれにでも可能なテクニックなのだ。「何を探すか」。ダウジングにおいては、まずターゲットの絞り込みとイメージの描き方もたいせつである。

※オンライン ダウジング講座の概要を添付します。

●ビル・コックス メモリアル

F&Wダウジングスクール（オンライン）

・BASICコース 2021年11月開講

・ADVANCEDコース 2022年3月開講

BASICコース

- 1) 「ダウジング」で何ができるか
- 2) まず「感じて」みよう
- 3) ダウジングで使う器具と持ち方
- 4) YESとNOのプログラム（左右脳と二元論）
- 5) ターゲティングとイメージング（何を探すか）

ADVANCEDコース

- 1) 形のエネルギー < AURA図を描いてみよう >
- 2) 形や物質の放射エネルギーをいかに感じるか
- 3) 左右脳の領域を拡張するには < 情報量UPと異次元の情報入手 >
- 4) 「当てもの」と「直観」 < 品質評価のテクニック >
- 5) マップ（フォト）ダウジングの方法と演習 < 地震断層、身体疾患など >

※詳細は関西日本サイ科学会のホームページをご参照願います。

## 「念写」の方法による「意識の物質化」

栗田 慶祐

（その1）予め準備をする。

（1）オーブ現象の再現性、-----「水スプレー法」を用いる事により、オーブの出現率を、約1/50から約1/3に変化させる。-----再現

性の確保（科学として必要）。

（2）呼吸法などを用いて脳波を下げて（7～8Hz）ASC（変性意識状態）に入り、願いを継続しながら意識を物質に近づける（脳活動の



〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 日本サイ科学会発行  
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp  
公式サイト <http://psi-science.org> ML申し込み先 office21@psij.mail-box.ne.jp

## 「サイ科学(会)との出会い」を振り返って ～ UFOからダウジングへ ～

関西日本サイ科学会会長 和田 高幸

わたしが日本サイ科学会(旧PS学会)へ入会した動機は、生駒山の尾根沿(つた)いを低速で音もなく飛行する「空飛ぶ円盤」(当時は「UFO」という言葉がなかったので「円盤」が一般的な名称であった)と至近距離で遭遇(1974)したことで並々ならぬ好奇心が芽生えたからである。

「大阪科学技術センター」の一室で開かれるPS学会(大阪)の研究集会に参加したのは1976年頃だったと思うが、当時事務局は木村六郎氏の長女、木村のり子さんが仕切っていた。2017年頃亡くなられてから新しく事務局を組織。アンケートにより参加者の属性などを調べ、新たにホームページを立ち上げた。その後、スタッフたちが仕事や健康上の理由で去ったため事務局が分解、会長のわたしが事務を引き継いだというのがこれまでの経過である。

松下の音響研究所におられた木村氏の長男でドラム奏者、陽一氏が研究集会の講師を務める(2018)など木村家とのご縁は続いているとはいうものの関西サイ科学会の財政は苦しい。会場の変更もさることながら、オンライン配信の実験(2022/3/27)など、専ら経費をいかに落として収益をあげるか試行錯誤している最中だ。「学会」としての出版事業は東京本部マターだが、サイ科学研究の方向付け、現会員の維持、研究集会や分科会参加者の増加など課題は少なくない。

当初から研究集会は故木村六郎氏が進行、炊飯器などの家電、エレキギターや低周波治療器など多数の発明で知られる故政木和三氏(阪大工学部工作センター長)が毎回参加されていたことが印象に残っている。

さて、UFOとの接近遭遇を契機として噴き出した科学探求心により長年かかわってきたサイ科学会であるが、研究集会への参加という点ではわたしには数十年という大きなブランクがある。本業(産経新聞社勤務)が忙しかったということもあるが、つまりは心の余裕がなかったのかもしれない。会長に就任(2019)してからは実務面での処理時間を必要とした。行き届かないが、作業の効率化を図るため従来はハガキで通知していた研究集会の案内は電子メールに切り換え、HP上での参加通知を促進した。高齢化する参加者には多少(2017)の戸惑いもあろうかと思われたが、デジタル化は時の流れであった。

とはいえ、UFO関連の拙著読者であるUFOリサーチャーたちと再会したり、また旧知の研究者に研究集会の講師を依頼することもあり、サイ科学会を通じてわたしの脳が少しずつ整理されていくというメリットも出てきたのでありがたく存じている。UFO、あるいはその現象の背後にある存在については近未来にほぼ解明されるだろうが、「サイ現象」の探求には人や組織が必要だ。この点において、世間ではサイ科学会の存在に一目置





# サイジャーナル

月刊  
4-7-8  
第464号

日本サイ科学会 令和4年7月1日発行

本部 〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 郵便振替 00100-2-15344 日本サイ科学会  
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

<b>東 北</b> 〒981-0904 仙台市青葉区 旭ヶ丘1-36-1 アサノビル201号 佐佐木 康 二 ☎ 022 (279) 0908・FAX 022 (274) 0097	<b>中 部</b> 〒455-0053 名古屋市港区 名四町113 眞 野 博 英 ☎ 090-9196-2963	<b>北 陸</b> 〒920-0031 金沢市広岡2-7-25 プレミスト金沢駅西口1 804号 佐 藤 禎 花 ☎ 076 (234) 2034	<b>関 西</b> 〒545-0034 大阪市阿倍野区 阿倍野元町1-2 和 田 高 幸 ☎ 06 (6624) 0569・FAX 06 (6624) 5061	<b>九 州</b> 〒814-0015 福岡市早良区 室見1-1-3-2F 伽 羅 ☎ 070 (7782) 6216・FAX 092 (846) 8200
---	--	--	---	---

## 七月本部例会のお知らせ

不思議体験談 写真映像発表・  
討論会(発表者募集中)

日時 令和4年7月18日(月祝)  
午後1時30分～4時30分  
会場 北とびあ9階701会議室  
交通 J R京浜東北線王子駅下車  
徒歩2分、ホーム最北端(赤  
羽寄り)の階段を下り改札  
口を出て見える高層ビル  
会費 一千元(会員・一般とも)

皆様がこれまでに体験した不思議な現象や不思議な写真・映像を参加者の皆様に紹介しながら、参加者全員で解釈や討論をして、共有する会です。

UFOと宇宙人、オーブや心霊写真、地震雲など地震前兆現象、それらに関わる動画等、是非日本サイ科学会事務局に事前に「プリント写真」あるいはUSBメモリの郵送、あるいはメール添付ファイルで送信いただければ、有り難いです。(送られたものは返却できませんので、コピーをお願い致します。)

スプーン曲げ等の念力、透視能力・予知能力などサイ能力に自信のある方、または友人、知人に能力者のいる方は是非お連れしてください。

特別講師はおりませんが、参加者の皆様の自由な発言でいつも楽しい会になりますし、終了後の懇親会も面白い話題で盛り上がります。

参加費は、会員、一般とも千円です。ので、気楽にご参加願います。

※8月の本部例会はお休みとなります。

## 九月本部例会のお知らせ

この世の人生で活躍、満足する方法とは？

講師 飛沢誠一氏

日時 令和4年9月18日(日)  
午後1時30分～4時30分  
会場 北とびあ9階902会議室  
交通 J R京浜東北線王子駅下車

## 今月号の記事

- ◎ 七月本部例会のお知らせと募集
- ◎ 九月本部例会のお知らせ
- ◎ 御寄付御礼
- ◎ 十月第30回全国大会発表者募集
- ◎ 関西日本サイ科学会7月研究会のお知らせ
- ◎ 関西日本サイ科学会夏季放談会のお知らせ
- ◎ 第46回宇宙生命研究分科会予告
- ◎ 令和3年12月本部例会の報告I
- ◎ 第四六六回関西サイ科学会報告
- ◎ 第四六七回関西サイ科学会報告
- ◎ 6月の定例幹事会にかわる「お茶会」に関連して
- ◎ 人生を命が消えるまで心も健康でありたい生き方
- ◎ 名著こぼれ話(アーカイブ)
- ◎ 関英男先生関連書籍の販売
- ◎ 超常現象として願いたい事を叶える
- ◎ 理想社会への道

徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

会費 会員二千円(当日入会可)  
一般三千元 学生一千元

講演内容

実際多くの人がこの世に生まれ

て活躍して、有意義な人生を送りたいと願っている。しかしながら多くの人が自分の人生に満足感が得られない状態で人生を終わっている。ところが多くはないが、自分の人生をとっても満足して、幸せな一生だったと感謝して死んでいく方もいます。この差はなんでしようか？一般的には人生は能力、努力や運等で決まっていると思われているが、実際には異なります。

私は500人程の方々の過去世をリーディングして今生のアウトプットと過去世(5世代)、今生の人生の活性度、人生の波動の高さの三つのパラメーターの相関関係をまとめて観ると、今世のアウトプット(人生の満足度、社会への貢献度、金銭的な評価)とこの三つのパラメーターの関係が定性的に表現できる事が分かりました。今回の報告ではこの相関について、なるべく定量的な相関式で説明させて頂きます。

※長年一流企業のエンジニアをやりながら、見えない世界に興味をもち、いろいろな技法を学び自分独自のヒーリング法を開発した方

です。健康改善に興味のある会員の皆様は、ご友人、知人をお誘いして、ぜひご参加願います。

#### ◎飛沢誠一氏のプロフィール

某一部上場企業にて31年間技術開発として各種製品を開発に従事、研究所長まで務めた。30年前に不思議な体験を通じてヒーリング、チャネリング、アカシックレコーディング、ディングを体得。会社勤務中から人体はじめ土地、建物などのヒーリング・浄化方法など開発実践してきた。10年前このレイキ気功技術開発とその施術・指導に専念するため会社を設立、高次元レイキ気功を開発した。現在はその技術指導・普及活動に力を注いでいる。

#### 「心を科学する博物館」と一般の御寄付御礼

(6/18受領分まで)

金二千円也 八幡 みわ 様  
金一千円也 瓜生昌代司 様

### 2022年日本サイ科学会 第30回全国大会発表募集

毎年の重要な行事である全国大会が、今年も10月10日(月・祝)に開催されます。会員の研究発表+シンポジウムが予定されておりますが、会員の皆様には積極的な発表ご参加を期待しております。

今年のシンポジウムのテーマは「あの世とサイ」ということで、宗教や心霊科学にとって主要なテーマとなります。死後の世界について、サイ科学的な観点からのアプローチと解釈を検討していく所存です。

会員の研究発表では、シンポジウムのテーマに関してでも、そうでなくてもOKであり、これまでの研究での新しい発見、現在もしくは近いうちにデータ取りをしてまとめたこと、偶発現象(UFO、心霊現象等)の目撃と原因の推測・解明、様々なサイ現象の仮説(理論)など「サイ」に関連することなら何でも結構ですので、ご自分の考えや研究成果をまとめ、発表させて頂きたいと存じます。

7月末までにタイトルと簡単な内容(200字くらい)をメール、またはFAX、ハガキでお送りいただき、一応審査させていただきます。通りましたら8月31日までに原稿ファイルをメール添付等で戴きたいと思えます。原稿の書式は後でお知らせ致します。

※全国大会での発表はできないが、論文集「サイ科学」の資料として、発表したい原稿も募集致します。論文集「サイ科学2021」末頁の「サイ科学の投稿審査規定」をよく読んで、応募願います。

#### 関西日本サイ科学会 七月研究集会のお知らせ

人類史と見えない『音』の世界  
〜調性、周波数・音のあれこれ〜

講師 河野正孝氏

(指揮者、オーボエ奏者、関西室内楽協会代表)

日時 令和4年7月16日(土)

13:30～17:00 (13:00開

場)

会場 まつむし音楽堂2階Aスタ

ジオ

・阪堺電車上町線「東天下茶屋駅  
下車徒歩5分

・大阪メトロ御堂筋線「昭和町」  
駅から徒歩15分

・まつむし音楽堂から阿倍野筋沿  
いに徒歩10分

会費 会員及び同伴の家族二千元  
一般三千元 学生一千元

終了後、講師を囲む懇親会があ  
ります。(於「わのわ」《あべのペ  
ルタB1F》、参加費3500円)  
※懇親会への参加は、当日受付に  
てお申し出ください。

※参加のお申込みは、関西日本サ  
イ科学会公式サイト「参加予  
約」フォームからお願い致します。

<http://ladies.jp/kps/ken.html#ken463>

「言語」に先立つ「音」の知覚は  
人類の歴史に大きな影響を与えて  
きました。音の影響について  
はあまり知られていないのが実情  
ではないでしょうか。講師はヨー  
ロッパで西洋音楽を学びオーケス

トラの中核となるオーボエ奏者と  
して、また指揮者として音の世界  
を横断、実践してきました。その  
経験から「見えない」音の世界を探  
求、多くの知見を得たとあります。  
今回は楽曲の調性や音程、さらに  
周波数など、生体を与える影響に  
ついてもお話しいたします。音  
楽によって脳波がどのように変化  
するか、かんたんな実験も予定し  
ています。ぜひご来聴ください。

### ◎河野正孝氏のプロフィール

大阪音楽大学、ドイツ・フライ  
ブルグ音楽大学卒業、オーボエを  
ハインツ・ホリガーに、ハノーヴ  
アー音楽大学(卒業)ではイン  
ゴ・ゴリツキに師事。帰国後、関  
西室内楽協会、大阪チェンバーオ  
ーケストラを設立して室内楽活動  
を積極的に行う。1989年大阪  
市「咲くやこの花賞」受賞。また、  
ソリストとしてリサイタルや大阪  
フィルハーモニー交響楽団との共  
演など活発に演奏を行い、宝塚ベ  
ガコンクール審査員、大阪芸術大  
学准教授、読売室内楽コンクール  
アドヴァイザーなどを務める。関  
西室内楽協会主宰、大阪チェンバ  
ーオーケストラ代表。やまなみグ

リユーネ管弦楽団音楽監督。

### 恒例「関西日本サイ科学会 夏季放談会」

日時 8月20日(土)

14:00～17:00

会場 まつむし音楽堂2階Aスタ

ジオ

参加費 3500円(飲食を含む)

会員、非会員を問いません。サ  
イ科学に関心をお持ちの方ならど  
なたでも参加できます。

※参加のお申込みは、関西日本サ  
イ科学会公式サイト「参加予  
約」フォームからお願い致します。

<http://ladies.jp/kps/ken.html#ken463>

内容

ワゴンセール、歌曲(ゲスト歌手  
松山七織、ピアノ/井之元加奈)、  
タケダトリオによるジャズの生演  
奏などを予定しています。

13:30 まつむし音楽堂合同慰霊祭

(安倍晴明神社宮司が出仕しま

す。)

14:00～15:00 開会のあいさつ、

乾杯、自己紹介 など

15:00～15:15 歌曲演奏(ソプ

ラノ/松山七織、PF/井之元

加奈)

17:00 歓談、タケダトリオ演

奏(リクエエスト可)

\*ワゴンセール併催(サイ関連グ

ッズ@1000円から)

※関西日本サイ科学会8月の研究  
集会はお休みとなります。

### 第46回宇宙生命研究分科会

第16回 UFO\*オーブシン  
ボジウム

テーマ「宇宙人革命(其の2)」

日時 令和4年7月23日(土)

午前10時～午後4時30分

会場 北とびあ7階第2研修室

交通 J R京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤羽

寄り)の階段を下り改札口を出

て見える高層ビル

参加費 一般 二千元

サイ・サトル会員、学生、60歳以上一千元

宇宙人 0円(但し受付の要認可)

※事前参加申し込みは不要です。

※当日会場にて直接、現金にて参加費をお支払い下さい。

京都大学でも宇宙人との遭遇に備え「宇宙倫理学」講座を今年度から開始、アカデミズムでも宇宙人問題が認められている今、昨年に引き続き、「宇宙人革命」をテーマに更に深めて探求。現在、宇宙人革命は如何に進行しているか？ UFO\*宇宙人との接触者を中心に、日本サイ科学会ならではの、超能力問題も考え合わせながら、学んでゆこう！ 皆さん、是非いらしてくださいね？

### 令和3年12月本例会報告I

ESPやPK現象を脳波で説明する！

講師 志賀一雅氏

脳波研究の動機

私は大学を卒業して1961年に松下電器産業の研究所に入りました。本社は大阪の門真にあるのですが、東京地区にも研究所を造ろうということ、知り合いのついでで入社致しました。入って最初にやったのは半導体の物性研究であつたり、それを応用する集積回路の製造とか、やがてはLSI(大規模集積回路)の開発をしておりました。

60年代後半に米国で開催された国際会議に半導体物性の研究発表のため初めて渡米したのですが、そのときに研究者仲間でも話題になつていたので、脳波のアルファ波についての研究でした。アルファ波は初めて聞く話でしたが、知的生産性上がる、いろいろなアイデアが浮かぶ、アイデアに基づいて意欲的に実験するとかあるいは創るとか、また器用に手足が動くのも脳波でアルファ波が強いときなのだ、というような説明を聞きました。

それなら私自身の研究所において、アイデアとか特許を書くとか、あるいは実験しながらそれを証明するという行動に対して意欲的で

あるためには、自分がアルファ波が出るようになればいいのではなにかと考えました。デモンストレーションでいろいろ展示があつたものですが、自分の脳波を測らせてもらったのですが、まったくアルファ波が生まれませんでした。それでアルファ波が出るようになったら、アイデアが出るのではないかと、研究所の役員としては、基本は特許を申請して登録されて実用になったら、評価が高くなるのですね。ところが特許のアイデアがなかなか出なくて書けなかつたのです。ですからアルファ波が強い状態で考えればアイデアが出て、特許も取れるかなと考えて、脳波のアルファ波をより強める方法を吸収して、日本に持ち帰ろうと考えました。そこから脳波の研究が始まりました。

脳波の研究をしておりましたが、日本ではその研究結果を発表する場がないのですね。強いていえば心理学とか心理生理学等の学会で多少発表させてもらうことができました。

そうこうするうちに現在本会名誉会長である電気通信大学の佐々木茂美先生から依頼がありまし

た。PKやESPを引き起こす人の脳波がどうなっているかということ測定してほしいという依頼でした。私は個人的にはいわゆる超能力現象に興味はあつたのですが、オフィシャルに企業の研究所としてそれに取り組みたいのは、ちよつと問題ありとなりましようかと懸念がありました。

上司に自分の出身大学、電気通信大学の佐々木茂美教授から依頼があつた旨伝えましたら、即座にダメの判断がでました。後年ソニーで超能力の研究をした時期がありますが、松下電器産業では最初からNGでした。

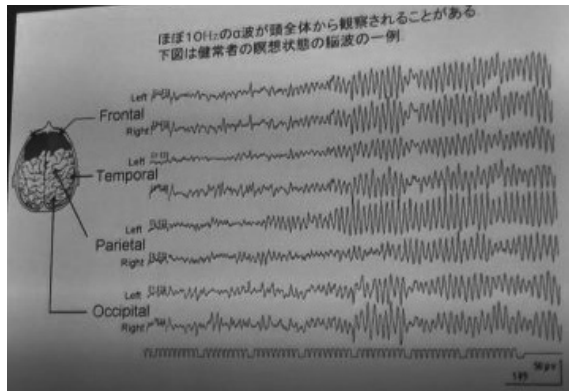
それで内緒に日曜日の夜などに大学に何つて、透視能力者の山下少年の実験中の脳波測定をしておりました。その後、PK能力者の清田少年の脳波測定もしてりました。清田益章氏とは半世紀ずつとお付き合いがあり、今日の報告の中にも彼の最近のすごいものをお伝えします。それらを手がかりに私も長いことこの分野の研究を続けてきたので、それなりの仮説を立てまして皆様方にお伝えしますので、厳しいご批判をいただきますがらさらにこの仮説を仕上げていこうと

いう希望をもっております。研究所の上司がダメだと言ったものを隠れてやっておりましたが、結局ばれてしまつてすごく怒られて、会社を首になってしまいました。研究所のメンツもあるのですが、依願退職になったのですが、幸い私がつくった脳力開発研究所に2年間委託研究をいただきました。このように紆余曲折がありましたが、私は古くから脳波研究に取り組んできました。



いろいろな場所での脳波測定では病院で使うような大型の脳波計

は使えないので、パソコンに生体アンプをつないだりして、脳波を計測できるような性能に仕上げて測定しました。チャンネル数は8チャンネルで測定しますが、前頭の左右、側頭の左右、頭頂の左右、後頭の左右で脳波を測定しました。



当時の脳波の知見としましては、目を閉じて静かにすると後頭のアルファ波が沢山出るが、他の部位ではアルファ波はほとんど出ないとなつておりましたが、実際に8チャンネルで測定しますと、

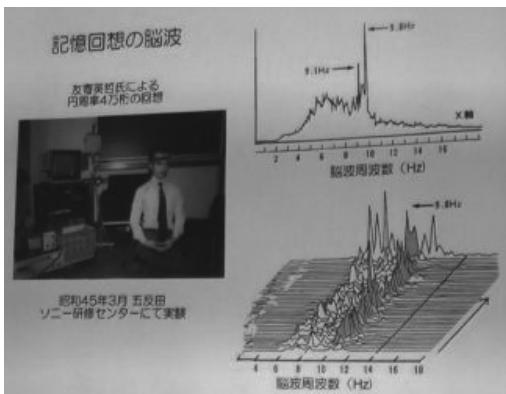
前頭、側頭、頭頂でも沢山出ておりました。

能力者の脳波計測

★記憶力世界一・友寄英哲氏

円周率4万桁暗記 9・8Hzのミッドアルファ波が優勢

ソニー社員であつた友寄氏は、円周率4万桁を18時間で言い終えたという事で、3年間ギネスブックに載りました。



友寄氏が円周率を思い出しているときの脳波を測定しました。9・8Hzが非常に強いピークに

なるのですが、1分の1揺らぎもあり、その中心周波数は0・1Hzくらいの変化はします。

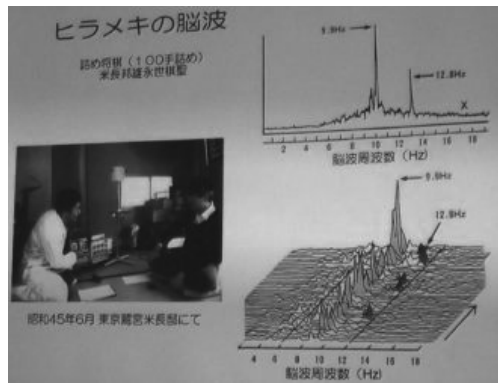
非常に面白いのは人間ですから機械と違って、円周率を思い出すとき非常に早くすらすらしやべれるときと、ちよつとゆつくりして一生懸命思い出そうとしながら思い出せなくて黙つてしまうこともあります。円周率をしゃべるときにアルファ波の山がちよつと低くなつて途絶えるときには思い出せないのです。そして深呼吸しながらアルファ波が強くなると思ひ出すのが早くなり、アルファ波が一段と強くなると、とんとんとと思ひ出すのが早くなります。こういうアルファ波が強くなるような脳状態のときには、ものを覚えるかと思ひ出すというのはスムーズにいくのではないのでしょうか。

★独創的発想力・米長邦雄氏

100手詰めの詰め将棋を5分で解く 9・9Hzのミッドアルファ波が優勢

永世棋聖の米長邦雄氏に100手詰めの詰め将棋を考えているときの脳波を測定させていただきました

した。5分くらいで解いてしまいました。

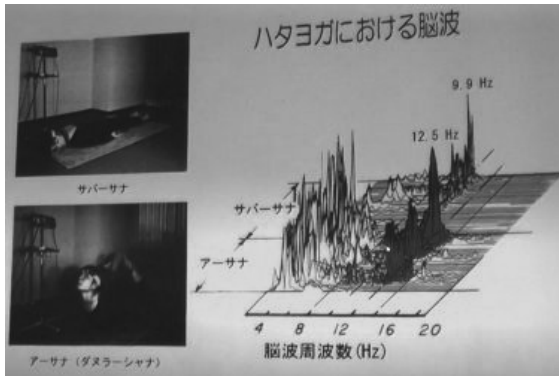


図は一生命考えているときの脳波ですが、閃きがときどき出ますが、合間に12・8 Hzの周波数が出てくるときには詰みの方向ではないと考え直しているときです。最後に9・9 Hzのミッドアルファ波が強く出たときに、「解けたよ、君」とおっしゃいました。

★ハタ・ヨガにおける脳波

ハタ・ヨガのエキスパートに、2種類のポーズをしているときの脳波を測定しました。筋肉に刺激を与えながら心を集中させるアー

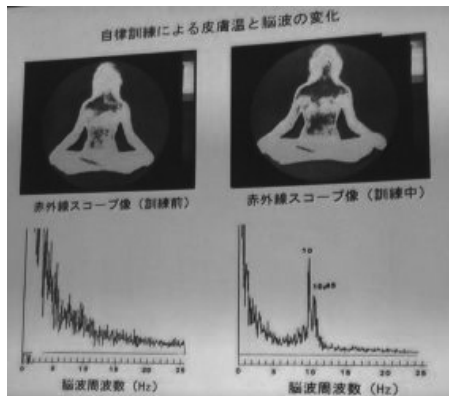
サナ(ダヌラーシヤナ)ときの脳波は、12・5 Hzのファーストアルファ波が強く出て、その後筋肉を完全に弛緩させ何も考えなくリラックスするサバーサナでは、9・9 Hzのミッドアルファ波が強くなりました。



自律訓練法による皮膚温と脳波の変化

自律訓練法はドイツの精神科医シュルツによって創始された自己催眠法であり、リラクゼーション技法です。図は自律訓練法をしているときの脳波の周波数です。右

側はおなか温かくなるという暗示のときの周波数ですが、10 Hzのミッドアルファ波が非常に高く出ます。



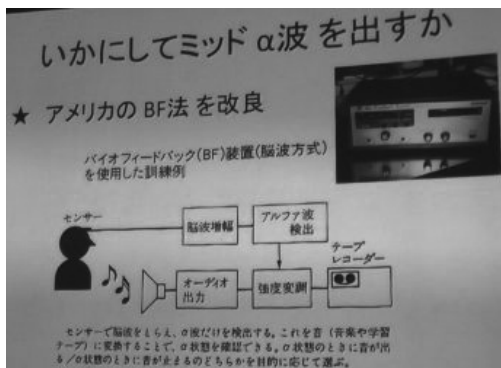
いかにしてミッドアルファ波を出すか

- ★自律訓練法…調身、調息、調心
- ・手足が温かくなる↓全身の血行が良くなる
- ・おなか温かくなる↓内臓の働きが良くなる
- ・額が涼しくなる↓勘が冴えてくる

こういふ3つの変化が出て来たら、おおむね自律訓練法はうまく

いつているよと評価されます。では脳波を測りながら自律訓練法をしたらどうなるか？ミッドアルファ波が強く出ればなるほど、手足↓おなか↓額のステージに移っていきます。

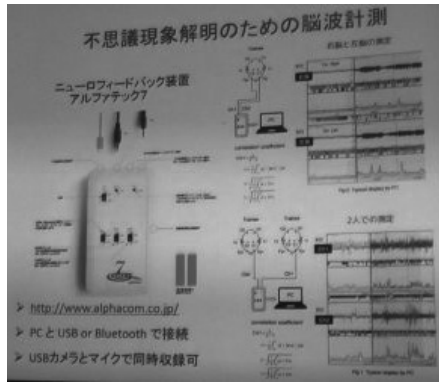
★アメリカのBF(バイオフィードバック)法を改良



図の右上の装置は松下電器産業に所属していたときにつくったものです。脳波を測定しながら、アルファ波が強く出るとテープレコーダーが動き出して、それに録音されている内容(鳥の鳴き声、波

の音等)が聞くことができる装置です。これによってアルファ波を強く出す訓練になるといふことで、当時の米国では人気が出ました。

不思議現象解明のための脳波計測  
図は松下電器産業を辞めてから2年間の委託研究のときに、開発した小型の脳波計です。

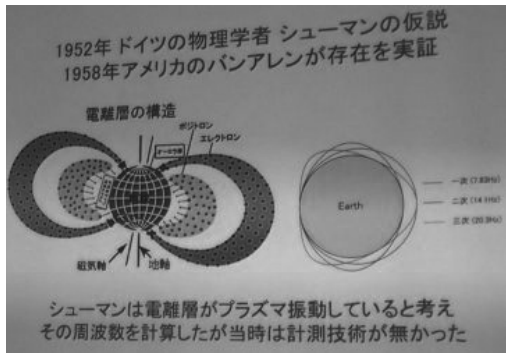


小型にするために2チャンネルにしたのですが、右脳の脳波(チャンネル1)と左脳の脳波(チャンネル2)を測定し、両側の脳波の位相が揃うと表示されるようになっていきます。言い換えれば、本音(右脳)と建前(左脳)が合致すれば、脳の活動は非常に効率的に

なります。この装置はそのように両側の脳波の位相が揃うとフィードバックの音が鳴るような仕組みになっております。

この装置は2チャンネルで2人の脳波を測定することもできます。例えば生徒と教師、あるいは選手とコーチの間の脳波の位相が揃えばコミュニケーションはうまくいっているということになります。二人でフィードバックの音が出るように訓練するとコミュニケーションが良くなり、選手の成績が伸びたりします。

シューマンの仮説とバンアレン帯

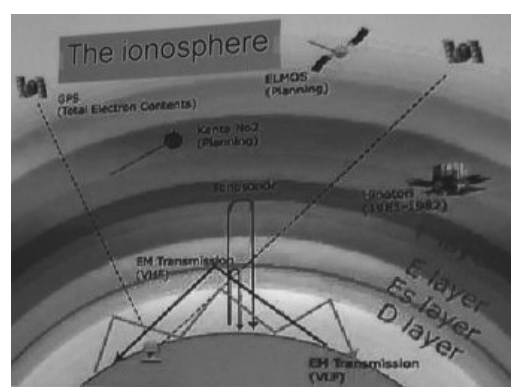
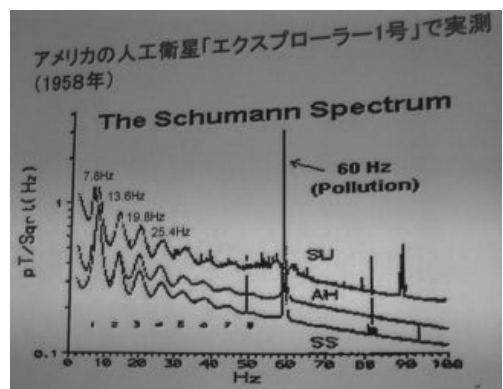


よく周波数を調べますと、いつもうまくいっているときは7・8 Hzのローアルファ波、13・6 Hzのファーストアルファ波、19・8 Hzのベータ波、25・4 Hzの4種類の波が脳波として際立って出て来ます。

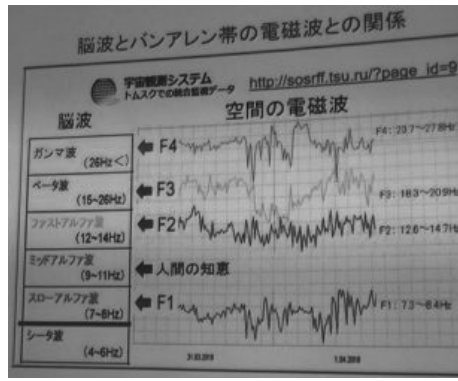
どうしてそれらの周波数が出てくるのか何を探しても見つかりませんでした。1952年にシューマンが地球の外側にプラスとマイナスの電離層が出来ていて、その電離層がプラズマ振動して電磁波が発生しているという仮説を出しました。その周波数も計算して出したのですが、当時はその計測技術がありませんでした。

たまたま米国のアポロ計画でいきなり人間を月に送るわけにはいかないので、ロケットで空間の状況を調べました。そして1958年米国の物理学者バンアレンがその電離層を発見したため、「バンアレン帯」という名前がつけました。バンアレン帯の周波数は先ほど述べました脳波のピークの4つの周波数と合致するのです。右側下図のように地球の大気圏の外側までプラスとマイナスの電離層がすごく大きな領域で存在し

ています。



そこで人工衛星「エクスペロー1号」でその周波数を計測しました。F1…7・8 Hz、F2…13・6 Hz、F3…19・8 Hz、F4…25・4 Hzのピークがあります。これらの周波数は毎日計測されて、ネット上で見る事ができます。



私は「ちよつと待てよ、これらのピークの周波数と脳波の周波数の分け方と一致するのではないか」と思いました。F1がスローアルファ波、F2がファーストアルファ波、F3がベータ波、F4がガンマ波です。(続く)

#### 第四六六回関西日本サイ科 学会研究集会報告

人生の大転換を画した竹炭の  
効用

講師 岩熊裕明氏

(株式会社夢大地 代表取締役)

日時 令和4年4月16日(土)

会場 阿倍王子神社参集殿(2F)

今ではあたりまえとなったWiFiの電波が届かない四国の山奥で竹炭を焼く岩熊裕明が家族ともども人生の大転換を画した竹炭との出会いやその効用についてお話しいただきました。

竹は今、日本中に放置され竹林化していますが、それには大きな訳があるようです。竹は今後地球を救う為にならぬ植物です。否が応でも広がり続けていると考えられるのです。竹の持つエネルギー特性は計り知れませんが、元素成分にも特徴があります。竹の本体には特に鉄分が多

く含まれており、また竹の笹の葉には沢山のケイ素が含まれています。植物の元素成分は、生のままで炭化した後でも同じであることが分かっていますので、長期利用・長期保存が可能である炭にすれば、地球環境改善と人類や生き物の健康に役立てることが出来ます。

#### 第四六七回関西日本サイ科 学会研究集会報告

見えない世界のリアルな能表現とサイ科学の接点を探る

講師 山中雅志氏

(観世流能楽師、山中能舞台主宰)

日時 令和4年5月14日(土)

会場 阿倍王子神社参集殿(2F)

幽玄の世界をあつかう「能」は、600年以上の命脈を保つ古典芸能。演目の大半が霊魂など「幽(かく)れた世界」を扱っている点で特異ですが、見えない世界を扱う

サイ科学と共通するところもあります。今回は、観世流シテ方能楽師、山中雅志氏を迎え、見えない世界についてのお話をうかがい、サイ科学との接点を垣間見ることができました。講演では、能面など手に取っての解説、また参加者が能装束をつける実演もおこなわれ、貴重な体験となりました。

#### 関西日本サイ科学会 6月 の定例幹事会にかわる「お茶 会」に関連して

和田 高幸

(関西日本サイ科学会会長)

6月の研究集会は中止(延期)となりましたが、「お茶会」あるいは「お茶」についてすこし述べたいと存じます。

まずわたしの場合、「お茶」を嗜む習慣がついたのは1970年頃の学生時代、英国の家庭に滞在していた時期がきっかけだったと記憶しますが、当時の英国人た



ちは朝から晩まで一日に何度も紅茶を飲んでいました。英国には紅茶の歴史がありますが、昔は値段が高かったのでしょうか。しかし酪農国ですからミルクは安く、カップにはミルクを先に注ぐのがふつうでした(私のような日本人には奇異な感じがしましたが)。

その後、豪州の大学へ留学、さすがミルクの品質はよかったです。専らお茶よりビールの毎日でした。

日本的な「茶室」を構えるのは長年の夢でしたが、自宅の座敷を使えば実現するのではないかと思いついたのは最近のことです。幸い、庭には蹲踞(つくばい)があり、縁側を「待合」とする発想が生まりました。茶釜や炭はどこでも手に入りますが、「お茶」といえば「作法」や「形式」を思い浮かべることが多いようです。

一応の素養はあるとはいえ、お茶の来歴などをみますと、茶室も茶会もけっこう自由な発想でよいのかと思われまます。「茶の湯」といえば茶碗や生け花、掛け軸などの道具立てが浮かんできますが、貿易港の堺から発祥したのですから当然です。舶来ものの陶芸品や

絵画などで財を成したのは堺の商人たちです。千利休やその師匠・武野紹鷗も豪商といわれ、当時の「茶会」の同人であったはずですが、茶会は、現代風にいえば「ロータリークラブ」のようなものかもしれません。週一回の定例会には選ばれたメンバーが集い、会合の中身は食事とスピーチです。

ところで茶道を大成した利休の師匠、武野紹鷗(たけの・じょうおう)の茶室が「天下茶屋(てんがちやや)」に近い松虫通(阿倍野区)の「聖天」にあったというところを、住職から聞きました。8畳くらいの広さだったそうですが、茶室としては広めです。わたしの推測ですが、堺から来た紹鷗は、もともと異国からやってきた宣教師で背丈も日本人より大きかったのでしょうか、紹鷗がつくった茶室ですから「紹鷗庵」。これがなまって「ジョウアン」となったのでしょう。堺の「利晶の杜」には宣教師、「ジョアンナ・ロドリゲス」の展示があります。たぶん「ジョアンナ」は日本名「じょうあん」を名乗ったのでしょうか。天下茶屋の隣には「基督教短大(きりたん)」

の敷地があり、昔ここには宣教師が住んでいて日本庭園もあったと地元の古老から聞きましたが、同一の人物かどうかはわかりません。いずれにしても、堺や大坂は海に面しており、しかも西にひらけた港町でしたからヒトやモノが行きかうのはあたりまえのこと、つまり国際的だったということですが、「茶の湯」も同様、西洋や大陸から入ってきて定着した文化です。

大阪、船場生まれの父は、生前「あるもの、使えるものは最後まで使え」とよく言いましたが、「古いもの」や「あるもの」(数寄屋を生かすといった心がけが今回の「茶室」に結晶したのかもしれない)。

当日は、懐石料理ならぬ「茶巾鮎」と「茶碗蒸」の昼食と煎茶碗で接待する予定です。

人生を命が消えるまで心も健康でありたい生き方

森安 政仁

(前九州日本サイ科学会会長)

私は81歳で現在健康で痛みもなく、自営業(鶏卵卸業)で毎日の出会いの人と心の勉強をしています。41年間全国の縁ある方と出会い、無料で心霊治療をしてまいりました。

そして一番大切な事は人間関係の調和に気づきました。特に生霊(祖先、人の思いの念)、怒り、妬み等の思いを身体に受けると、身体どこかに痛み、しびれ、頭痛等として受ける80%位が生霊と私は思います。この状態が長い年月続くと念を発した人も受けた人も病気が病気として現れるようになります。

生霊は発する人間の思いが消えるまできます(波のように続きます)。この生霊を止めることは、私は誰もできないと思います(祈りで一時的に軽くなりますが)。左側は女性からの思い、右側は男性からの思い、そして身内の争いが特に難病が多いようです。

先祖について

会社、商店、個人でも争い事長い年月していると、先祖が心配して、あの世で苦しんで、悪い方

にいつてしまいます。争い事は短期間にして早く気づく事が大切だと思います。争い事をしていては会社、商店、個人は、私が知る限りだめになりました。沢山のご先祖様に尋ねて、皆先祖の願いは「仲良くしてください」と伝えてと言われました。

80歳〜90歳の夫婦共健康でいる方の生き方

- ・両家とも先祖の供養を大切にしている
- ・争いはするがすぐ仲直りする
- ・奥さんがだんなさんに尽くしている
- ・だんなさんが奥さんに尽くしている
- ・子供には争いをしないように言い聞かせている
- ・社会に奉仕するように伝えている
- ・皆両家共兄弟が仲が良い

80歳代になって気づいた思い

身体が老化しているが、心が発する思い(念)が強くなってくる。また相手の念を受けると身体が老化しているの、若いときより強く感じる。人生死ぬまで修行と思

います。

介護にならないためには

- ・若いときから争い事をなるだけしない
- ・他人に迷惑をかけない
- ・世のため、人のために尽くす
- ・思いやりの心が大切



サイの広場第2号(1984年6月発行)アーカイブ

### 名著ごぼれ話

関英男

(元日本サイ科学会名誉会長)

「サイ」3号45ページの広告で『あるヨギの自叙伝』という書物にお気付きの会員もおられたと思う。ここで興味深いのは出版社である。森北出版といえ、理工学専門の出版社として手広く活動しているの、その方面で御存じない方はないはずである。しかし、理工学書しか扱わない出版社が、なぜヨガに関する本をだすように

なったかの経緯を知ってる方はほとんどないと思うのである。

筆者も、「日本神学」の表紙裏に中野裕道先生著「ヨーガ霊動法」と並んで『あるヨギの自叙伝』を紹介してあるので、神学連盟が出版しているのかな、と思った位である。しかし、同じ「日本神学」でも、昭和57年頃の推薦図書を見ると『ヨガ行者の一生』となっている。この日本語版の初版は昭和35年6月25日で定価2,000円、関書院新社(森北ビル内)発行となっている。昨年、9月10日初版として発行された『あるヨギの自叙伝』は森北出版社の名において、定価2,800円で販売されている。

その間の事情を筆者の知っている所から述べるところである。まず、京都にあった関書院の先代社長が、SRF(自己実現同志会)の趣旨に賛同して昭和35年に出版したが、経営の都合で在世中に森北出版社の会長森北常雄氏に出版の継続を依頼し、関書院の先代社長は他界された。そして、森北ビル(元は駿河台にあった)内に関書院新社を設けて出版を継続し、昭和53年には11版を重ねた。現在、京都に関書院はないそうであ

る。森北出版社は社屋を現在の千代田区富士見一丁目に移し、原本は同じだが、一昨年新しく版權を取得し、昨年9月10日に初版として世に出したのである。

一体なにゆえに理工学書しか扱わない森北出版がヨギの自叙伝を発行したのか。それは現会長の森北常雄氏が、関書院の先代社長と深い友人関係にあり、その依頼によって引受けられたからである。それを現社長の森北肇氏が継承しているということである。しかし、先代の関書院社長が故人となった現在、なぜこのような大冊を翻訳出版したのかを知ることは困難である。さらに湧いてくる疑問として、原本の出版権についてである。米国ロスアンゼルスにあるSRFという会員組織の団体の出版部が版權を所有しているのであって、これは通常の場合のように出版が主体業務ではないのである。また、旧版と新版の日本語訳を筆者は丹念に比べてみたが、確かに、新版の方の日本語訳は洗練されて読み易くなっており、内容は正確無比である。これが20年以上のロングセラーになった理由でも

ある。

原著者バラマハンサ・ヨガナンダは1893年1月5日インド東北部のゴラクプールに生れ、1952年3月7日米国ロスアンゼルスにおいて3次元の肉体を離れた。その間、1917年に、いかなる宗派にも属さない公益法人YSSをインドに創設し、1920年に同様の法人SRFを米国ロスアンゼルスに設立した。変っているのは、旧版も新版も日本語訳の訳者名がなく、SRF日本会員となっているだけである。

筆者は失礼と思ったが、試みにこの点を編集担当者に質してみた。すると、英語に堪能な貿易会社員で、しかもSRF会員の御協力によるものであることが分かった。この書物の著者は本格的なヨガの行をスワミ・スリ・ユクテスワより教わった。スワミ・スリ・ユクテスワの師はラヒリ・マハサヤであり、そのまた師に当るマハアヴァター・ババジはインドのヒマラヤに現存する数千歳の神人だという。これら3人の肖像は著者のそれとともに、この書物の巻頭に飾られている。ただし、ババジの肖像だけは、画家の描いたもの

であつて、減多に娑婆に姿を現わさないためでもある。ババジ以外の3人はもう故人であるが、この書物の著者ヨガナンダの師のまた師のラヒリ・マハサヤの霊が「人類の原点を探る」の著者、安東民先生と関係があることは、誠に興味ある因縁である。ヨガナンダは『あるヨギの自叙伝』の他に9冊の書物を著している。そのうちの1冊を森北出版の元常務の太田さんから翻訳について筆者が相談されたことがある。そこで筆者は、日本サイ科学会の初期総務理事照洲さんに示した所、かなり乗気になられたが、版權交渉が進まずに流れてしまった。所が、筆者は図らずも、その中の術語に「オーム」という言葉を記録していたのである。いわゆる安東民先生のオーム振動水の語源である。

それによると、オームはすべての音響の基本であり、神を象徴する宇宙語である。ヴェーダ語のオームはチベット語の聖なる語「ウム」になった。また、回教徒のアーミン、それからエジプト、ギリシャ、ローマ、ユダヤおよびキリスト教徒のアーメンに転化した。ヘブライ語のアーメンは確実と忠

実を意味する。オームは聖なる靈魂（不可視の宇宙振動、あるいは宇宙創造の大神様の諸相の中に存在する神）から放散されるすべてに透入する音響である。また、聖書の言葉であり、すべての原子内にある神聖な存在を実証する創生の声である。オームはSRF（自己実現同志会）の瞑想法の実践によって耳にきくことができる。

話がそれてしまったので、ふたたび原著にもどることにしよう。訳本は500ページ以上に及ぶ厚い書物であるから、よほど根気のよい方でないと、全巻に目を通すのは困難である。しかし、サイ科学を本格的に掘下げようとするなら、この書物を読んでおかないと話にならない。著者ヨガナンダはクリア・ヨガを実践したが、同時に唯物科学万能の西欧の人々に、その本質を普及する使命を与えられたので、世間一般でいう最高学府に入って大学教育を受け、1920年米国に渡った。

かくいう筆者もこの書物から沢山のことを学んだ。無線電信をマルコニーより以前に発明しておりながら、その榮譽を求めず、むしろ、動物、鉱物、植物のすべてが躍動する生気を観察できるクレスコグラフを発明した大科学者ポーの話もその一つである。

何年も何年も飲まず食わずに生きたのは、日本の長南年恵だけかと思つたら、インドには50年間で断食して平気なギリバラという女性があつたことをこの書物から教えられた。しかも、著者ヨガナンダはわざわざギリバラの住むベンガルの山奥フルリアまで訪ねていった。そして、ギリバラは12歳4か月以来、68歳の当時まで、いっさい飲食物を口にしない秘法を質問した。しかし、その秘密を一切漏らすことを禁じられております、といつて拒絶された。ただ、ある種のマントラと一種の呼吸法から成るものであることだけが分かった。いわゆる仙人が霞を食つて生きる方法を地へいつたものである。故人から直接話を聞くことができないので、ここは筆者の想像だが、関書院の先代社長はSRFの会員となり、利害を超越して、この名著を邦訳するよう推進されたのではあるまいか。

故 関英男先生のサイ関係 (+  $\alpha$ ) の主要な御著書 (在庫のあるもの)

	定価	送料
加速教育法 (1990: 加速学園出版部) . . . . .	2,100 円	(300 円)
加速学習法 (1995: 加速学園出版部) . . . . .	2,550 円	(200 円)
サイ科学の全貌 (1991: 工作舎) . . . . .	1,995 円	(200 円)
グラビトニックス (2000: 加速学園出版部) . . . . .	1,000 円	(160 円)
念波 (1990: 加速学園出版部) . . . . .	800 円	(160 円)
CD: 生命と宇宙 [講演録 72 分] (1998: 船井メディア) . . . . .	3,000 円	(160 円)
謎のオズマ計画 —UFO との関連— (1976 USL) . . . . .	190 円	(160 円)
FIVE DIMENSIONAL WORLD (1974: 英語版) . . . . .	1,000 円	(160 円)

※「深宇宙探訪記」は大幅に値下げ致しました。

以下オスカー・マゴッチ著、関英男先生監修

深宇宙探訪記 (上) (1991: 加速学園出版部) . . . . .	1,000 円	(200 円)
深宇宙探訪記 (中) (1992: 加速学園出版部) . . . . .	1,000 円	(200 円)
深宇宙探訪記 (下) (1992: 加速学園出版部) . . . . .	1,000 円	(200 円)
VHS ビデオ: オスカー・マゴッチ氏の講演 (2h40m) . . . . .	3,000 円	(200 円)
VHS ビデオ: ティモシー・ワイリー氏の講演 (2h45m) . . . . .	3,000 円	(200 円)

※ビデオは日本語逐次通訳付きです。

お問合せ、御注文は先に下記の E-mail、または FAX 宛にお願い致します。

その際、書籍名と送り先の郵便番号、住所、氏名、電話番号もご記入願います。

ご返事で送料を含めた代金やお振り込み方法等のご連絡を致します。

※正式な御注文から 2 週間以内に発送致します。

※1 種類で沢山の部数を御注文の場合は、事前に在庫を下記の E-mail または FAX で確認して頂いてから、お願い致します。

※以上の書籍は今後増刷がありませんので、在庫が無くなりましたら、ご容赦願います。

< お問い合わせ >

日本サイ科学会事務局 〒 271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町 41-506

E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

FAX 047-330-4091

分まかなえるレベルになります。再生可能エネルギーについては、ネガティブキャンペーンがありますが、私は楽観しております。

実はサイ科学の主要なテーマである空間エネルギーも実現すれば、どこでも無料でエネルギーが取り込めるのです。もう少し時間はかかると思いますが、実現の可能性は十分あります。

エネルギーが豊富に供給されれば、ヒューマノイド（人間型ロボット）がほぼ人間の仕事の肩代わりをするようになります。人口が減っている日本ですが、人口以上のヒューマノイドが活躍して農業も新技術が生まれ、食料自給も可能になり、様々

な産業が発展します。

それでは人間は何をするのか？何が生きがいになるのか？自分の好きな趣味、手作りのもの、音楽、絵画、デザイン、小説、アウトドアライフ、旅行、起業、発明、・・・いくらでもやりたいことはあるでしょう。今までのように食べるためにやむを得なくやっていた仕事ではなく、より創造的、より楽しいことに自分の時間を使うようになります。もちろん起業して世の中のためになるものを造り、お金儲けしてもいいでしょう。結婚して子育てや家族で楽しむのも大いなる創造行為です。

## 超常現象として願い事を叶える

栗田 慶祐

(1) 自分専用のガイド(守護霊)を演出(所有)する。夜になり、ベランダに出て、暗い世空に向けてキリを吹き、水滴をカメラでフラッシュ撮影する。毎晩続けると、そのうちにガイド(守護霊)が出てくる(約1ヵ月間)。

(2) 呼吸法などを用いて脳波の周波数を下げて変性意識状態(ASC)になり、目隠し(アイマスク等)をして、非肉眼で外部を見る事を試みる。見える人は超能力者である。普通人でも、見える様に成るには、毎晩、毎晩施行して、10ヵ月くらいで、見える様に成れば、上出来である。

(3) この時、無意識層から「気」が体外に放出されて、そこにある真オーブ(依り代)に付着して意識体を形成する。

(4) 意識体は脳と協力して、マクロPKとして、スカラー波を介して、念写が形成される。

(5) 脳(意識)と心(自律神経)の関係をみると、サイ現象生起時の両者は、協力して現象生起の為の努力をしている。

(6) この実験の実施状況を述べる。

(6-1) 結果としての念写像等。市街地の橋の上、高速道路のPAなど、多少埃っぽい場所が良い。

(6-2) ガイドは深みの在る色合い。また重々しい感じがある。自分の先祖をガイドにすると、より安心感がでる。

(6-3) オープの円内の表面模様をカオス解析したところ、駆動因子としてフラクタル数1.9~2.3が得られた(苗、これから、皮膚の約2箇所から「気」が出ていると推定した)。

(6-4) 透視時の写真を見ると、鏡像が多い(福来、佐々木、山下、清田)。つまり、上下は正像であるが、左右は鏡像である。これは視覚が向う側にある証拠である。

(6-5) 念写時の光は、むこう側からやってくる(山下、中国の子供たち)。

(6-6) 芽オーブは、向こう側からくる(佐藤、佐々木、川崎等)。

(6-7) 5秒おきに連続して写真を撮影した時も、得られるオーブ写真には、量子的な結果と物的な結果が重畳してあらわれている。

(6-8) 現象生起時の脳波が7~8Hzに近づくと、皮膚の上下振動(MV)もこれに同調する傾向がある。つまり脳機能と自律神経機能が協力して、現象を生起させているようすである。以上から、

(A) 「気」は大気中を流動している。

(B) 変性意識状態(ASC)に入る事が必要。

(C) 変性意識状態(ASC)によって、意識の自由度を制限して、物質化することにより、意識を実験に参入させることが可能に成ると考えられる。

は個人の貧富の差は格段に拡がり、さらに科学技術も発達して、経済力も含めて国家間の国力の差が生まれております。そして軍事力のある独裁国家は国内の特定地域に住む民族を弾圧したり、周囲の国に侵攻して、領土を増やそうとしています。それは当然すぐに紛争や戦争に移行するでしょう。

通常の「100人の村」とは違うお話ですが、もし100人の村で99人が幸せに暮らしていても、1人だけ不幸な人間がいて、皆からいじめられていたら、どうなるでしょう？

その1人は自分の境遇を嘆いて、他の99人を恨んで危害を加えるかもしれません。そうするとどんなに幸せに暮らしていた99人も酷い状況になる可能性があるのです。横溝正史の長編推理小説「八つ墓村」のモデルになった津山事件（1938年）はその最悪なケースです。近年では秋葉原通り魔事件（2008年）、京アニ放火事件（2019年）も自分の境遇に不満をもつ男が起こした事件です。米国では学校等での銃乱射事件が毎年多数起こっております。

これらはもちろん個人に責任がありますが、こういう事件を生み出す社会的な状況があって低い確率ではありますが、事件を起こす人間が現れ、そして平和で善良に暮らしていた多数の人々の生命が奪われるのです。

こういう不条理な事件が起こらない社会、覇権主義の国家、独裁者が出現しない世界、すなわち全ての国民が平和で安全で幸福に暮らす社会を構築するためにはどうすればいいのでしょうか？

まず人間の本質はスピリチュアルな存在であり、地球上の全ての人間はその霊性レベルにおいてつながっている、ということが科学的事実として人々に認知されること。人を愛すれば即自分を愛していることになり、また人からも愛されます。また人を傷つければ自分も心が傷つくのです。繊細な心をもっている人はこの反応がすぐ分かります。

従って、全ての人々の行動指針と国の政策は「愛と慈悲と共生」の原理に基づいたものにするということです。サイ科学、心霊科学を研究している皆さんはほぼ意味が分かると思いますが、一般の人々、世界中の人々がその事を常識として納得するためには、あと何百年かはかかるでしょう。

残念ながら人類はこれからも悲惨な戦争を繰り返すでしょうし、全面核戦争になれば人類絶滅の危機もあり得ますが、そこまで行かなければ個人と同様、苦い経験を沢山して人類も学んで行くでしょう。

要するに争いや戦争というのは、人間のもつエゴイズムや強欲、支配欲によって引き起こされ、それによって無益な殺し合いが始まり、多くの悲しみが生まれ、勝者も多大な損害を受けます。真の知性をもった者同士ならば、いかにそれが馬鹿らしいことか、未熟で幼い行為かが分かるはずですよ。

「愛と慈悲と共生」といっても言葉だけでは、理想社会は実現しません。社会システムとして、才能がある人もそれほどない人も、また精神的、身体的な理由で働けない人も、通常の生活ができるだけのベーシックインカムを国から支給する。それだけでも自暴自棄になって起こす犯罪は減ります。

多数の人間が集まれば率は低いですが、働くことが難しい人、芸術家や科学者でも生活を維持するのが難しいタイプは昔から存在しています。そういう人々も最低限の生活は保障して、その余裕の上で何か世の中のためになることができればベターです。

ベーシックインカムといっても、その原資はあるのか？

そのためには、エネルギー政策が重要になります。カーボンニュートラルにかこつけて、また原子力村から原発再稼働しなければ日本は危ない、などの不安を煽る宣伝がありますが、嫌なことを忘れようとするのが日本人の悪い癖です。どこでも引き受けられない放射能物質のゴミが、全国52基の原発周辺に大量に保管されており、これからもそれを増やそうというのでしょうか？

高速増殖炉「もんじゅ」は1兆円以上の税金を使って、商業発電量0で廃炉となり、その何十倍の税金を使って建設した原発52基のうち現在稼働中なのは9基のみということですよ。何という無駄をしたのでしょうか。

これからはより安全で建設費も安い、コストも将来は安くなる地熱、水力、風力、波力、太陽光等の再生可能エネルギーの時代です。特に日本は世界有数の「火山国」であり地熱資源は、世界第3位のレベルです。これら再生可能エネルギーの開発を原発よりも低いレベルでも国の支援と意欲があれば、将来のエネルギー源は原発、火力無しでも十

喩えれば、俺は今こういう銃や刀やナイフをもっているぞ、と周囲の人間に誇示する行為であり、現代の先進国では反社の人間でもあまりやらない行為でしょう。人間として恥ずかしい行為なのですが、それが国単位だとそれほど非常識だと思われずに続いております。

また、個人同士で考えても人の物を無断で取ったり、人の土地を奪ったり人の家に無断で上がり込みそこに住みついて、その家の住人の自由を侵したりすることは、民主主義国家でなくてもあり得ないですし、もしあったら犯罪になる行為ですが、特定の独裁国家は他国に対して平気でそれをやっております。

残念ながら21世紀の地球においても、こういう判断をする人間が為政者として長期政権を築いているのです。ということは、そういう独裁者が現れる社会を造っている国民、そしてひいては人類全体の責任といえるでしょう。

日本も昭和初期から第2次世界大戦(太平洋戦争)が終わるまでは、天皇陛下を祭り上げて政治家と軍部が民衆を煽りながら、半島、中国、台湾、東南アジアに侵攻し、インフラを整えたケースもありますが、やはりそこに住む住人達の自由を奪い、命を奪ってきた歴史があります。

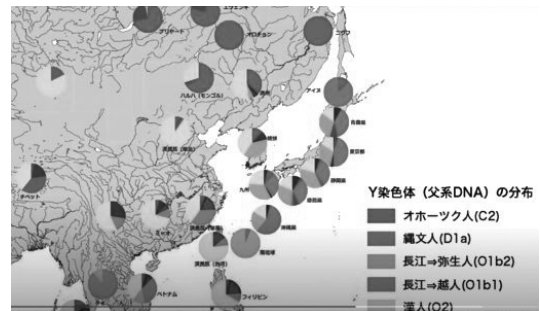
こういう歴史を見てくると、本当に戦争のない「理想社会」は来るのだろうか?という疑問は残るでしょう。

その前になぜ人類はこういう愚かな行為を続けているのか、その原因を探ることが必要です。

遺伝子解析も含めて最近の研究で日本の紀元前の歴史がかなり分かってきたのです。渡来系の弥生人が進んだ稲作技術を伝える前まで、縄文人達は栗などの木の実の栽培や海に出て海産物や漁労を共同で行い、縄文後期には稲作も始まっていたようですが、縄文時代は1万年~1万3千年続いたということです。

その期間において大量殺戮の跡はほとんど見つかっておらず、また渡来人と縄文人の戦いの跡もあまり無く、両者はゆっくりですが混血していったようです。その証拠は日本人Y染色体(父系DNA)の遺伝子解析をすると、中国や東南アジアにはほとんどない縄文人(D1a)の遺伝子が半分前後あり(唯一例外はチベット人も多い)、残り半分は大陸

から来た民族の遺伝子が入っております。(詳しくは以下のYouTube動画を検索、視聴願います。)



### YouTube 教科書には無いDNA解析で分かった古代日本人の起源-後半- 茂木誠

縄文人のもつ争いを嫌う穏やかな性格もあったのかもしれませんが、古代の日本人は1万年以上という長期間大きな争いもなく、平和に暮らしていたのはなぜでしょうか?縄文時代と重なる時代のあるエジプトでは周辺諸国との激しい争いや王朝の栄枯盛衰もありました。日本は島国という他国から侵略されにくい地政学的な優位さはありませんでしたが、国内での政治的な争いはなかったのでしょうか?

まだ詳細な歴史は分かっておりませんが、かなり平和が続いたことは確かなようです。その理由を推測するに、毎年限られた土地での粟や木の実の生産は共同体として協力してやっていかないとまくいかないのですし、それらの収穫を特定の個人が蓄積することもできなかったでしょう。また海産物や魚は生ものですから、主に男達が共同で小型船で海に出て捕り、それぞれの家族集団に持ち帰って、早めに食していたでしょう。

要するに当時は特定の個人が富を蓄積して、人々を搾取したり抑圧したりはできない社会であったと思います。天変地異や天候不順、海の状態の変化により、収穫が激減したときも、皆で協力して生き残る術を考えたとと思います。

日本が国家の形を取り始めたのは、卑弥呼が治めた邪馬台国ですが、それ以前に大陸からより優れた稲作技術がもたらされ、弥生時代が始まります。穀物の蓄積そして富の蓄積ができるようになり、富の偏在が起これると、支配層や被支配層の区別が生まれます。

話は飛びますがそれから1800年ほど経った現代



〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 日本サイ科学会発行  
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp  
公式サイト <http://psi-science.org> ML申し込み先 office21@psij.mail-box.ne.jp

## 理想社会への道

瀬尾 泰範

2020年の1月に日本で最初の新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の患者が出てから約2年半経った時点で、弱毒化したとはいえオミクロン株+ $\alpha$ がまだしたたかに市中感染しております。

今から100年前、パンデミックのスペイン風邪が猛威を振るい、概数ですが世界で4000万人以上、日本で38万人以上の死者を出しております。

今年6月下旬時点でのコロナ死者数は、世界で630万人以上、日本で3万1千人以上です。100年前は現在と比較すれば、ワクチン、医療技術、医療体制、衛生観念が大幅に劣っていた時代なので、単純比較はできませんが、新型コロナウイルス以上のダメージを人類は受けました。

当時の日本人口5,500万人の約40%がスペイン風邪に感染し、日本では終息までに3年かかっております。それに従えば新型コロナウイルス感染症も今年中に終息するのではないかと希望も込めて予想します。完全には終息しないで、より弱毒化してインフルエンザ並になるという予想もあります。

人類にとってパンデミックは天然痘、ペスト、梅毒、コレラ、結核、発疹チフス、ポリオ、麻疹、風疹、インフルエンザ、エイズ、・・・等、一世紀に2、3回は起こっていることで、これからも人類のパンデミックとの戦いは続くでしょう。

地球創造主の立場からいえば、パンデミックは現在の地球の支配者として自然も変えるべく、我が物顔に振る舞っている人類の奢りに対する警告でもありますし、社会常識や文明の転換を促す効果もあるでしょう。

そしてコロナ禍が多少収まってきたかと少し安心していましたが、今度は2月24日にプーチンロシアのウクライナ侵攻が始まりました。どうい

理由があれ、独立した国家に他国が侵入し、街を破壊し尽くして、多数の住民を殺していい訳がありません。本当にウクライナの現状をニュース映像等で見ると、心が痛く気分が落ちるので、最近あまりテレビを見なくなりネットで情報を仕入れております。

予備校講師としてたまに生徒と戦争の話をするのですが、やはり人類はこれまでもずっと戦争をしてきたし、これからも永遠にしていこう、というのが生徒達の見解です。多分皆さんもほとんどの人が同じ意見だと思います。

しかし私は、それほど絶望的ではありません。智慧をもった人類として、ホモ族の中で最終的に生き残ったホモ・サピエンスは20~30万年の歴史といわれておりますが、文字が発明され文明が起ってからせいぜい1万年から数千年の歴史しかないのです。私はよくいうのですが、100歳の人を時系列で並べれば、数十人の時間経過なのです。真の意味での「高等人類」への進化の過程としては、現在はやっとならば幼児から小学校低学年レベルになったということでしょう。

幼児や小学校低学年レベルの子供達の喧嘩を見れば分かりますが、目の前にあるおもちゃや食べ物を取り合い、ちょっと叩いた、場所を取ったということで感情的に泣いたり、喧嘩になります。1000年後の人類から見れば、現在の人類のやっていることは知的レベルでいえばまだ小学校低学年レベルなのです。

別の比喩でいいますと、独裁国家がよくいろいろな記念日にミサイルや戦車や多くの武器を行進させて示威することがありますが、それは個人に





# サイジヤナル

月刊  
4-9-10  
第465号

日本サイ科学会 令和4年9月1日発行

本部 〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 郵便振替 00100-2-15344 日本サイ科学会  
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

<b>東 北</b> 〒981-0904 仙台市青葉区 旭ヶ丘1-36-1アサビル201号 佐佐木 康 二 ☎ 022 (279) 0908・FAX 022 (274) 0097	<b>中 部</b> 〒455-0053 名古屋市港区 名四町113 眞 野 博 英 ☎ 090-9196-2963	<b>北 陸</b> 〒920-0031 金沢市広岡2-7-25 プレミス金沢駅西口1 804号 佐 藤 禎 花 ☎ 076 (234) 2034	<b>関 西</b> 〒545-0034 大阪市阿倍野区 阿倍野元町1-2 和 田 高 幸 ☎ 06 (6624) 0569・FAX 06 (6624) 5061	<b>九 州</b> 〒814-0015 福岡市早良区 室見1-1-3-2F 伽 羅 ☎ 070 (7782) 6216・FAX 092 (846) 8200
---	--	---	---	---

## 九月本部例会のお知らせ

この世の人生で活躍、満足する方法とは？

講師 飛沢誠一氏

日時 令和4年9月18日(日)

午後1時30分～4時30分

会場 北とびあ9階902会議室  
J R京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端

(赤羽寄り)の階段を下り改

札口を出て見える高層ビル

会費 会員二千円(当日入会可)

一般三千円 学生一千円

### 講演内容

実際多くの人がこの世に生まれて活躍して、有意義な人生を送りたいと願っている。しかしながら多くの人が自分の人生に満足感が得られない状態で人生を終わっている。ところが多くはないが、自分の人生をとて満足して、幸せな一生だったと感謝して死んでいく方もいます。この差は为什么呢？一般的には人生は能力、努力や運等で決まっていると思わ

れているが、実際には異なります。

私は500人程の方々過去の世をリーディングして今生のアウトプットと過去世(5世代)、今生の人生の活性度、人生の波動の高さの三つのパラメーターの相関関係をまとめて観ると、今世のアウトプット(人生の満足度、社会への貢献度、金銭的な評価)とこの三つのパラメーターの関係が定性的に表現できる事が分かりました。今回の報告ではこの相関について、なるべく定量的な相関式で説明させて頂きます。

※長年一流企業のエンジニアをやりながら、見えない世界に興味をもち、いろいろな技法を学び自分独自のヒーリング法を開発した方です。健康改善に興味のある会員の皆様は、ご友人、知人をお誘いして、ぜひご参加願います。

### ◎飛沢誠一氏のプロフィール

某一部上場企業にて31年間技術開発として各種製品を開発に従事、研究所長まで務めた。30年前に不思議な体験を通じてヒーリング、チャネリング、アカシックレコードリ

## 今月号の記事

- ◎九月本部例会のお知らせ
- ◎年会費未納入の会員の皆様へ
- ◎御寄付御礼
- ◎十二月本部例会のお知らせ
- ◎関西日本サイ科学会九月研究会(ネット配信)のお知らせ
- ★十月第30回全国大会プログラム
- ◎第13回スピリチュアル研究分科会のお知らせ
- ◎第47回宇宙生命研究分科会予告
- ◎令和4年度通常総会の報告
- ◎令和3年12月本部例会の報告Ⅱ
- ◎第四六八回関西サイ科学会報告
- ◎インド・ヨーガ紀行(サイの広場3号アーカイブ)
- ◎ヒトはなぜ殺しあうのか？

### ◎年会費未納入の会員の皆様へ

「サイジヤナル3、4月号」に年会費納入用の郵便振替用紙を同封致しましたが、まだ未了の会員の方がいらつしやいます。

日本サイ科学会の活動は皆様の年会費で支えられておりまして、現在会計も厳しい状況ですので、是非早めのお振り込みをよろしくお願い致します。

ーディングを体得。会社勤務から人体はじめ土地、建物などのヒーリング・浄化方法など開発実践してきた。10年前このレイキ気功技術開発とその施術・指導に専念するため会社を設立、高次元レイキ気功を開発した。現在はその技術指導・普及活動に力を注いでいる。

「心を科学する博物館」と  
一般の御寄付御礼

(8/10受領分まで)

金二十五万円也 匿名様  
金三万円也 小林 信正様  
金一万円也 森安 政仁様  
金一万円也 小牧昭一郎様  
金五千円也 柴山 春美様  
金一千円也 赤松 洋一様

十二月本部例会のお知らせ

なりたい自分になる！筆跡の魔法

講師 芳田 マサヒロ氏

日時 令和4年12月10日(土)

午後1時30分～4時30分

会場 北とびあ7階第一研修室

交通 J R京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端

(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

会費 会員二千円(当日入会可)

一般三千円 学生一千円

(内容紹介)

角々した文字を見て「なんかこの人頑固そう」とか、「ちんまりした文字を見て「気も小さそう」と、文字の書き手がどんな人か想像したと、みなさんも一度はありますかと思えます。みなさんが「○そう」と感じたその感覚、実射を射ていることが多いんです。それは、書かれた文字に書いた人の人間性の一端があらわれているからに他なりません。

筆跡に人間性があらわれるとしたら、逆もまたしかり。筆跡を変えることで人間性が変わり、人間性が変われば環境も変わり、環境が変われば未来も、さらに運命を

も変えていくことができる。私が「筆霊」(ふでだま)と呼んでいる筆跡診断の不思議な力は、ここにこそあります。

講演では、みなさんにサンプル文字を実際に書いていただき、筆跡特徴と性格の関係を具体的にレクチャー。さらに、UFO\*オーブシンポジウムでTOCANA賞を受賞した「宇宙人の筆跡と空間の概念」についても一考察を述べさせていただきます。

◎芳田マサヒロ氏プロフィール

日本筆跡仕事人協会代表。筆跡で個性を見抜き可能性を引き出す筆跡診断士。『S M A P × S M A P』『フンストップ！』『月曜から夜ふかし』出演、「女性自身」「女性セブン」「週刊女性」3大女性誌掲載、ラジオパーソナリティーなど、多方面で活躍中。著書に「筆跡の魔法」(飛鳥新社)。診断したクライアント数五千人超。芸能タレント文化人コンテスト2020グランプリ。第16回UFO\*オーブシンポジウムでTOCANA賞受賞。

関西日本サイ科学会九月  
研究集会(配信)のお知らせ

—宇宙人との遭遇—

講師 徳授院愛氏

日時 令和4年9月17日(土)

13:30

\*まつむし音楽堂にて収録、配信(1階でモニター視聴可)

配信受講料 会員2000円

一般3000円

学生1000円

徳授院講師は、通常目に見えないものが見えるという特異な体質のために幼少時から多くの苦勞を背負って生きてきました。霊視と現実が交叉した職場での体験を経て現在はエステ、整体師として自立、ご活躍です。

関西日本サイ科学会では、とくに「宇宙人との遭遇」についてお話を伺うためお招きすることになりました。オンライン講座(ネット配信)となりますが文字による質疑応答は可能です。インタビュアーは本会会長、和田高幸(元産経

# ★日本サイ科学会 第30回全国大会★

(特別協賛：サトルエネルギー学会)

(日時) 2022年10月10日(月・祝) 10:00～16:40

(会場) 北とぴあ9階901会議室

(交通) J R京浜東北線王子駅下車徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

(会費) 会員 ¥3,000(含当日入会申込者) 一般 ¥4,000 学生 ¥2,000

上記会費は、予稿集代を含みます。

※サトルエネルギー学会会員は会員会費となります。

## <プログラム> (敬称略)

9:30 開場

10:00～10:10 開会のご挨拶 浪平 博人 会長

### ◎第1部：会員の研究発表(4名)(各20分発表、5分質疑応答／1人)

10:10～10:35 鈴木 恵弓「手のひらから、自分という小宇宙にアクセスする～パーミストリケア」 \*「パーミストリ」とは、手相術のことです。

10:35～11:00 鈴木 亜人夢「ライトビーイングの存在と南方熊楠思考」

11:00～11:25 志賀 一雅「赤ちゃんの脳波」

11:25～11:50 橋本 和哉「死者をあの世に上げるサイ科学的考察」

11:50～12:50 昼休み(60分)

### ◎第2部：シンポジウム テーマ「あの世とサイ」

12:50～12:55 大会委員長挨拶 小林 永周

12:55～13:00 司会進行 阿久津 淳(演者プロフィールを順次紹介)

13:00～13:40 小林 永周「死後の存続に関する検証ビデオ映像」

13:40～14:00 瀬尾 泰範「占星学的視点から見た輪廻転生」

14:00～14:20 三好 一郎「サイから見る生と死」

14:20～14:40 伏見 真光「葬儀供養から見た体験談」

14:40～15:00 石井 数俊「あの世のことも科学となる時代」

15:00～15:20 休憩(20分)

15:20～16:30 パネルディスカッション

16:30～16:35 会員優秀発表表彰式 浪平 博人 会長

16:35～16:40 閉会のご挨拶 久保田 昌治 理事長

17:30～19:30 懇親会(希望者：当日受付)

新聞記者、「未知の彼方へ」・神秘的のUFO写真集の著者が担当します。どなたでもご視聴できます。

関西日本サイ科学会サイト「研究集会」頁にある「受講のお申込みはこちら」ボタンをクリックしてお申込みの上、受講料を9月3日(土)までに同頁掲載のゆうちょ銀行口座までお振込みください。

●申し込みを受け付け、入金確認後に「URL」をメールで送信いたします。

【オンライン受講について】  
受講にはPC、スマホなどインターネットが受信できる環境が必要ですが、たとえば「YouTube」が視聴できればほぼOKです。

### 第13回スピリチュアル研究分科会

テーマ「憑依現象と霊障」

講師 小林永周氏

日時 令和4年11月20日(日)

午後1時30分～4時30分

会場

北とびあ8階802号室

交通

JR京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端

(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

会費

会員一千円(当日入会可)  
一般二千円 学生一千円

\*当日会場にて直接、現金にてお支払い下さい。

### 第47回宇宙生命研究分科会

第10回異能科学会議

テーマ「森羅万象…生命・虚空・黄金持続」

日時 令和4年12月18日(日)

午前10時～午後4時30分

会場

滝野川会館 小ホール

交通

JR京浜東北線中里駅東

口下車徒歩7分、東京メ

トロ南北線西ヶ原駅下車徒歩7分、JR山手線駒込駅下車徒歩10分

参加費 一般 二千円

サイ・サトル会員、学生、60歳以上 一千円

宇宙人 0円(但し受付の要認可)

\*事前参加申し込みは不要です。

\*当日会場にて直接、現金にて参加費をお支払い下さい。

森羅万象・宇宙を時間+空間(時空)とはみないで、虚空+時

空とみてはいかがでしょうか?

テーマを「森羅万象…生命・虚空・黄金持続」として、多様な領域から森羅万象・宇宙を眺めてみましょう! 会場は北とびあではなく、滝野川会館ですので、お間違いないようお願いいたします。

皆さん、是非とも一年の締めくくりをこのシンポジウムで有意義にお過ごしください!

◆ ◆

### 令和4年度通常総会の報告

日本サイ科学会

会長 浪平 博人

◎令和3年度本部事業報告

1. 会員の現状(令和4年5月末現在)

名譽会員	維持会員	正会員	学生会員	準会員	合計
1名	3名	117名	19名	26名	166名

2. 講演会、研究集会

本部は10月の「創立45周年記念大会」を含み、計6回の例会・分科会を開催した。

◎本例会・大会(敬称略)  
令和3年

4月18日(日)「会員の体験意見発表と討論の会」

10月23日(土)創立45周年記念大会 シンポジウムテーマ「サイと瞑想」

12月19日(日)志賀一雅「ESPやPK現象を脳波で解明する!」

◎分科会

☆宇宙生命研究分科会  
(世話役 阿久津淳)

令和3年

7月22日(木)第43回「第15回UFO・オーブシンポジウム」

12月26日(日)第44回「第9回異能科学会議」

令和4年

3月26日(土)第45回「第4回ソクラテスシンポジウム」

☆スピリチュアル研究分科会

(世話役 小林信正)

令和3年度

コロナ禍のため、分科会は未開催です。

☆占星学と運命創造学の研究分科会(世話役 瀬尾泰範)

令和3年度

コロナ禍のため、分科会は未開催です。

3. 通常総会

コロナ禍のため、6月、9月が中止となり、特別処置として9月に常任理事と地方日本サイ科学会の会長への通常総会資料を送信、チェック承認いただきました。

4. 全国理事会・評議員会

コロナ禍のため、2021年度は未開催です。

5. 本部理事会

8月のメール配信理事会も含めて3回(第222～224回)開

催した。

6. 出版物

「サイ科学」第43巻 第1号を発行した。

「サイジャーナル」第457号から第462号までを発行した。

◎令和4年度本部事業計画

・10月10日(月・祝)に第30回全国大会(シンポジウムテーマ「あの世とサイ」)を開催する。

・本部例会を6回(4、6、7、9、12、2月)開催する。

・宇宙生命研究分科会を3回(7、12、3月)開催する。

・スピリチュアル研究分科会を2回(5、11月)開催する。

・占星学と運命創造学の研究分科会を1回(1月)開催する。

・本部理事会を5回(4、7、9、12、2月)開催する。

・全国理事会評議員会、通常総会を1回(6月)開催する。

・サイジャーナルを6回発行する。

・論文集「サイ科学」を発行する。

・公式サイトを運営する。  
・「心を科学する博物館 サイ科学遺産」の資料を整備する。  
・その他

○活動方針として

・刊行物に種々の分野の解説・応用や新鮮な情報を増やす。

・会の活性化を図るため、例会等でアンケートを実施、活用する。

・謎、不可思議と思えるミステリー写真や映像などを募集し、展示発表する。

・体験型やセミナー(ワークショップ型)の例会を開催する。

・インターネットの公式サイトやメルマガリストを活用する。

・雑誌等の告知欄やメールマガジンに行事の予告を載せていく。

・地方日本サイ科学会との連携を深める。

・地方からも講師を招く。

・理事や若手の幹事(理事候補)、評議員を増やす。

・その他

◎地方日本サイ科学会

東北日本サイ科学会  
会長 佐佐木康二

◎2021年度事業報告(敬称略)  
2021年

4月10日 コロナ禍のため延期(第235回研究会)

6月12日 第235回研究会

\*「サイ能力を発揮する『蛇口レバー』」 佐佐木康二

8月14日 第236回研究会

\*「真の霊能とは抗ニトロン化能力のことだった!」 佐佐木康二

10月9日 第237回研究会

\*「重力とは「カルマ」の蓄積のことだった!」 佐佐木康二

12月11日 第238回研究会

\*「奇跡を起こす方法」 佐佐木康二

2022年  
2月12日 第239回研究会

\*「ミトコンドリア活性化による霊能発現」 佐佐木康二

◎2022年度事業計画  
東北日本サイ科学会は、創始者岡田幸千生が掲げた目的、「聖人及び超能力者の先人たちが出来るだけ深く探求して、誰でも本来的に持っているはずの超能力を万人に成長させて人類の活動能力を本質的に高めること」を今後も目指し、次の事業を行う。

1. 定例研究会の開催

定例研究会を偶数月第2土曜日に開催する。先人や研究者の成果

に開催する。先人や研究者の成果

に開催する。先人や研究者の成果

を学び、また各人の知恵と知識を持ち寄る。サイ科学関係の著名人の講演会等は計画としては準備せず、機会がある折りに考慮する。

2. 「東北日本サイ科学会研究抄録」の編集

3. 長期研究テーマの推進

サイ現象の観測量化、気・意識の種類の見分け方、「念写」写真・「オーブ」画像等の分析・検証、意識純化・宇宙意識への目覚め、地震予知、数秘術・秘数の科学性の研究、フリー・エネルギー装置の研究、過去世・霊性・霊能の研究、食とサイ能力の関係の研究

4. 講演会等の開催

「念写実験」等のテーマで11月に実験会を開催する

5. 会推進スタッフの充実、本部会員・会員の勧誘

6. 「岡田文庫」(福来心理学研究所との共同事業)及びビデオ資料等の閲覧サービスマネジメント

中部日本サイ科学会

会長 眞野 博英

◎2021年度事業報告

コロナ禍のため、研究集会は未開催です。

◎2021年度事業計画

コロナ禍のため、現時点で研究集会は未定です。

北陸日本サイ科学会

会長 佐藤 禎花

◎令和3年度(2021)事業報告  
令和3年

4月25日(日)

テーマ『祈りの力』

村上和雄先生追悼

5月16日(日)

第1部『オキシトシンと皮膚』

第2部『福来友吉「念写」について』

6月27日(日)

テーマ『心の使い方による体の変化』

10月24日(日)

NHKヒューマニエンスより

『ウィルス』、『怒り』

コロナ禍により講師のお招きが難しい為、佐藤会長が講師としてDVD映像を用いて少人数で実施。

◎令和4年度事業報告と計画

令和4年4月24日(日)

ドイツニー映画 『リメンバ

ー・ミー』より

※メキシコの骸骨祭(日本でいうお彼岸・お盆のようなもの)をモチーフにした映画で、生きている身内の人に思ってもらえないとあの世で二度目の死を迎えるという内容をとおり、身近な亡くなった方やご先祖様を思う事の大切さを学んだ。

コロナ禍により講師のお招きが難しい為、佐藤会長が講師としてDVD映像を用いて少人数で実施。

※次回未定(計画中)

関西日本サイ科学会

会長 和田 高幸

◎2021年度事業報告(敬称略)

2021年

4月17日 上部一馬「『地球外生命体』が人類の祖先だった!？」

5月15日 コロナ禍のため7月17日に延期

7月17日 北野幸治「政木『磁気治療器』の現在(いま)」政木和

三(まさみ)・かずみ先生(元阪大

工学部工作センター長)とのご縁

に始まった私の現在」

8月14日 夏期放談会

9月18日 井上正康「コロナ禍の深層」

10月16日 難波双六「数字で読み解くヒトとセカイ、ミライ」

11月13日 橋本和哉「マイナスの『気』エネルギーを防御するには」

12月18日 2021年放談会(懇親会)

2022年

1月15日 水口清一、竹田稔幸

「『デジタル化で変容する近未来』

変貌する世の中。備えは万全か」

2月19日 河邊敦子、森本まどか、田中実子(ピアニスト)「歌声の効用」健康につながる声の力」

3月19日 志賀一雅「脳波と超能力」ESPやPK現象を脳波で

解明する」

◎2022年度事業報告と計画

4月16日 岩熊裕明「人生の大転換を画した竹炭の効用」

5月14日 山中雅志「見えない世界のリアル」能表現とサイ科学

の接点を探る」

◎関西日本サイ科学会2022年度(10月以降)事業計画について

事業の告知、実施はすべて独立

開催です。

採算となっており、従来実施して来たには累積赤字の抹消を実施、あらたな体制で臨みたいとかがえています。

したがって、従来実施してきた幹事会、研究会をはじめ、事業の動員や告知方法などについても見直す予定です。そのため、研究会会当日におこなっていた幹事会は独立して実施、じっくり討論できる時間と会場を確保する予定です。

研究会については、講師の選定や動員見込みなど総合的に検討し、休会することもありますのでご了承ください。

なお研究会については、感染症予防の観点だけでなく、会場設定やアクセス、動員数を問わないなどの理由から9月からオンライン(オフライン併用)での実施を予定しています。

分科会については従来どおり実施したいと考えています。

九州日本サイ科学会

会長 伽羅

### 令和3年度事業報告

コロナ禍のため、研究会は未開催です。

### 令和4年度事業計画

現時点では未定ですが、開催が決定しましたら「サイジャーナル」と公式サイトでお知らせ致します。

### 令和3年度決算報告

収入			
項目	予算	項目	決算
会費	1,500,000	会費(正)	877,000
例会	300,000	会費(学生)	114,000
寄付	400,000	会費(準)	110,000
本・他	50,000	会費(維持)	80,000
繰越金	1,384,723	会費(賛助)	0
合計	3,634,723	入会費	10,000
		例会収入	136,000
		本会寄付	811,000
		本・他	16,260
		広告料	0
		前年度繰越金	1,077,723
		合計	3,231,983

支出		
項目	予算	決算
ジャーナル発行	500,000	562,100
会誌発行	250,000	273,900
人件費	1,000,000	1,064,000
例会会場費	150,000	144,420
講師謝礼	120,000	32,000
事務用品	120,000	106,330
郵送・配送料	50,000	32,526
通信費	40,000	43,711
会議・打合せ	60,000	29,690
交通費	10,000	0
事務所維持費	150,000	143,285
郵便・銀行振込料	7,000	9,050
予備(予稿集印刷代)	100,000	92,565
来期繰越金	1,077,723	698,406
合計	3,634,723	3,231,983

### 令和4年度予算

収入		支出	
項目	金額	項目	金額
会費	1,100,000	ジャーナル発行	500,000
例会	300,000	会誌発行	250,000
寄付	500,000	人件費	1,000,000
本・他	30,000	例会会場費	150,000
繰越金	698,406	講師謝礼	100,000
合計	2,628,406	事務用品	100,000
		郵送・配送料	30,000
		通信費	40,000
		会議・打合せ	50,000
		交通費	10,000
		事務所維持費	150,000
		郵便・銀行振込料	10,000
		予備	100,000
		来期繰越金	138,406
		合計	2,628,406

令和4年度日本サイ科学会役員構成(\*印は新任または改選)

名誉会員 品川次郎  
特別会員 トレイシー・アッシュ  
(Tracey Ash)

名誉会長 佐々木茂美  
会長 浪平博人  
理事長 久保田昌治  
副理事長 小林信正  
顧問 品川次郎

地方会長兼理事

関西日本サイ科学会名誉会長

河野明夫

東北日本サイ科学会会長

佐佐木康二

中部日本サイ科学会会長

眞野博英

北陸日本サイ科学会会長

佐藤禎花

関西日本サイ科学会会長

和田高幸

九州日本サイ科学会会長

伽羅

理事(常任理事を含む)

阿久津淳\*、小林泰樹、

小牧昭一郎\*、志賀一雅、

徳永康夫、中島敏樹、

鯨江勇、橋本和哉\*、

苗鉄軍、森安政仁\*

幹事 小澤佳彦\*

評議員

占部浩一\*、瓜生昌代司、

鴨川裕司、川村隆夫、

小林隆文、佐藤ひろ子、

谷口五月、飛田洋子\*、

三浦良江

監事 石川允明\*

◎基幹論文賞表彰

今年度は該当者はありません。

◎ 功労賞表彰  
今年度は該当者はありません。

令和3年12月本部例会報告Ⅱ

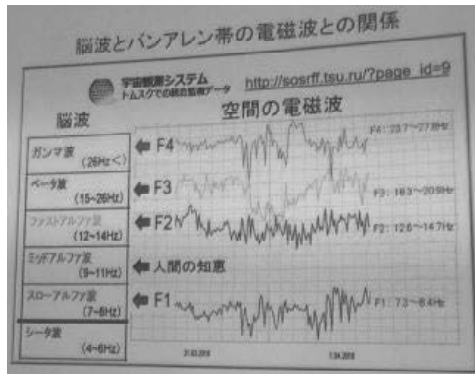
ESSPやPK現象を脳波で  
説明する！

講師 志賀一雅氏



ふと私は勝手に思ったのですが、「ちよつと待てよ、これらのピークの周波数と脳波の周波数の分け方は一致するのではないか」  
F1がスローアルファ波、F2がファーストアルファ波、F3がベータ波、F4がガンマ波です。  
だから脳波というのは、空間に

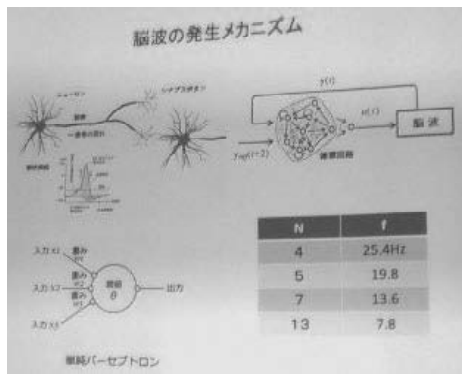
電磁波があることによって細胞が揺さぶられて、その揺さぶりの周期がうまく合うと循環回路が形成されるのであろうと想像されます。そうすると「脳波の発生機序」というものを考えることができるのではないかと思います。



このグラフの空間電磁波F1とF2の間に、9~11Hzのミッドアルファ波の隙間があります。円周率の4万桁暗記とか将棋の閃きなどは人間が考えたものですね。自然界にあるものとはまた別なんです。そういう力を発揮するのが人間の知恵であり、ミッドアルファ波だと思えます。ですからミ

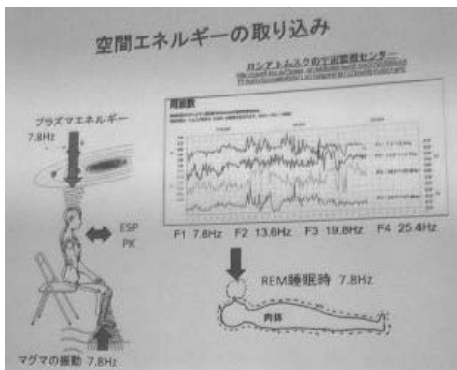
ッドアルファ波を強くすれば強くするほど、アイデアが豊富でいろいろな仕事ができるけれども、それで終わってしまうということでしょう。

ミッドアルファ波よりも低い周波数のアルファ波、あるいは高い周波数の脳波を出すようにすると宇宙空間とのコミュニケーションができるようになると、ちよつと思いました。



右図の左上図は人間の脳の神経細胞ニューロン、シナプスのモデルでこういう回路で情報が伝えられます。左下図がそれを単純化したパーセプトロンの回路です。右上図は循環回路のモデルです。

その回路を構成するニューロンの個数を4個とすると循環のスピードが25・4Hzとなります。ニューロンの個数を5個とすると19・8Hz（ベータ波）、7個とすると13・6Hz（ファーストアルファ波）、そして13個とすると7・8Hz（スローアルファ波）となります。これが宇宙とコンタクトするのに要の周波数となっております。大脳皮質から辺縁系を通じて脳幹の奥の方までさらに行くと、13個位の神経回路が形成されるのです。



実際に電離層によるプラズマ振動の毎日のデータは、ロシアトムスタの宇宙監視センターのサイト



で3日遅れくらいで見ることができません。私はこれが脳波とカップリングしているなどというふうに思っております。直接的な証明は難しいのですが、間接的な証明はできます。

私たちは日中このように過ごしているときは、五感が働いて身近な刺激に対してレスポンスする脳状態なんですね。こういう空間にある電磁波とは違う人類の知恵を働かすミッドアルファ波の脳波が強くなるのですが、夜寝るときは思考活動がなくなるので、なぜか分からないけれどもだいたい90分おきに来るレム(REM)睡眠のときに脳波が強くなります。レム睡眠のときの脳波を測りますと、びっくりしましたのはこのような脳波(前の図)なのです。皆さんはレム睡眠のときに宇宙とつながるのですね。

我々は食べたもののエネルギーで生きていると常識的には考えているのですが、正直ちよつと考えてみますと皆さんが日常食べたもののエネルギーで60兆個の細胞がかいつと動いて生きて行動できるとは思えないのです。全然エネルギーが足りないのです。足りな

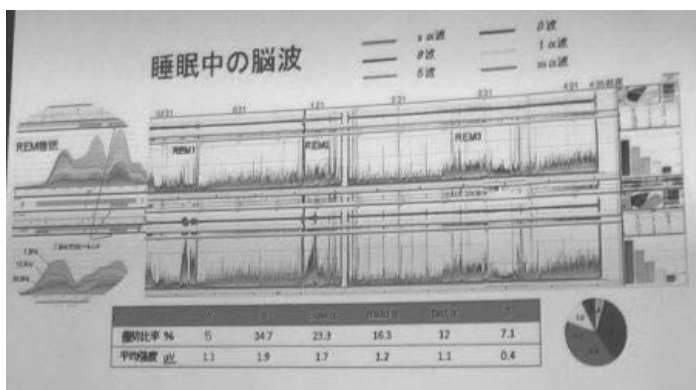
い分をどうやって補うかという、夜寝ているときにバンアレン帯の電磁波を吸収しているのではないかな、と私は思っております。

日中もバンアレン帯の4つの周波数は来て、人間の脳波と共鳴しております。その4つの周波数を受けて共鳴がより強い人がESPやPK能力を発揮します。

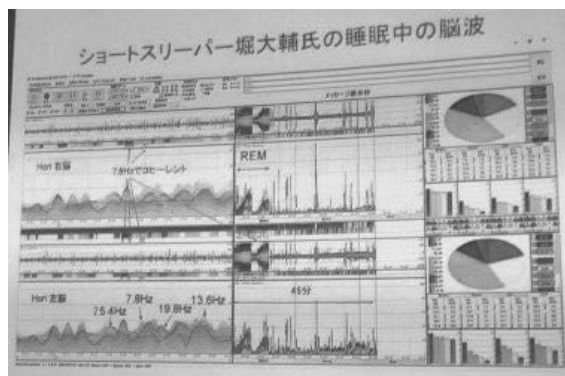
普通人の我々はESP能力もPK能力も発揮できないのです。なぜ発揮できないのかというと、せつかく天から来ているプラズマエネルギー、あるいはマグマの振動(7・8Hz)から来ているエネルギーを活かしていないのです。

下図は私自身の睡眠中に測った脳波です。

第1回目のレム睡眠は就寝後ちよつと1時間半後にきています。その後も1時間半おきにレム睡眠が来ております。そのレム睡眠時の脳波をずつと調べてみますと、その構成している脳波の周波数は7・8Hz、13・6Hz、19・8Hzです。図の上の段が右脳、下の段が左脳です。右脳も左脳も非常にシンクロして共鳴しております。



次の図はショートスリーパーの堀大輔氏の脳波です。彼は1日45分間睡眠を6年間続けているそうです。確かに眠ってすぐにレム睡眠がきて、その後レム睡眠からキヤッチしたエネルギーと情報を脳の中で処理しているのではないかな、と考えております。



2015年2月の日本サイ科学会本部例会でスワミ氏が「物質化現象 無から有は生じる」というタイトルで講演をされました。

タイにある洞窟で物質が生じるというレポートを話されました。「天の扉開き」という表現をしております。

私はその動画を見させていただけであつたのですが、ちよつと「わあ、すごいな!」と思いきや、幸いなことに2ヶ月後の4月上旬にまたツアーがあるということ

にまたツアーがあるということ

で、予約して行ってきました。  
行く前の1ヶ月間はベジタリアンで過ごし、大きな洞窟ですが、マントラを唱え身を清めて入りました。洞窟の中は真暗いのですが、拵げた布状の膜に、ピカッと光って物質がすごい早さで沢山落ちてくるのです。1回見て感動し、その年の秋にも参加しましたし、なんだかんだで結局7回ツアーに参加して、物質化現象を目撃しました。そのご褒美でいただいたのが次の写真右下の物たちです。これらは大事に家の祭壇に置いて、冥想しております。



洞窟の中では何人かのお坊さんが取り囲んでマントラを唱えるのですが、その中心にいるのがアチヤンという方です。すごい方なので、ホテルの部屋で洞窟の中で唱えたマントラを唱えていただきながら脳波を測らせていただきました。



最初は目を閉じて静かにしている右脳の状態と左脳の状態、次にマントラを唱えた時の脳波はノイズも含まれますが、非常に強い電磁波が脳から出ました。

空色に塗りつぶされている部分(楕円で囲まれたところ)は7・8Hzでコヒーレントしています。

**出現物の組成**

Table 1. 物質化出現物の組成 (種類別元素分析結果)

出現物	種類	色	組成成分 (E-A%)	組成成分 (E-A%)
アマンオトビラキ1	産物	黒	SiO2(17.5%) Na2O(16.3%)	Al2O3(17.5%) CaO(21.1%) FeO(18.1%) ZrO2(10.1%) MgO(11.0%)
アマンオトビラキ2	産物	黒	SiO2(18.2%) Na2O(15.9%)	Al2O3(17.5%) CaO(21.1%) FeO(18.1%) ZrO2(10.1%) MgO(11.0%)
アマンオトビラキ3	産物	黒	SiO2(17.5%) Na2O(16.3%)	Al2O3(17.5%) CaO(21.1%) FeO(18.1%) ZrO2(10.1%) MgO(11.0%)
アマンオトビラキ4	産物	黒	SiO2(17.5%) Na2O(16.3%)	Al2O3(17.5%) CaO(21.1%) FeO(18.1%) ZrO2(10.1%) MgO(11.0%)
アマンオトビラキ5	産物	黒	SiO2(17.5%) Na2O(16.3%)	Al2O3(17.5%) CaO(21.1%) FeO(18.1%) ZrO2(10.1%) MgO(11.0%)
アマンオトビラキ6	産物	黒	SiO2(17.5%) Na2O(16.3%)	Al2O3(17.5%) CaO(21.1%) FeO(18.1%) ZrO2(10.1%) MgO(11.0%)
アマンオトビラキ7	産物	黒	SiO2(17.5%) Na2O(16.3%)	Al2O3(17.5%) CaO(21.1%) FeO(18.1%) ZrO2(10.1%) MgO(11.0%)
アマンオトビラキ8	産物	黒	SiO2(17.5%) Na2O(16.3%)	Al2O3(17.5%) CaO(21.1%) FeO(18.1%) ZrO2(10.1%) MgO(11.0%)
アマンオトビラキ9	産物	黒	SiO2(17.5%) Na2O(16.3%)	Al2O3(17.5%) CaO(21.1%) FeO(18.1%) ZrO2(10.1%) MgO(11.0%)
アマンオトビラキ10	産物	黒	SiO2(17.5%) Na2O(16.3%)	Al2O3(17.5%) CaO(21.1%) FeO(18.1%) ZrO2(10.1%) MgO(11.0%)
アマンオトビラキ11	産物	黒	SiO2(17.5%) Na2O(16.3%)	Al2O3(17.5%) CaO(21.1%) FeO(18.1%) ZrO2(10.1%) MgO(11.0%)
アマンオトビラキ12	産物	黒	SiO2(17.5%) Na2O(16.3%)	Al2O3(17.5%) CaO(21.1%) FeO(18.1%) ZrO2(10.1%) MgO(11.0%)
アマンオトビラキ13	産物	黒	SiO2(17.5%) Na2O(16.3%)	Al2O3(17.5%) CaO(21.1%) FeO(18.1%) ZrO2(10.1%) MgO(11.0%)
アマンオトビラキ14	産物	黒	SiO2(17.5%) Na2O(16.3%)	Al2O3(17.5%) CaO(21.1%) FeO(18.1%) ZrO2(10.1%) MgO(11.0%)
アマンオトビラキ15	産物	黒	SiO2(17.5%) Na2O(16.3%)	Al2O3(17.5%) CaO(21.1%) FeO(18.1%) ZrO2(10.1%) MgO(11.0%)
アマンオトビラキ16	産物	黒	SiO2(17.5%) Na2O(16.3%)	Al2O3(17.5%) CaO(21.1%) FeO(18.1%) ZrO2(10.1%) MgO(11.0%)
アマンオトビラキ17	産物	黒	SiO2(17.5%) Na2O(16.3%)	Al2O3(17.5%) CaO(21.1%) FeO(18.1%) ZrO2(10.1%) MgO(11.0%)
アマンオトビラキ18	産物	黒	SiO2(17.5%) Na2O(16.3%)	Al2O3(17.5%) CaO(21.1%) FeO(18.1%) ZrO2(10.1%) MgO(11.0%)
アマンオトビラキ19	産物	黒	SiO2(17.5%) Na2O(16.3%)	Al2O3(17.5%) CaO(21.1%) FeO(18.1%) ZrO2(10.1%) MgO(11.0%)
アマンオトビラキ20	産物	黒	SiO2(17.5%) Na2O(16.3%)	Al2O3(17.5%) CaO(21.1%) FeO(18.1%) ZrO2(10.1%) MgO(11.0%)

**日本物理学会で発表**

日本物理学会 2019年秋大会 観覧券  
ISBN 1539-0803 DVD版 1539-0794  
3pK28-10

**無から有が生じる物質化現象「天の扉開き」と出現した物質に関する研究 II**

ATB 総研  
松原広幸, 小澤佳彦

A study II that on the "Amanotobirabiraki" which is the materialization phenomenon that occurs from non-existence and a study on the emergence of materials.

ATB Research Institute.  
H. Matsuura, Y. Ozawa

本会の幹事である小澤さんが「天の扉開き総研」という研究所を創って、この現象を一生懸命研究しております。2019年の日本物理学会では、降ってきた物質の組成分析を発表しています。その分析を紹介しますと、透明のものはほぼシリコンの酸化物であり、その他は銅とかスズとか鉄とかが不純物として少し入って色が付くようです。ということは空間に存在している原子をかき集めて物質化することです。



日本においても長野県の山頂で物質化現象は起きており、タイでなくても洞窟でなくても、物質化現象は起きております。それはバンアレン帯の波長が30万キロメートルですから、タイの洞窟であろうと日本の山頂であろうと電磁波的には同じです。

インドのジャイナ教で最高の占星術師バブルジが手相診断をしているときの脳波を測定しました。やはり7・8Hzでの共鳴がよく出ております。(続く)



第四六八回関西日本サイ  
科学会研究集会報告

「人類史と見えない『音』の世界」の調性、周波数・音のあれこれ

講師 河野正孝氏  
(指揮者 オーボエ奏者、関西室内楽協会代表)

日時 令和4年7月16日(土)  
会場 まつむし音楽堂



「言語」に先立つ「音」の知覚は人類の歴史に大きな影響を与えてきましたが、音の影響力についてはあまり知られていないのが実情ではないでしょうか。講師はヨーロッパで西洋音楽を学びオーケストラの中核となるオーボエ奏者として、また指揮者として音の世界を横断、実践してきました。その経験から「見えない」音の世界を探求、多くの知見を得たといいます。



今回は楽曲の調性や音程、さらに周波数など、生体に与える影響についてもお話いただきましたが、専門的に掘り下げた音楽の話はともかく、芸術の美学的な側面についてよく理解できたと好評でした。

講師プロフィール・河野正孝

KONO MASATAKA

大阪音楽大学、ドイツ・フライブルグ音楽大学卒業、オーボエをハインツ・ホリガーに、ハノーヴァー音楽大学(卒業)ではインゴ・ゴリツキに師事。帰国後、関西室内楽協会、大阪チェンバールケストラを設立して室内楽活動を積極的に行う。1989年大阪市「咲くやこの花賞」受賞。また、ソリストとしてリサイタルや

大阪フィルハーモニー交響楽団との共演など活発に演奏を行い、宝塚バグコンクール審査員、大阪芸術大学准教授、読売室内楽コンクールアドヴァイザーなどを務める。関西室内楽協会主宰、大阪チェンバールオーケストラ代表。やまなみグリーン管弦楽団音楽監督。



サイの広場第3号(1985年  
4月発行)アーカイブ

インド・ヨーガ紀行

実藤 遠

ところ変われば見方も変わる

『サイ科学』八巻一号の「サイ科学寸言」で関英男先生は、サイ科学とは「普通一般には知られていないエネルギーを媒介にして、心と心、心と物、および物と物との間に発生する現象を科学的に研究する」学問であると明確に定義された。現在米ソではこの「生体プラズマエネルギー」を軍事的に利

用しようとしている。

一方人類は太古からこの不可視のエネルギーを「気」といい、プラナ」といい、オルゴン・エネルギー」といって、自然治癒力のように健康や幸福のために追求してきた。まさにサイエネルギーの用途は人類の幸せにも破壊にも通じる両刃の剣なのである。私はもちろん平和と健康のためにサイ科学を研究している。

私は一九七九年には二回にわたって訪中して気功を学び、気功のエネルギーについて学習してきた。本一九八五年は二月六日から二〇日までインドで瞑想法を学び、プラナについて学習する機会を得ることができた。これは一月に本学会の新年サイ大会で講演をしていただいた、ブラーマ・クマリス・ラージャ・ヨーガの日本センターの指導者である高塚志づ子先生の指導と好意によって実現したものである。インド研修中には高塚先生ののお世話と同時通訳によってこの世界の神髄を理解することができた。ここに改めて先生に感謝とお礼を申しあげる次第である。

私は二月六日に成田をたち、七

日にデリー、八日にアグラを見学し、九日から十三日までにはインドの避暑地、マウント・アブにあるグラーマ・クマリス・ワールド・スピリチュアル・ユニバシティ（ここがこのラージャ・ヨーガの本部）で行なわれた世界平和会議（世界約四十ヶ国、一五〇〇名参加）に出席し、ひき続き十七日までラージャ・ヨーガの瞑想の指導をうけた。十七、十八日はインド最大の綿工業都市・アーメダバードに滞在し、二〇日には無事帰京することができた。

頭の中にはインドについての書物や教科書からの予備知識はもっていた。しかし「百聞は一見に如かず」で毎日が新しい発見の連続であった。インドといえればカースト制度とか貧富の差のことがいわれている。ニューデリーに行けば整然たる都市計画の中に、たつぷり場所をとった役所や大使館、上流社会の人が住む高級住宅はそれぞれが立派で、東京の田園調布というよりは、すべて旧軽井沢の大別荘あるいは田中邸クラスの家のばかりである。これはニューデリーばかりでなく地方都市であるアーメダバードについてもいえる。

インドの大統領官邸は世界一の官邸だそうで三百からの部屋がある豪壮な大宮殿であった。

ところが古くからのインド人の町であるデリーへ行けば、間口数メートルほどの小商店や日本であれば屋台で物が売られている。人は道路にもあふれ車もなかなか進めない有様である。これなどはよい方で、町の中には何箇所も汚れた天幕や泥や棒切れを集めて作られたバラック小舎が立ち列んでいる。ガスも水道も電気もなく、家の中にも家具はほとんどみあたらない。アーメダバードでは川の堤防の上には高層建築が立ち並び、そのすぐ下の河川敷にはそのような小舎がびっしりと埋めていた。よくみるとその部落の中に教会があるではないか。ビジネス街や貯水池の周囲もそうであった。

バスで田園をいけば、道路を走る文明の利器を眺めながら悠々と用を足している人もみられる。インドへ行くとその光景が自然と人間のえもいわれない調和と感じられるのだから妙なものである。川でも同様で、その近くでは洗濯をしている人もいる。二月のインド

は乾季で十五度から三十度位の温度で快適なシーズンである。しかし酷暑の季節や七月からの雨季にはこのような人はどうして暮すのだろうか。またこのような環境だから一日中町へ出てたむろする人々も多いのだろう。事実町には一日中人があふれて独特の活気あふれた情景を現出していた。

インドの町には牛、羊、ラクダが同居している。動物たちは人間に危害を加えられるおそれがないためか実に悠然としていている。車は動物が道路にいと徐行したり止つたりする。車といえはインドでは日本製の自動車をほとんどみなかった。乗用車といえは日本では昭和三十年代に多かった、イギリス製のヒルマンやオースチンと同型の全体が丸みをもった車である。それよりもはるかに多いのはオート三輪のオートリキシャやリキシャ（人力車）である。

マウント・アブの二千人を収容する大講堂の隣にも土と棒切れからできた小舎が立ち並んでいる。その住人、とくに女性は実によく働く。頭に物をのせて一日中かいがいしく物を運んでいく。しか

も実に表情が素直で明るいのである。ラージャ・ヨーガセンターの仕事もよくやってくれている。両者はもちつもたれつの調和の関係にあるのだ。これをみて私は三つのことを考えた。

①西欧や日本のように解放だとか平等をさげんで社会運動に走ることのないこの社会は、あまり摩擦やストレスがなく社会が安定し、自然そのものであることを感じた。

②もちろん私はこのままの状態が良いとは思わない。しかし西欧のものさしでこの国の貧民をみるのもまがいなのかもしれない。

③この人たちの精神的バックボーンは、どうもインド人のカルマの思想ではないかと考える。すなわち今の境遇は前世の因果が、この世に現われたものだ。しかしこの世でよい行ないをしていけば来世はよくなるだろう、というような考えがあるのではないかと想像したりした。よく考えてみれば日本にも戦前には貧民窟があり、この状態と大同小異の人たちが住んでいた。ある意味ではタイムマシンで数十年だけ時間を逆行させただけなのかもしれないと思った。

### 世界平和会議に出席して

二月九日から十三日まで行なわれた「世界平和会議」(Universal Peace conference)は世界数十カ国、約一五〇〇人が集まった人種・民族にとられない平和の祭典であり、本年が第三回目であった。以前は来賓としてダライラマやインド大統領が出席したが、本年はインド副大統領夫妻が列席して祝辞をのべた。今日七五二カ所のセンターが世界の三五カ国にあり、一九七九年には国連広報部非政府組織の諮問機関として登録され、このセンターからも国連に役員を派遣している。全体会議には各方面の代表がきて挨拶をのべ、そのあと法律家、教育者、女性、青年、科学者、医学者等の専門分野のワークショップに分かれて討論を行なった。私は教育、医学者、科学者のワークショップに出席した。ここでいう平和とは、世界中の人が自分の内面に平和をみいだすことに主眼がおかれている。瞑想と健康の関係について、アメリカのハンサ・ラバル博士は次のようにいっている。

「どのような病気も瞑想で直す

ことができる。ただし、ひとりひとりがその深さを理解し信頼をもったときに。アメリカのドクターたちは感情が病気の根源であることを証明している。多くの人は精神的療法を宗教だと思っている。そこから混乱が起こる。魂は形而上のもので感情を作り出す。そこにはシステムがあり、バイブレーションのフリーリングを中性子が伝達し、ニューロンを通し肉体に達する。混乱した情動が病を作る。感情的に静かであれば病気はない。しかし感情を変えるのは難しい。医師は魂にすべての援助を与えられない。もしも百パーセント完全な存在である至高者からエネルギーが与えられるならばすべての病気は治る。たった一つの崇高な存在をうけいれれば。」

ドイツの科学者ブランク博士は科学について次のようにいっている。「科学とはニューサイエンスのことで、精神的パラダイムなくして科学はない。一つの存在が宗教だけでなく科学の中にも必要である。バラの美しさを測ることができるだろうか。美はリアリティで美しさは全体的である。科学は計算したり測定したりするだけで

はあきたらない状態になってきた。意識とはスピリットのことで機械で測ることはできない。電子にさえ意識(個性)があるといわれてきた。知識・記憶・行動・愛は精神的なもので、物質とは一定の形を作っているものにすぎない。科学のよい面を無視してはいけないが、科学が現在十分な道具としていないのは精神的な面である。」

私のこの会議でえた教訓は、サイ科学を平和のため、平和な魂のために使うべきだということを確認した。

### ラージャ・ヨーガの瞑想を学ぶ

四日間にわたる世界平和会議のあとに二百人ばかりの人々が残って瞑想の実習を行なった。私もこれに参加したが、参加者のうち西欧の人々が約半数はいた。いかにキリスト教文化の洗礼をうけた者が、新らしい(東洋の)えい智を模索しているかがこの事実からうかがわれる。この創立者プラジヤピタ・ブラーマはインドの宝石商を営んでいた。一九三七年、深い瞑想状態の時、巨大な力であり、米である誰かが自分の中に入

ってくるのを感じた。そして現在の世界の巨大な崩壊と新しい未来のゴールデン時代のビジョンを見た。その後彼はこの新しい世界を創造するため、その使命を担うことを実感し精神的知識を広げる活動を開始した。このヨーガの学習者に知識人が多いのは、瞑想をはじめ実践心理学、世界史、空間・時間・意識の物理学をはじめとする知識に重点がおかれているからである。またここにおけるサービ

ス活動はいつさい無料でボランティア活動として行ない、すべて生徒・教師による任意貢献により賄われている。

今日われわれは「本当の自分とは何か」について肉体や自分自身の外観を自分自身であると思いついでしまっている。ここではお互いの挨拶のときに「オーム・シャンティ(OM SHANTI)」という。これは私の本来の姿は「平和な(そのものの)魂である」という意味である。このラージャ・ヨーガの特徴は次の通りである。

- ①意識をひたいたの真中(第三の眼)にもつてくる。
- ②目を開けたまま瞑想する。
- ③あなたの意識を、人間、預言者、

天使すなわち形あるものを越えた非物質的な、小さな光の点である至高な魂(これが神)に向ける。

④常にまわりの人々をあなたの兄弟としてみ、姿、顔、性格にとられず、魂としてみる。他人も光の点として感じる。

このヨーガはひたいたの真中からはじまり、他のヨーガはひたいたの真中で終る。チャクラの説明は不要であり、特定のマントラも唱えない。目を閉じると無限のイマジネーションが起こるが、目をあけて小さな光の一点に集中すると、「見ていてもなお見ず、他に影響されない」状態になる。心は子供のようできままなものである。このうつろいやすい心をトレーニン

兄弟・家族としてみる。

この物質界はドラマのステージで私たちひとりひとは役柄をもった演技者だが、私の本当の家ではない。肉体は親から、魂は神から与えられたものである。魂の家は物質界を越えている。どうして魂は平和を好むのか。魂の永遠の資質は平和そのものだから。魂は平和な完璧な沈黙の地、黄金の光に包まれた世界をルーツとしているのである。

目をあけて行なう瞑想は、日常の行動をしている間にもソウル・コンシャス、(魂の意識)の状態を達成することをねらいとしている。これをカルマ・ヨーガという。

瞑想は、自己の内なる点(アートマン)つまり自己の内面の奥底に集中する。マントラへの集中や呼吸訓練にはよらないで、「小さな光の点」に心を集中し、知識を通じて、心を導くことによっておこる目覚めを大切にしている。ハタヨーガのような体操のようなものは肉体にとつてはよいが、魂の浄化のためには役立たないとしている。やり方は簡単であるが奥の深い瞑想法である。授業前に生徒に行なわせれば教育上の効果も考えられる。

歴史の転換点とサイ科学

このヨーガの歴史観は五千年を一つのサイクルとし、それを四等分して一二五〇年ずつを一つの時代とみている。

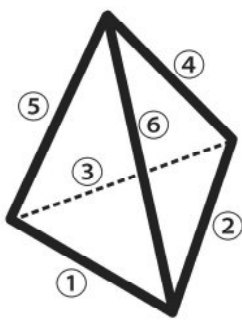
- ①黄金の時代、五千年前から三七五〇年前まで、魂の純粹の時代。
- ②銀の時代、今から二五〇〇年前まで、魂の純粹性が失なわれた。
- ③銅の時代、ソウルコンシャスからボディ(肉体)コンシャス(意識)に代わった起点が今から二五〇〇年前であった。この時代東では仏陀、西ではキリスト等があらわれて教えを説いた。
- ④今は鉄の時代で唯物主義がはびこり、宗教も××派というように分裂しバラバラになってしまった。

今は鉄から再び黄金の時代へ、最低から最高の状態に移る前夜である。このヨーガの創始者ブラーマがみた未来のゴールデン時代のビジョンとはこれで、ヨーギたちが一定のレベルにまで達したとき世界の大そうじが行なわれるという歴史観である。(続く)



⑥ 二分法／勝ち組負け組、YES or NO、○か×、好きか嫌い、Coffee or Tea、戦勝国と敗戦国など、とかくこの二つに分けたがる癖がある。これは神か悪魔か？の一神教の世界観である。ニッポン人は元々はこうではなかった筈。むしろ曖昧模糊として、Japanese Smileは薄気味悪いと倦厭されたもの。この二分法の考え方は、敵か味方かに二分し、戦いが誘発されやすい。つまりたまたまの事故や勘違いが偶発戦争を起こす原因となるのである。

ここまで6つの観点から「ヒトはなぜ殺しあうのか？」を眺めてきた。軍産複合体は経済\*社会学、ミラーニューロンは生物\*脳科学、近親憎悪は心理\*文化人類学、グリッドは地質学\*生物物理学、粹の構造は民俗学\*社会心理学、二分法は哲学\*神学にあてはまるだろう。①から⑥までを正四面体に当てはめてゆくと、<殺る気の構造>が明確になる。



ではこの構造を肥大化することなく、極小化して、平和な方向にシフトすることはできないのだろうか？

① 資本主義のプラグマティズム（物質主義）と社会主義／共産主義の唯物論は結局その経済の特質上、軍産複合体の肥大化に向かう。これを回避するには精神主義（PSI）に方向転換するしかない！

② ミラーニューロンのこの快感はある種カニバリズムを求める。戦争を回避するには代

替物として、プロレス、K-1などの格闘技、残虐な映画、演劇などの芸術作品を効果的に活用するしかない。3S（スポーツ\*セックス\*スクリーン）の効用は愚民政策としてではなく、カニバリズム回避のためにこそ、必要なかもしれない。

③ 近親憎悪をなくすには、お互い共有の目標をたてること。呉越同舟は目的地を目指すから成立する。ロシア\*ウクライナや米中であれば、宇宙人との交流を競い合えばよいのである。

④ 聖地は宇宙パワースポットとして地球人類共通のエネルギーグリッドとして共有し、ケガレチを炭素埋設したり、結界を張ることで、イヤシロチ化してゆき、ほどよい土地へと改良してゆくのである。

⑤ 男らしさや女らしさを振舞い、満喫するには祭りを盛大に行うことである。少し血しぶきがあがるぐらいのやや危険なお祭りの方が良いかもしれない。恐怖心が安全や平和を希求するからである。LGBTQの場合は、程よい形で多様性をエンジョイすればよいのである。

⑥ 曖昧な返事とか、優柔不断な態度とか、さんざん批判され、全てYES-NOのマークシート方式に置換されてきたが、実は微妙なるグラデーションはいわば美学なのである。全て三原色で描かれた絵画は美しいだろうか？カラオケだって多少音程が外れている方が味があるではないか？

<殺る気の構造>正四面体を極小化し、非硬直化すること。つまり柔軟に生きることが、殺伐とした地球から脱出する方法ではないか？と思うのである。

（本稿は2022年6月15日に御茶ノ水の文化サロン風風風でのプチ講演の内容が基となっている）



〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 日本サイ科学会発行  
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp  
公式サイト <http://psi-science.org> ML申し込み先 office21@psij.mail-box.ne.jp

## ヒトはなぜ殺しあうのか？

阿久津 淳（科学問題研究者）

フロイドやアインシュタインが頭を悩ました難問に時代を超えて挑戦するのは一見無謀には思えても、意味があるかもしれない。というのも彼らの時代から更に社会学的データがつみ重なり、科学的知見も蓄積されてきたからだ。「ヒトはなぜ殺しあうのか？」6つの観点から私なりに考察してみよう！

① 軍産複合体／私たちの国家が一つの株式会社とすれば、軍産複合体は多国籍企業。死の商人から進化したため、情報は先取りしつつ、敵対するAとB双方に誤った情報で刺激を与え、武器を大量に買いこませ、戦闘状態にして、武器を消費し、最新鋭の武器開発をしつつ、軍需産業を拡大してゆく。資本主義国ばかりか、社会主義国家、共産主義国家が国家資本主義化する中で、アイゼンハワーが警告したように、軍産複合体が世界を牛耳るようになったのである。

② ミラーニューロン／困っている人を見ると、どうしても助けたくなる。悲劇のヒーロー、ヒロインに同一視して涙を流してしまう。これはヒトの優れた一面ではあるが、その反面は実に恐ろしい。TVや映画で殺された主人公に同一視して、「ああ、殺された！」とを感じる。その時に反射的に快感物質であるエンドルフィンやエンケファリンが脳内に分泌される。だが実際に自分が殺されたわけではないから、何一つ怪我もせずに、快感物質だけが残存することになる。他人の不幸は蜂蜜の味というのは正にそのことで、平和を希

求しつつ、他人の血しぶきがパブロフの犬のようにやがて快感に結びつくようになる。

③ 近親憎悪／弁護士の先生に聞くと、両親の遺産相続の際の兄弟姉妹同士の争いがもう見るに堪えられないという。似て非なる存在に対する憎しみは日韓、日中問題にも浮上するし、ロシア\*ウクライナ戦争もまた同じかもしれない。似て非なる微妙な違いが生存競争の敵と認知して、不快に感じるのかもしれない！

④ グリッド／日当たりのよい土地もあれば、日陰の土地もある。イヤシロチもあれば、ケガレチもある。不動産でも事故物件では不幸が続いたりして、安価で販売されたり、家賃が安かったりする。地球全体に張り巡るパワースポットはエネルギーグリッドといわれ、聖地でもあり、それ故に奪い合う紛争地帯でもある。

⑤ 粹の構造／男は男らしく、女は女らしく振舞う風潮はLGBTQの今日にあっても消失してはいない。むしろ男と女の二重性が逆にLGBTQの時代を創っている感じにもみえる。ニッポンには粹というのが男にも女にもある。近いのはフランスのダンディズムだが、女性のダンディズムは果たしてあるのかわからない。民族や部族によって異なるが、この男らしさが戦いのキーワードになっているのは否定できない。男らしく、お国のために戦ってこい！という構図である。





# サイジャーナル

月刊  
4-11-12  
第466号

日本サイ科学会 令和4年11月1日発行

本部 〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 郵便振替 00100-2-15344 日本サイ科学会  
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

<b>東 北</b> 〒981-0904 仙台市青葉区 旭ヶ丘1-36-1アサビル201号 佐佐木 康 二 ☎ 022 (279) 0908・FAX 022 (274) 0097	<b>中 部</b> 〒455-0053 名古屋市港区 名四町113 眞 野 博 英 ☎ 090-9196-2963	<b>北 陸</b> 〒920-0031 金沢市広岡2-7-25 プレミス金沢駅西口1 804号 佐 藤 禎 花 ☎ 076 (234) 2034	<b>関 西</b> 〒545-0034 大阪市阿倍野区 阿倍野元町1-2 和 田 高 幸 ☎ 06 (6624) 0569・FAX 06 (6624) 5061	<b>九 州</b> 〒814-0015 福岡市早良区 室見1-1-3-2F 伽 羅 ☎ 070 (7782) 6216・FAX 092 (846) 8200
---	--	---	---	---

## 十二月本部例会のお知らせ

なりたい自分になる！筆跡の魔法

講師 芳田マサヒロ氏

日時 令和4年12月10日(土)

午後1時30分～4時30分

会場 北とびあ7階第一研修室

交通 J R京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端

(赤羽寄り)の階段を下り改

札口を出て見える高層ビル

会費 会員二千円(当日入会可)

一般三千円 学生一千円

### (内容紹介)

角々した文字を見て「なんかこの人頑固そう」とか、こぢんまりした文字を見て「気も小さそう」と、文字の書き手がどんな人か想像したことが、みなさんも一度はあるかと思えます。みなさんが「○そう」と感じたその感覚、実は的を射ていることが多いんです。それは、書かれた文字に書いた人の人間性の一端があらわれているからに他なりません。

筆跡に人間性があらわれるとしたら、逆もまたしかり。筆跡を変

えることで人間性が変わり、人間

性が変われば環境も変わり、環境

が変われば未来も、さらに運命を

も変えていくことができる。私が

「筆霊」(ふでだま)と呼んでいる

筆跡診断の不思議な力は、ここに

こそあります。

講演では、みなさんにサンプル

文字を実際に書いていただき、筆

跡特徴と性格の関係を具体的にレ

クチャー。さらに、UFO\*オー

ブシンポジウムでTOCANNA賞

を受賞した「宇宙人の筆跡と空間

の概念」についても一考察を述べ

させていただきます。

### ◎芳田マサヒロ氏プロフィール

日本筆跡仕事人協会代表。筆跡

で個性を見抜き可能性を引き出す

筆跡診断士。『SMAP×SMA

P』『ノンストップ！』『月曜から

夜ふかし』出演、「女性自身」「女

性セブン」「週刊女性」3大女性誌

掲載、ラジオパーソナリティーな

ど、多方面で活躍中。著書に「筆

跡の魔法」(飛鳥新社)。診断したク

ライアント数五千人超。芸能タレン

ト文化人コンテスト2020グラン

## 今月号の記事

◎十二月本部例会のお知らせ

◎御寄付御礼

◎関西日本サイ科学会十一月研究

集会(ネット配信)のお知らせ

◎第13回スピリチュアル研究分科

会のお知らせ

◎第47回宇宙生命研究分科会予告

◎第6回占星学と運命創造学の

研究分科会のお知らせ

◎令和3年12月本部例会の報告Ⅲ

◎第四六九回関西サイ科学会報告

◎インド・ヨーガ紀行Ⅱ(サイの

広場3号アーカーブ)

◎意識が物質化して、物質の作用

を助けている

◎宏観異常現象観測で地震予知が

できるか

プリ。第16回UFO\*オーブシン  
ポジウムでTOCANNA賞受賞。

### 一般の御寄付御礼

(10/10受領分まで)

金一万円也

森安 政仁 様

関西日本サイ科学会十一月研究集会(対面/オンライン)のお知らせ

憑依診療の進歩く死霊、生霊、妖怪、宇宙霊く

講師 橋本和哉氏

(医師、はしもと内科外科クリニック院長)

日時 令和4年11月19日(土) 13:30

会場 まつむし音楽堂にて対面、またはオンライン視聴

定員 (会場参加) 20名(20名を超える場合はオンライン参加となります)

受講料:(会場、オンライン共)

一般 三千元 会員 二千元 学生 一千元

※講演終了後、講師を囲んでの懇親会を予定しています(10名。会場は「わのわ」、参加費3500円、当日会場で申込を受け付けます)

※関西日本サイ科学会サイト「研究集会」頁にある「受講のお申込みはこちら」ボタンをクリックし

てお申込みの上、受講料を11月18日(金)正午までに同頁掲載のゆうちょ銀行口座までお振込みください。

●申し込みを受け付け、入金確認後に「URL」をメールで送信いたします。

【オンライン受講について】

受講にはPC、スマホなどインターネットが受信できる環境が必要ですが、たとえば「YouTube」が視聴できればほぼOKです。

◎橋本和哉氏プロフィール

大阪府生れ。大阪大学医学部大学院修了。医学博士。医療法人春鳳会(はしもと内科外科クリニック)理事長。内科、神経内科、漢方などを専門とし、臨床に医療ヨガや氣功を取り入れ、独自に開発した氣当て診断、天賜氣功で原因不明の疾患に対処やすスピリチュアルな診療もしている。神経学会専門医、東洋医学会専門医、内科学会認定医、温泉療法医、NPO癒しと健康ネットワーク理事長、日本サイ科学会理事、関西日本サイ科学会副会長、ホリスティックスピリチュアル医学研究会理事。著書に「医師が語る霊障」(創芸社)ほか、医

療ヨガに関する書籍多数。

講演内容

平成26年の私の憑依に関する講演会では、数分で改善させるトラウマ、蓄積感情、霊障をテーマに、また平成29年には憑依診療の進歩をお話ししました。いずれも多数来席いただき有り難うございました。平成29年から時間も経過し、さらに多数新たな知見も蓄積されました。和田会長からの依頼で、今回は私のさらに進歩した憑依診療の内容をお話しします。

扱う憑依の対象は、死霊、生霊、妖怪、宇宙霊などですが、それぞれの憑依が細分化され、憑依体からの意識による攻撃、呪いのお話、対処法などの知見が増えました。

死霊については、これまで悩める死霊とそれを成仏させる方法、悪意を持った悪霊のお話でしたが、さらに厄介な憑依として怨霊があります。その人のご先祖のどなたかが怨まれて子孫にトラブルが起るケースや、その人の過去世で怨まれ今生でも攻撃されるケースがあります。怨霊に憑依されると人生ごとく上手くいきません。

相談を受ける中で怨霊のケースはとて多い事が判明しています。しかし怨霊と診断できる霊能者はごく少数で、何処へ行っても原因が分からないとされるケースも多いです。

またご先祖が憑依して来ることもあります。ご先祖からの意識だけが来る場合、左とか右ばかりの障害など特異な症状が出ます。ご先祖供養と思っても未だ成仏されていないご先祖の場合は、お坊さんがお経を唱える、お墓参りするだけでは、ほとんど効果が無いことも分かってきました。

生霊(いきりょう)は人からの強烈な意識だと以前は思っていました。強烈的な意識と生霊は少し違うことが分かってきました。一般の方が生霊と言っているのは強烈的な意識の場合がほとんどです。しかし本当の生霊も少しですがあります。強烈的な意識エネルギーがあたかも生きているかのように独自に意識を持ち始めるのです。まるで死霊のように振る舞います。生霊が独自に意識を持ち始めるメカニズムは強烈的なトラウマの元で別の人格を作り出す解離性人格

障害の症状に似ています。それぞ  
れの二つを対比させながら、人か  
らの強烈なエネルギーが意識を独  
自に持って生霊となるメカニズム  
を考察します。

妖怪憑依は多くの方が知らない  
だけで現代社会でも蔓延（はび  
こ）つています。毒親や自己中心  
的な（異常な）人にも潜みます。  
一見、社会的に成功しているよう  
に見える人にも存在します。妖怪  
は他の霊的存在に作られる場合や  
元は神様だった存在が妖怪化して  
いる場合もあることが分かっ  
てきました。妖怪を後ろで操っている  
場合や妖怪から意識攻撃される場  
合、傀儡（自分のダミー）を作っ  
てそこから攻撃してくる事も分か  
りました。まるでアニメの世界を  
見ているような気がします。

宇宙霊は他の憑依とは違う奇妙  
な憑依の仕方します。静かな感  
じやベトーとした感触などです。  
こちらも宇宙霊と知っておかない  
と何なのか分からないことになり  
ます。

いずれもその実態と対処法を実  
習を交えてお伝えします。

なお、憑依されやすい人はス  
パコンールなどキラキラした物をで  
きるだけ複数、多数、身に付けて  
参加くださいますようお願いしま  
す。

今回の会場はまつむし音楽堂2  
階で対面参加の定員は20名です。  
また自分の家などでパソコンやタ  
ブレット、スマホのWEBを通し  
て観ることもできます。

家でのWEBを通して観る場  
合、定員はありませんが、音楽堂  
で参加される場合は定員がありま  
すので、ご希望の方は早めに申し  
込みされることをお勧めします。  
（講師記）

### ◆ ◆

## 第13回スピリチュアル研究 分科会

### 憑依現象と霊障の解決法

講師 小林永周氏  
（心霊現象研究者）

日時 令和4年11月20日（日）

午後1時30分～4時30分

会場 北とびあ8階802会議室  
交通 JR京浜東北線王子駅下車  
徒歩2分、ホーム最北端  
（赤羽寄り）の階段を下り改  
札口を出て見える高層ビル  
会費 会員一千元（当日入会可）  
一般二千元 学生一千元  
\*当日会場にて直接、現金にてお  
支払い下さい。

現代社会は自死、自閉症、家庭  
内暴力、人格変容など、若い人た  
ちが急増して深刻な社会問題にな  
っています。それは様々なフラス  
トレーションにより、医学的には  
精神疾患が要因と指摘され、憑依  
現象は主に感応精神病かヒステ  
リー性人格乖離とされています。  
一方、心霊研究の立場では、憑依  
現象が全て霊障とは言えないが、  
可能性も否定できないと考えてい  
ます。

憑依現象の取材現場を通して、  
様々な霊能者による「憑依現象と  
霊障の解決法」について、ビデオ  
映像をご覧頂きます。

さらに今話題の悪徳霊感商法に  
騙されない為に、その注意点をも  
考えていきたいと思えます。

## 第47回宇宙生命研究分科会

### 第10回異能科学会議

テーマ「森羅万象…生命・虚空・  
黄金持統」

日時 令和4年12月18日（日）

午前10時～午後4時30分

会場 滝野川会館 小ホール

交通 JR京浜東北線中里駅東  
口下車徒歩7分、東京メト  
ロ南北線西ヶ原駅下車徒歩  
7分、JR山手線駒込駅下  
車徒歩10分

参加費 一般一千元

サイ・サトル会員、学生、60歳  
以上一千元

宇宙人0円（但し受付の要認可）

※事前参加申し込みは不要です。

※当日会場にて直接、現金にて参  
加費をお支払い下さい。

森羅万象・宇宙を時間＋空間  
（時空）とはみないで、虚空＋時  
空とみてはいかがでしょうか？  
テーマを「森羅万象…生命・虚  
空・黄金持統」として、多様な領  
域から森羅万象・宇宙を眺めてみ  
ましょう！ 会場は北とびあでは

なく、滝野川会館でするので、お間違いないようお願いいたします。

皆さん、是非とも一年の締めくくりをこのシンポジウムで有意義にお過ごしください！

## 第6回 占星学と運命創造 学の研究分科会

2025年から始まる大変革の時代とは？  
個人別月運チャートの配布と診断

講師 瀬尾 泰範氏

日時 令和5年1月15日(日)

午後1時30分～4時30分

会場 北とびあ8階802会議室  
J R京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端

(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

会費 会員 一千円(当日入会可)

一般 二千円 学生 一千円

※定員がありますので後述の★欄  
をご覧になって、ご参加予約願  
います。

※当日会場にて直接、現金にて参加費をお支払い下さい。

### 講演内容

現在、書籍や様々なメディアで2025年に「大地震が来る」とか「大災害が来る」という予言や予想がされております。

確かに、2025年には天王星、海王星、冥王星が新しい星座に入り、これらの「トランスサタニアン(土星よりも外側を公転する惑星)」は、1星座を通過する期間が長いので(7年～20年位)、その地球や世の中に与える影響力は加算されて、強力になります。

例えば、天王星が自分の支配星座の水星座にあった1996年～2003年には、天王星が象徴する科学・技術と通信、フラットなコミュニケーションと関係性に関わるインターネットが世界中に普及しました。

また天王星は地震に関わる天体でもあります。3・11東日本大震災のほぼ当日に、黄道12星座の起点である牡羊座に入宮しております。

海王星が支配星座の魚座にある2012年～2025年には、

海王星が象徴するUFOやサイ・スピリチュアルな現象・研究に人々の関心が向いております。

2025年には、天王星、海王星、冥王星の3星がしばらくの間、特別なアスペクト(周波数に関わる)を形成します。

ということ、トランスサタニアンの新星座入宮と特別なアスペクト形成等を考慮しながら、瀬尾の関心のある未来予測も含めて、占星学的視点から2025年からどういう時代が始まるかについて解説致します。

また西洋占星学の先端のハーモニクス理論に基づく当会独自の「アストロハーモニックチャートS」(月運チャート)を使って、参加者の運勢診断を致します。

参加者個人別に今後18ヶ月の月運チャートを配布して見方を説明し、自由に質問を受けながら、個人の運勢診断を分かりやすく解説致します。

さらに水星、金星、火星、木星、土星の2022年1月～2023年6月にかけて、それぞれの星が通過する星座運行による、比較的

短周期の環境運の見方と対処法も解説致します。

参加ご希望の方は以下★の2つの欄を見て、お申込み願います。

### ◎瀬尾泰範氏のプロフィール

静岡県清水市(現静岡市)生まれ。西洋占星学を40年以上研究、かつプロとして診断もし、70年代に英国のJohn M. Adley氏が提唱したハーモニクス理論を発展させて、独自の「アストロハーモニックチャート」を使い、パーソナリティや才能、運勢等の新しい診断法を確立した。

一般人レベルの念動力も測定できる「サイポテンシャルメーター」を開発し、PK・ESP能力の養成も指導している。

「アストロハーモニック」、「才能開発研究所」を主宰、日本サイ科学会理事。

著書「来たるべきアクエリアスの時代」(1985 潮文社)、「自分の隠れた才能が見つかる本」(2005 ソフトバンククリエイティブ)

★既に分科会に参加されて、当会

のホロスコープ（出生天宮図）をお持ちの皆様へ

分科会では参加者ご本人（あるいはご子息等）の月運診断チャート18ヶ月分を当日配布し、診断に利用致します。

配付資料準備のため令和5年1月11日（水）までに「1月15日分科会参加希望」と書いて

info.23@astro-h.com宛てにメール送信いただくか、日本サイ科学会の公式サイトの「問い合わせ」フォームからお申込み願います。

### ★初めてご参加の皆様

参加者ご本人（あるいはご子息等）のホロスコープ（出生図）と月運診断チャート18ヶ月分を当日配布して、診断に利用致します。

配付資料準備のため令和5年1月11日（水）までに「1月15日分科会参加希望」+以下の出生データを書いて

info.23@astro-h.com宛てにメール送信いただくか、日本サイ科学会の公式サイト「問い合わせ」フォームからお申込み願います。

※ご自分のチャート以外に追加のチャートをご希望の方は、その方

の出生データを追加願います。（料金は一人につき+10000円です）

### ☆出生データ☆

◎氏名

◎氏名の読み方

◎メールアドレス ◎電話番号

◎西暦での生年月日

◎出生時刻（午前・午後○時○分

まで分かれば、より診断が正確になりますが、分からない場合は不明と記してください）

◎出生地（都道府県・郡市区町村・町名と番地まで分かればベストです↓こちらで緯度と経度を出します。）

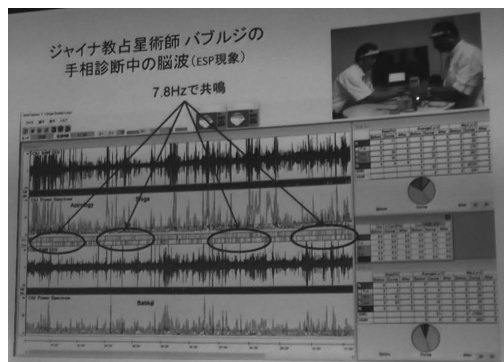
### 令和3年12月本部例会報告Ⅲ

ESPやPK現象を脳波で  
解明する！

講師 志賀一雅氏

インドのジャイナ教で最高の占星術師バブルジが手相診断をしているときの脳波を測定しました。やはり7・8Hzでの共鳴がよく

出ております。

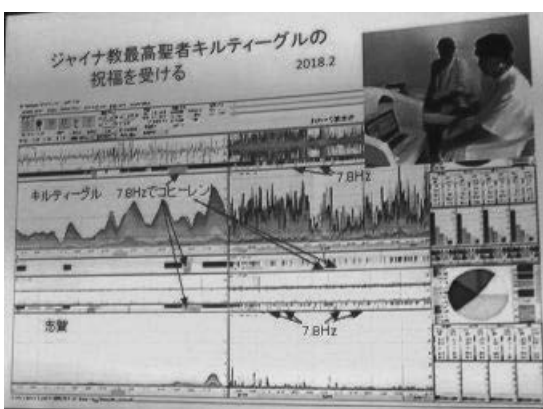


バブルジはクライアントの手相を見て生年月日と出生時刻が分かるというのです。どう説明を聞いてみても、手相からそういう情報が読み取れるとは思えないのですね。ということは脳の中の情報を引っ張り出すというわけにもいかないのでしょうか、両者はバンアレン帯の電磁波の中に入っていますから、それを通じて情報が取り込めるのですね。

出生時刻を当てるのは日本では無理だが、インドでは分単位でできると言っていました。「なぜだろうな？」と思いましたが、赤

道近辺のインドではバンアレン帯が厚いということがあります。

バブルジの紹介で、ジャイナ教の最高聖者キルティエーグルにお会いして、「祝福」を受けるように手配していただきました。せっかくのチャンスだから、脳波を測つてということになりました。



キルティエーグルは91歳だそうですが、本当かどうか分かりませんが、通訳のお話ですと、この方は8年間全く物を食べず、寝ないそうです。そして信者が来ると「祝

福」をされるそうです。それでも生きていけるんだということですよ。

キルティイグルと私の脳波を同時に測定しました。

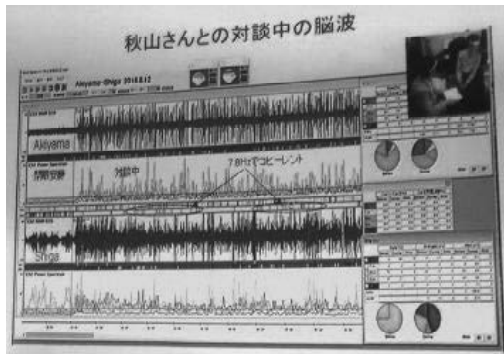
同じスケールで表示すると、私の脳波はかなり低いのに対して、キルティイグルの脳波は非常に高く出ております。ただ、二人の脳波は7・8ヘルツでコヒーレント（位相が揃う）しています。

キルティイグルは多くの信者の病気を治したり、貧困から救うという助ける力があります。91歳という高齢であって物も食べていないということですから、やはり空間の力を利用しているということだろうと思います。



日本サイ科学会の本部例会でも講演したことがある弁護士秋山佳胤氏も不食ですが、敢えて断食

しているわけではなく、食べたくなから食べないのであって、いくらでも食べることはできますよ、と言っておりました。気が付いてみたら6年間不食を続けているということでした。水も飲んでいないというので、ともかく脳波を測らせてもらいたいとお願いしました。



秋山さんの講演会に出て、見ておりましたら汗を一杯かいてるので、「水を飲まないで、なんでそんなに汗が出るのですか？おしっこもするのですか？」と質問しましたら、いとも簡単に答えられました。

「ええ、しますよ。」

「空間には水分が一杯あるので、皆さんのご家庭にも除湿機があつて、1時間も稼働させれば1リットルの水分が取れるでしょ。それと同様に皮膚の細胞はいくらでも水分を補給できる。それが血液の中に入って水を飲んだのと同じようなことになります。」

なるほど、そう言われてみればそうかもしれませんが、秋山さんの脳波と私の脳波と一緒に測らせてもらいました。(上図)

上段の脳波が秋山さん、下段の脳波が私です。二人がしゃべっているときの脳波ですので、ノイズも入りますが、私の脳波はベータ波が強く出るのに対して、秋山さんの脳波はベータ波が少なくスローアルファ波それも7・8ヘルツが強く出ております。

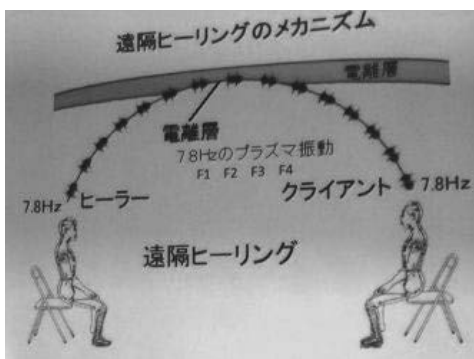
最近結婚されたので、食べ出してるかもしれません。

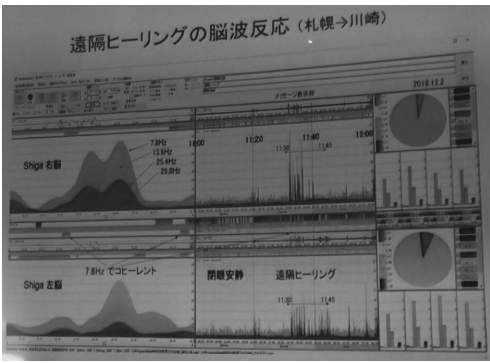
私は普段7・8ヘルツの脳波は出ないのですが、秋山さんと同時測定していると、7・8ヘルツのスローアルファ波が出るようになりました。それで嬉しくなつて、

秋山さんとの脳波測定後、事務所に戻ってすぐ自分の脳波を測定したのですが、7・8ヘルツの脳波は全く出ないのです。秋山さんの側にいると出るので、共鳴・誘発されるのでしょね。

指導者がいて弟子がいて、本当に心から信じて言われるとおりにやったら、成長するのと同じですね。

遠隔ヒーリングのメカニズムですが、電離層から7・8ヘルツのプラズマ振動が来ているので、ヒーラーとクライアントが同じ周波数になれば、チューニングして情報のやり取りができるでしょう。





札幌にお住まいの遠隔ヒーリングや遠隔リーディングが得意な方に自宅にいる私にパワーを送ってください、とお願いしました。私の脳波をその日の11時から12時に冥想しているとところを測定し、ヒーラーにはその間の15分間、気を送ってください、と伝えました。

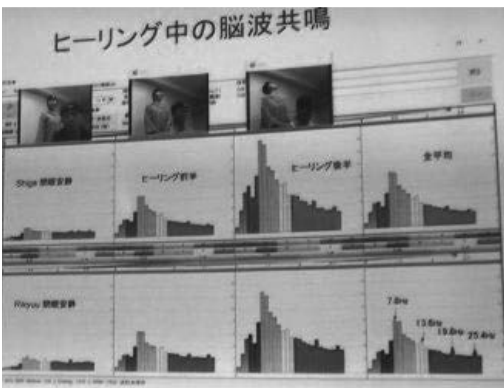
ヒーラーは11時30分から11時45分まで気を送ったと後から聞きましたが、図を見ると私の脳波のリ sponsions 時間が気を送られた時間とほぼ一致しています。

後日ヒーラーの方が上京されたとき、お会いしてすぐ脳波を測定



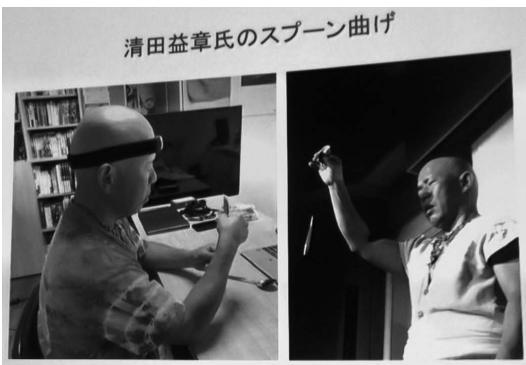
させていただきました。私とヒーラーの左脳の脳波を同時測定しました。左図のようにヒーリングを前半と後半行いました。この図で7・8ヘルツでコヒーレントしているところが沢山あります。きれいに位相が揃うということは、気が合うということだと思います。

フィルターをかけて、4種類の脳波を増幅して表示したところ（左図の右側の棒グラフ）、やはりバンアレン帯の電磁波と同じ周波数でやり取りしていることが分かりました。



4種類の脳波の周波数は、F1・7・8 Hz、F2・13・6 Hz、F3・19・8 Hz、F4・25・4 Hzです。

左図（上が私の脳波、下がヒーラーの脳波）を見ますと、7・8 Hzのスローアルファ波で共鳴することは以前から分かっています。脳波が共鳴しているのです。いろいろな方への遠隔ヒーリングがこういう形でできるのであろうと思います。ヒーラーの方が帰られてから私の脳波を測定してもこのピークは出ません。

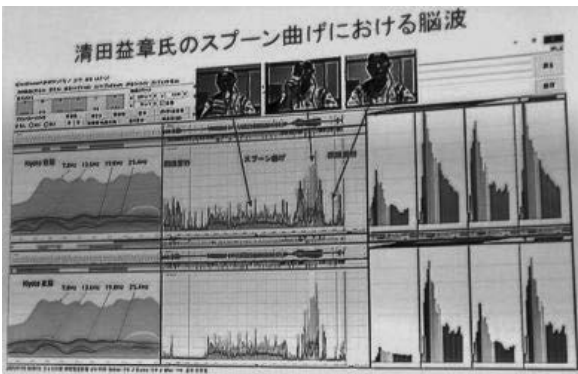


清田益章氏とは40年近いお付き合いですが、最近ではスプーン曲げというより、スプーンの頭をしばらく持つていると、首の所に亀裂が入りちよつと振るだけで柄が落ちるのです。

(動画再生)

そのときの脳波を測りました。

閉眼安静状態で全体的に右脳の方が左脳よりパワーが強く出ます。そして7・8ヘルツのピークが非常に高く、その他の3つの周波数も高くなります。



清田氏がパフォーマンスをしているその場にいて、多分参加者の全身の細胞は影響を受けると思っています。

私も7年前にこぶし大の大腸ガンをできましたが、なぜか消えたのは彼の影響があると思います。



第四六九回関西日本サイ科  
学会研究集会(オンライン)  
の報告

—宇宙人との遭遇—

講師 徳授院愛氏

日時 令和4年9月17日(土)  
会場 まつむし音楽堂

徳授院講師は、通常目に見えないものが見えるという特異な体質のために幼少時から多くの苦労を背負って生きてきました。霊視と現実が交叉した職場での体験を経て現在はエステ、整体師として自立、ご活躍です。関西日本サイ科学会では、とくに「宇宙人との遭

遇」についてお話しを伺うため9/17(土)の研究集会にお招きすることになりました。オンライン講座となりますが文字による質疑応答は可能です。インタビュアーは本会会長、和田高幸(元産経新聞記者、「未知の彼方へ」・神秘のUFO写真集の著者)が担当します。

\*資料として体験レポート(全文)を添付いたしますのでご覧ください。

私は母が霊能者、父がサイキッカー(千里眼)の元に生まれたせいか、家族全員が普通の人には見えていないモノが見えていると言った状況が当たり前の生活を送っていたので、見えていない生活がどんな感じなのかを知らずに過ごして来ました。人と見えている世界が違う?という事を知ったのは、20歳の時です。

当時私は、ある大手電機メーカーに勤めていたのですが、その場所が霊道と言われる、霊の通り道になっており、兵隊さんやお待さんなど色々な方が通る場所である時間になると、いつも私の横をお待さん御一行が通りすぎるので

す。

私は営業部門におりましたので、フロアにはセールスの方達の机などが沢山あって、通りを塞いでいたのです。(色んな人が通るのに、何で通り道を塞いでいるのだから?こんな事をしていたら、邪魔になって怪我するのになあ?)と思いつつ、過ごしていましたが、ある日、お待さんの御一行に業務をしている皆の前で、私は椅子ごと突き飛ばされて、ポルターガイストの様な事件が起きました。

上司がビックリして「今の出来事は何だったのか?」と、聞かれたので「此処はお待さんの通り道なので、此処を机などで塞いでると、この筋に座ってる人達が怪我をしたり病気になるですよ」と、言ったのですが、その時は取り合って貰えませんでした。

日が経つ内に私が言ったとおり、その筋に座っていたセールスマン達の身に、次々と体調の変化が起こり、営業に大きくダメージを与える迄に発展しました。

上司は私の言っていた事を上層部に相談したのでしょうか。私は当時の事業部長に呼ばれ、対策はどの様にしたら良いのかと尋ねられ



ましたので、土地建物のご祈祷を勧めた所、GWに出雲大社から宮司を呼んで、大掛かりなご祈祷が行われました。その結果、何も無かったかの様に事は収束しました。

その当時、同期だった友人には日頃から、自分が見えている事を普通に話していたのですが、この友人のお父さんは実は本を書いていた程の霊能者でした。

当時は今の様に「スピリチュアル」は、まだ理解されていない状況でしたので、友人はお父さんが霊能者である事は秘密にしていたのですが、私の事をお父さんに相談していた様です。その事件があった事で、友人は私の身を案じ、そのお父さんに会う事になりました。

会った時、色んな写真を見せられて「此処に何が写っているかな？」と聞かれた私は、見えるままを答えたのですが、お父さんが「自分が他の人には見えていないモノが視えている事を分かっているか？」と色々な説明を受け、初めて、自分が今まで普通に視えていたモノが他の人には視えていない世界だったのだと知りました。

「この子は、このままだと、これからの世の中を生きにくいだろう」という事で当時から、霊能者として人助けをしていた友人のお父さんの元で修行をさせて頂く事になりました。

思い返せば、小学生の頃「嘘つき」と言われ、イジメに遭っていた「嘘つき」と言う内容は、他の人には視えていなかったのだと、この時にやっと理解出来た訳です。霊能者のお父さんは、真言密教の先達もされており、ご自宅には大きな、お不動様をお祀りされていました。私も小さなお不動様を祀らせてもらい、加持祈祷の方法や除霊、浄霊、土地神さまの出し方など、本当に様々な事を教えて頂きました。

修行中、苦勞？かどうかは分かりませんが、体調の悪い人が来ると事前に私の体に異変が起こり、依頼者の代わりに、噴水の様にリバスしたり、寝込んだり、妙に悲しくなったりする事があり、その事が有ると依頼者の体調や精神状態が好転すると言う事が数年続いた事があります。

霊能者のお父さん曰く、当時の私の体質が、相談者の悪いモノを

自分の体に取り込んで、浄化すると言うタイプだったそうです。修行のお陰で図太くなつたせいでしょうか。今ではその様な事は起こりません。(笑)

私が35歳の時に、霊能者のお父さんが倒れられ、何とか助けたい一心でご縁を頂いたのが、神さまの先生でした。初めてお会いした時、「あんなな、仏さんの修行は終わりや、これからは神さんの修行をしなさい」といきなり言われ、当時、仏さん？神さん？の違いもよく分からないうまま、その方の元で神様修行をする事になりました。神さま修行を10年程続けていた頃、ある組織が先生の元に来た事で、突然、私は神さま修行を卒業する事になりました。25年に渡り、神仏の修行に携わって突然目標を失いました。スピリチュアルな事で脅されたりしました。

神仏とは？スピリチュアルとは？とは何だろう？と思っていた頃今から、10年程前です。

その頃からです。自宅で寝ていると、妙に暑く寝ている横で、大きなタイヤの様なモノがグルグル回っていて、恐くて薄め目を開け

ると大きな目が時々見える。それが龍でした。

ある時、寝ていたら目を閉じているのに、突然ピカッと眩しくて、目を開けたら、カーテンの隙間から一筋の光が出ていて、それが眉間に当たっていたのです。カーテンを開けると、大きな満月に見えたのですが、私は視力が0.01なので、もしかしたらUFOだったのかも？と思います。

その辺りから、寝ていると緑色の50センチくらい？の宇宙人？小人？が部屋に現れたり（怖くて薄目開けて、身動き取れませんでした）今でも、夢だったのか？ハッキリしませんが・・・。

その数ヶ月後、寝ている時に、又、眩しい光で目を開けると、自分は幽体離脱した状態でベッドから起き上がっており、目の前にホログラムに浮かぶ3人の姿がありました。

その方達は、不思議と怖くなくて、直ぐに宇宙人だと分かったのですが、身動きも取れないし、宇宙語も分からないので、どうしよう？と思っていたら、急に頭の中を広がる様に、感情？言葉？が伝わって来ました。（安心して下さ

い。あなたに危害を加えるつもりで来たのではありません」と。

ボー然としている私に、その中の一人(男性っぽい)が、私にスーッと近付いて来て、私の身体をすり抜けて来たのです。すり抜けた瞬間、ベッドに横たわっている、私の肉体が上下にリバウンドしました。余りの突然の事に、声も出さず、驚きも束の間、もう一人が近づいて来ました。

恐怖で気を失ったのか？気がついた時は朝でした。ただ、記憶は鮮明で身体をすり抜けられた瞬間の生々しい感触も今でもハッキリと憶えていて。何だったのだろうと・・・。

そこから、一週間程経過したある日、目覚めた時に(あれ？世界が変わった?)と。周りは何も変わってはいないのですが、何故か、妙にそう感じました。

不思議な体験をして、大きく変わった事は、感情の変化が無くなったことです。フラットになったと言うか、クールになったと言うのでしょうか？天変地異を感じたり、神仏修行していた頃とは違う世界観になっています。

あと、宇宙人遭遇体験して一番

ビックリしていることは、主人が入れ替わったのか？別世界に来たのか？と言う位、主人が変わった事です。(笑)

仕事は、自分の能力(特技)を活かして、エステと整体をやっております。口コミのみで、色んな方のご相談をお伺いしています。

最近では、UFOと繋がっているのか？来てくれているのが分かる様になって、毎日の様に観ます。

この広い銀河系で沢山の星があるので、地球外知的生命体は沢山存在していると思います。この地球と言う一つの惑星ですら、色々な人種や考え方がいるので、勿論、地球外知的生命体の中には、地球人に対して友好的でない人種も存在するかも知れません・・・。少なくとも、私が体験した事は地球人に対して友好的な存在で有ったのでは？と思っっているのです、交信し出来たらなあと思う日々です。

最近の活動で、地球の異常気象に伴い、薬草、野草の使い方を知らせてもらいたいと皆に伝えていきます。

それと、一般に表に公開出来ない様なUFOの動画を撮っています。

す。この間、UFOを観た後、車を当てられたのですけど、その時も、不思議な事が有りました。宇宙人と遭遇体験をした後、実家の母に会った時に、母が私を見て、「横に居てる銀色のキラキラした方は、どなた？」と言われて、ビックリした事もあります。

当時、母は88歳でしたが、母もオレンジ色に光るUFOが来た！と言っていました。また、昨年12月14日の午後17時50分過ぎ頃。ターゲット？ワームホールを見ました。ありがとう。



サイの広場第3号(1985年4月発行)アーカイブ

## インド・ヨーガ紀行Ⅱ

実藤 遠

仏教にも正法・像法・末法の思想があり、聖書や黙示録にも終末論がある。たしかに21世紀を前にした一九八〇年代は歴史の大きな転換期であることを、多くの人が

認識している。ただし人類の三分の二は滅亡し、あとは助かるというような世界観には全く反対である。すべての人が明るい21世紀を迎える方法こそが今こそ望まれるのである。社会や歴史や文明にも誕生↓生成・発展↓老衰↓死滅のサイクルは厳然と存在していて、この法則を免れることはできない。一人でも多くの人が「本当の自分とは何か」ということを認識し、実は肉体ではなく平和な魂としての自分だということに気づくこと、またこのような世界観が確立したときには、平和な21世紀を皆で迎えられるのである。その意味でこの歴史観は大いに参考になった。

人間はある種の鉱物状態(物質状態)で生命力も感情も潜在状態↓植物状態(生命力が顕在化)↓動物状態(さらに感情が開花)↓物質・生命力・感情・自我にめざめた人類として進化してきた。次の時代は現在超感覚とか超能力といわれているものもろの資質が顕在化する時代である。このとき人間は過去、現在、未来の自分がつきりとわかり、死の恐れなどもなくなるであろう。

またサイ科学という未知のエネ

時の過度の戻り、これ等は通常の力学変形には無い現象である。

つぎに硬さ変化をみる。熱的には最も安定な焼き鈍し材にサイ(気)を作用させると、より柔らかくなる。これは、サイ(気)が極小粒【光子対】なので結晶粒内の原子を素通りして結晶粒界に達し、結晶粒界にあるヒズミを緩和することによるのだろう。このことは、応力ヒズミ曲線にも現われてる。つまり、変化曲線のサイ(気)による異常性にも、同一現象(軟化、硬化)が現れている。このことは、さらに破断面にも表れている。つまり小範囲の切断面内に延性波面(デンプル)と脆性破面(ブリットル)が多数表われている。以上、サイ(気)を作用させたときの多結晶材料に現れる異常性は、サイ(気)が極小粒であること、ならびにサイ(気)自体がヒズミを除去する性質がある為であると判断できる。なお、この現象は、日本の少年たちの念力の場合には「+30%【硬化】～-30%(柔化)

程度]であった。

「念写と透視」現象は、1910年に福来友吉博士によって発見された。先生は、「念」は願いをもったエネルギーとして時間や空間を超えて宇宙全体に広く充満していると主張した。つまり意識の一部は体外に放出されて、「念」として機能している。量子脳理論で著名なロジャー・ペンローズ(英、1931～現在)は、2020年度のノーベル物理学賞を受けた。そして、「意識は原子の振舞いや時空の中に、すでに存在している」と説明した。これは、福来説を理論的に確認したものとも受け取れる。著者らは、2021年に意識(ASC下)と物質の関係を提案した(次号参照)。

(注記)本研究に先行して宮内力、福田豊、両先生の「光湧き出し」実験がある(清田益章氏対象)。お世話に成り、ご指導戴いた品川次郎先生にお礼もうしあげます。

ルギーとは肉体や物質とハーモニーしている、生きとし生けるものを生命あるものとさせている、高次元の世界と直結しているエネルギーである。現在の科学でも「生体プラズマ・エネルギー」といつているエネルギーである。

サイ科学は決して現在の科学と対立したり否定したりするものではない。現在の科学ではわからない未知のものは無数にある。事実サイエネルギーを未知のエネルギーといっている。未知ということは何らかのエネルギー現象があるからこういっているのである。

現在の多くの科学者のとつている態度、物質現象以外は認めないという態度はもろん転換しなればならない。しかし、最近いわれたニュール・サイエンスは、物質とともに意識を研究対象にとりあげ、全体と部分との統合の観点から万物をみようとしている。

サイ科学も不可視なものであると未知のものであろうと、現象が存在する限り何でも究明していく態度が必要である。これは現代科学の否定ではなく、科学の発展であり進化であり、質的な拡張なのである。

今回学習したインドのラージャ・ヨーガの理論や知識を、サイ科学の観点から考察すること、昨年習ってきた気功との関係からみること、さらに他のヨーガや瞑想法から検討すること等は今後に残された問題である。紙面の都合上、および私の時間的理由(まだ十分に考えがまとまっていない)等から今回は紹介に止めておくことにした。改めて総合的に考察してみよう。

◇

◇

クンダリニとアルタ・メージュア

ヨーガでいうクンダリニは脊柱基部にある。これに対して、アルタ・メージュア(Alta Major)は脊柱頭部にある。クンダリニ(Kundalini)も、アルタ・メージュアとともに、エーテル体の力の渦である。これらの力の渦はエーテル体における両極である。いわゆるPKは、エーテル体内のプラナが尾核付近で電氣的エネルギーに変った後、アルタ・メージュアから発するものらしい。

(完)

- ①地震雲観測による予知：地下岩盤の圧電現象により、大気に高電圧がかかり、地磁気の中を帯電した水蒸気が風により、収縮する方向に集まり、上下に発散収縮の力が加わり、これが大気層の水蒸気を特異な形の雲にして、地震雲になるといわれている。そして、この地震雲を観測することにより、地震の発生日と地域を予測できるとされる。
- ②ラドン検出による予知：岐阜大学では、観測システムによりラドンの検出調査をしている。放射線医学県民健康管理センター石川徹夫博士は、1995年の兵庫県南部地震前（以下、「阪神大震災」という）に、大気中のラドン濃度に大きな変化が見られたことから、今後、ラドンを測定することにより地震予知へ活用することが可能と述べている。
- ③FM電波の異常により予測する：上空の電離層に異常が起こり、FM電波の到達距離が異なることを利用して観測し予測する。
- ④ナマズ等の魚が地電流を、ハト、カラス等の鳥は磁力を感じるにより予知する：地下岩盤に電圧が発生すると、地表に電流

が流れ地電流となるため、これを感じて「ナマズが暴れる」「へび、動物園のワニが騒ぐ」「ミミズが地表に出てくる」等の特異現象が起こると考えられている。

また、ナマズが、電気感覚に特に敏感な能力があるとされるのは、餌である小魚の捕食と、縄張りに対抗するため同類のナマズの電位を感じる感覚が（浅野はナマズの電気感覚が、10～20 H Z の電場に強く反応するとしている）、他の魚類より鋭くなっているためではないかとされている。

この時、地下岩盤に電圧が発生すると異常に磁場が発生することから、ハト、カラス等の感磁能力の強い鳥は、逃げる、騒ぐという状態になるとされている。この鳥、魚の状態を見る、または観測することにより地震発生を予測する。

- ⑤動物による予知：地盤構成岩石の花崗岩等が、圧電効果により電気エネルギーを発生させ、地中の岩石層から電磁波が発生する。そして、動物達はその電磁波を察知し地震を予知するのではないかと考えられている。（続く）

## 意識が物質化して、物質の作用を助けている

佐々木 茂美

脳波の周波数を下げて変性意識状態（ASC）になり、強く意念する。すると、超常現象（念力、PK）が生起してくる。この時、不思議な事に、「意識（念）が物質の作用を助ける」という現象がおきてくる。もともと、精神と物質は異質であって混ざり合うことは無いはずである。

他方、「透視と念写」の原因は、陰陽サイ spin 対【光子】「略称：サイ（気）」の作用であることが判明した（佐々木、佐藤、2018年）。サイ（気）は、変性意識状態（ASC）に入った能力者から体外に放出され、意識体を形成する。このサイ（気）が、物質としての「【光】現象」ならびに「金属（鉄、アルミ）変形現象、

硬さ」に対して、どのような変化を与えるかについて、検討した。（物質としての）電磁波（ON、OFF）と、（意識体としての）「サイ（気）」の関係をみる。電磁波とサイ（気）は光の一種なので、相性が良い。両者の間には単純な加算則が成立している。他方、一例として、金属を見る。金属の降伏点付近が念力（PK）の発生点に相当し、力学変形に重畳する状態で、PK変形が進行している。0.07% C 軟鋼板で、熱処理は真空中の焼き鈍し。99.99% A1 圧延材、真空中焼鈍材。何れも多結晶体である（サイ科学、Vol.1.No.2、1976、等参照）。PK変形の特長は、階段状変形のある事で、負荷時の階段状並びに除荷

また、ソ連のドワーロフ博士は、テレパシーは脳から出る電磁波であると述べている。

鮭が、誕生した川へ回帰すると言うことについては、現在の説明として生まれた川に帰るのは「川の臭いで」と言われているが、多くの川の水の流入して混ぜられた海水の中から、どうしてその川の水だけを選別できるのか。

そして、鳩は磁気を感じる細胞の能力が高く磁気を感じて、又、紫外線を見て、地形を認識して巣に帰る等と言われるが、なぜ磁気をも狂わせる電磁波の多いビル街の巣へ帰れるのか。

渡り鳥では、他のグループと連絡もしないのに、時季、月日を同じく、しかも、遠い距離の道を間違えず同一種族と一緒に移動していることについて、気温、風、太陽を見て、果ては星を見て移動する等と説明がされているが、渡り鳥達にそれだけの天文学の知力が本当にあるのかと考えてしまう。

これらについて、本能だと一言でくくってしまえば簡単だが、今の科学は一応、答えを出しているように考えられるけれど、十分に説明出来ないことが多くあり、先ほどの「大霊の声で、高いところに巣を作りなさい。一緒にこうしなさい」と言われ、動物達が素直にそれに従い行動する」と解釈する方が、非科学的のようだが分かり易い回答になるのではないと思われる。

幾つかの事例を挙げてみたが、動物達は生活の中で生死が日常にあるため、火事、地震、また敵の攻撃を未然に防ぐためのある種の能力を必要とし、そして家族、種族のもとへ帰り、子孫、種を増やしていく行為に必要とする人間から見たならば、超能力と言われるものを普通に持っているが、その能力は人間が進化過程で遠い昔に忘れてしまっているものなのであろう。

次に、地震についての動物予知を含めた宏観異常現象についてみると、地震国である我が国は、地震の研究及び観測を実施しているが、冒頭に述べたように未だ地震の予知はされていない。

だが昔から、「地震の発生する前に、ネズミが居なくなった」「不思議なほど、魚が大

量に獲れた」「井戸の水が枯れた」「天空に、異変が見られた」等の地震予知と思える伝承があり、言い方を変えれば地震予知となるのだが、これら事例については枚挙に遑が無い。

そこで、宏観異常現象といえるものは地震の予知としてはたして可能か、どうかについて、予知現象とされている動物の予知についていくつか調査したものを報告する。

### 動物の地震予知1

過去に発生した世界の地震発生情報から、動物がどのように地震を感じたかについてみると、その中で動物が地震を事前に予知していたと思われる事柄が多いが、なぜ、地震が発生する前に探知できたのか（動物が、感じていたと思われる反応）、各地震例をあげて述べたい。地震は、一般的に地殻の上部マントルのプレートにひずみが生じ地震波となり、大地に振動を起こすと考えられているが、世界的に地震の予知は不可能とされ、メカニズムはまだ十分に解明されていない。

歴史的な地震発生記録を見ると、416年7月に奈良で発生したと日本書紀に書かれており、これが史記に記載されている最初の記録となる。

また、976年に京都中心に発生した地震は、御所、寺社等の倒壊等被害甚大であったためか、天禄から貞元に年号が改元されている。

規模では、1596年近畿地方で発生した地震が、4万5千人以上の死者、伏見城天守閣、方広寺大仏殿の倒壊をおこしている。

この様に、地震は大地が揺れる、損壊があるのはさることながら、多くの死者も伴うため、昔から恐れられている災害のため、地震予知について、日本だけでなく、外国においても、いろいろな角度から研究されているところである。

次に、地震予知を証明するといわれるものについて、各々研究されているところであるが、弘原海（わだつみ）清理学博士は、地震前の犬が鳴く、猫が騒ぐ、月の色、又、雲が異常等の宏観異常現象の調査研究を進めている、地震前の動物の異常行動等を地震予知として活用すべきであると提言している。主な宏観異常現象からの予知としては、

者は国内外を問わず動物の地震予知については懐疑的であり、この分野における研究は充分に進んでいないのが現状である。

次に、カラスが屋根で鳴くとその家の人々が亡くなるなど、人の死を予知すると言われていた人間の死の事前感知についての検証であるが、本来動物は夜行性であるから、我々人間が太陽下で見えるカラーの世界(400~800nmの範囲の可視光線)は必要なく、夜間の色のモノトーンの色調として見え、しかし、その見える視力等はかなり幅があるのではないかと思われる。

例えば、猫、トラ等の視力は0.2程度であるが動物視力には優れていると言われており、また夜行性だけに夜間の物体を見分ける能力は人間よりは優れていることから、可視光線の見える範囲は分かっている(遠紫外線波長14~400nm、赤外線波長800~400,000nm以上の範囲)以上に見ることのできる能力が広く、そのため人間には見えない霊魂等(霊魂の波長は不明)が見えるため、カラス、犬、猫等の動物が異常な鳴き声を挙げたり、行動をしたりする時に「人が死ぬ」と言われるのではないかと推定する。

ただ、この見えるという能力も人を含めた動物が狩をし、生きていく上に必用とする能力であり、動物からすれば通常的能力であって、人間だけが太古には持っていた能力が退化したため分からない、見えないというだけと思われるのではないかと考える。

霊能者Y氏が以前話されたことだが、アリ、蜂、鳥等、巣作りの時には例年より高いところに巣作りをすることがあるが、その年は必ず大雨などが降ることが多く、それは人間の我々には分からないが昆虫、鳥などにはどこからともなく、大霊の声で「高いところに巣を作りなさい」と教えられるため、巣が水没することなく、また低いところの巣作りの年では地震などが多いと話されていた。

猫は、古来より人の心を読むためか、主人が何kmも離れていても、その場所が分かっていると言われていた。また、夜行性なので独自の世界を持つような印象を与えていて、江戸中期の「和漢三才図絵」では、10歳以上の長寿の猫の尾が2股に裂けた猫股の怪猫となって、化けて災いをなし、暗がりでは火花を

発したり、油をなめるなどの妖をなすと説明されている。

さらに、葬式で死体を奪ったり、死体を躍らせたり、犬、人を食ったりすると、林羅山の「つれずれ草野槌」に書かれている。「甲子夜話」では、高木伯仙という医師がいて、ある夜、枕元で音がするので目を覚ますと、飼い猫が首に手ぬぐいを下げ、立ち上がり、踊っているのを刀で斬ろうとすると逃げたと言う。

これらの話が芝居にもなったりして、有名になったので、以来、猫の飼い主は猫股にならないように尾を切ったり、子猫が生まれ尾が長いのが居たら、それを捨て、短い尾の猫だけを育てたので、和猫といわれる「短い尾の猫」が種類として位置づけられるようになったようだ。他に、三毛猫の雄は、船乗りが船の守り神として特に大切にしているが、これは、三毛猫に、ある種の船災害の予知能力があり船を守るためかもしれない。

ネズミでは、予知能力があるからか家が火事になる前には、ネズミが居なくなり、後で「そうだったのか」と多く語られている。いずれにしても、人間からみれば動物達は皆不思議な能力を持っていると思われる。

飼い犬、猫が飼い主の所へ戻ることに付いてだが、何キロも離れた飼い主のもとへ、何日も、何年もかかって、帰ってくる例が数多く報告されている。

これについての話は、国内、外国を問わず多くあり、心情的にはいとおしく、うれしい事例だが、帰ってくる理由は、飼い主とのテレパシー、臭い、体内磁石でなどと、こじつけて科学的っぽく説明されているが答えるには不明である。

犬、猫の帰巣本能では、飼い主とのテレパシーと考えられ、ニューサイエンティストでは、動物が一種のマイクロ波により、発信するとしたテレパシーを使うとの説が掲載されている。

テレパシーについて、「人の思考を犬が受け行動するのは、犬と(猫も同様だが)人間との共有の感受性のようなものが働いている。」とアメリカのギルバート博士は述べている。

と復旧・復興までの年数は想像をはるかに超え、経済的損失は日本が立ち直れないほどのダメージを被るのではないかと推測するが、政府はこの点については説明がされていない。

災害時では、早めに避難するための警戒警報についてだが、警戒宣言とされ、「2日から3日（または数時間）以内にマグニチュード8程度の大地震が発生し、震度6弱以上の揺れが発生する恐れがある」場合に、地震による被害を軽減させる目的で内閣総理大臣が発表するという。

東海地震予知情報は、この警戒宣言に伴って発表され、東海地震注意情報とは東海地震の前兆現象である可能性が高まった場合に発表されることになっている。

ここで、太古を見てみると600万年前から7900万年前にかけて、地球は傾いて少し横倒しになり、また元に戻っていたことが、最新の研究で明らかになったようだが、地球が少し傾いただけでも、とてつもない大地震が発生するはずで、この災害は世界規模だから、今日このような現象が発生したら想像すら出来ない被害となることは必定である。

当時の地球は、およそ8400万年前に、地球は今と比べて12度傾いていたというのだが、「12度傾くということは、それと同じだけ緯度に影響を与えていただろう」との論文の共著者であるダートマス大学の地球生物学者サラ・スロットニック (Sarah Slotznick) は、Insider に述べている。地球は、内部を粘度の高い中心部を硬い外殻が包む球体であり、中心部では半固体のマントルが、液体の外核を取り巻いている形態になっていて、そこで地球は5大陸と海からのプレートは、マントルの上で浮き草のような存在となっている。

そして、この最新研究では、8600万年前から7900万年前に、地殻とマントルが、地球外核の外縁に沿うように回転し、また元に戻っていた。

つまり、地球全体が傾いたあと、再び元に戻ったと述べている。であるから、プレートの沈み込みが地球を傾かせるだけでなく、わずかなプレートの動きでも地震を起こすことは想像に難くない。

毎年10月13日は、国連が定めた国際デー

「国際防災の日」で、世界各地では防災のための啓発活動が展開されている。国連防災機関 (UNDRR) は、世界気象機関 (WMO) と合同で報告書を発表されるのだが、災害に対する早期警報システムの適用範囲が限定的であったり中程度であったりする国は、大幅に適用を拡大した国に比べて、災害死亡率が約8倍であると指摘される。日本では、台風接近情報や地震速報、津波警戒情報、自治体の避難情報などさまざまな早期警報システムが重要な機能として位置づけられている。

だが、地震が○月○日○時頃発生するというようなことについての、予想・予報はいまだされていないのが実情である。

そこで、いわゆる科学的と言う従来のプレートのみこだわ研究でなく、宏観異常現象を加味した地震研究を、もし行うのであれば今よりもっと予想精度の高い地震予知が可能になるのではないかと考えから、筆者は宏観異常現象について述べてみたい。

### 宏観異常現象

まず、動物のその特異な能力についてみると、数多く挙げる事が出来るが、その幾つかを述べてみると、宏観異常現象からの地震予知として、古来より地震の前にうなぎが暴れる、犬猫が異常行動をしたあと地震が起こったとされる現象についてだが、その地震予知については多くの説が有る。

その説の一つは、地下岩盤を構成する花崗岩等に圧力がかかり地震が起き、その時の圧電効果により電気エネルギーを発生させ、地表であれば地表に電流が流れ、他の魚類より電位を感じる能力の高いうなぎ、ワニ等が反応する。

地上においては、電磁波を生じることで、カラス、ハトなどの感磁能力の高い鳥類、犬猫等がその異常を感じ取ることにより地震を予知するのではないかと考えられている。

ただ、これは人間から見た場合、予知していると解釈をすることになるが、動物達からは、ただ普通に持っている能力で感じているだけで、感じなければ生存していけないという当然の能力であると解釈できる。

その能力について、科学的に研究している組織もあるが、今日においても国内の地震学



〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 日本サイ科学会発行  
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp  
公式サイト <http://psi-science.org> ML申し込み先 office21@psij.mail-box.ne.jp

## 宏観異常現象観測で地震予知ができるか

三好 一郎

最近、ネット等で大地震の予知、預言者の説明等々を目にすることが多い。また、NHKでも大地震のシュミレーション映像を流し、大地震が起きた時の被害状況等について放送されているが、昔から地震、雷、火事、何とかとされているように一番怖いのが地震となっている。

確かに、大地が揺れ・裂けて大津波が生じ、地上の全てのものを流し去っていく様は本当に恐ろしい。また、倒壊家屋からの火災は、消火活動が不能であり、これは関東大震災、神戸での大火災、東日本大震災でも確認されているところであり、その被害・災害は筆舌に尽くしがたい。

今までの地震による災害は、かくのごときであるが、今注目され、いつ大地震が発生するか、どのくらい被害が生じるのかと注目を浴びているのだが、これは予想であり、ノアの箱舟と同じく「災害が来るよ」と訴えても、中々対策の行動に起こせないのが一般の人であり、政府においても「何十年後以内に発生するよ」と他人事のような論である。

この弊害は何かといえ、地震予知研究の調査方法の違いからかと思える。

それは、T大を中心とした研究では、海洋プレートの状況等にこだわるためか、多くの予算、年数をかけて調査はしていても、今後も結果は解析できても予知はできないのではないと思われる。

地震研究は、プレート調査ばかりでなく宏観現象と言われる動物、植物等地上の生物、地震雲が発生するのだから天空の調査まで、総合的に行っていけばかなりの確率で予知が

可能と思われるのであろうが、学閥の弊害がここまで波及しているためか、現実に地震予知なるものはなかなか困難となっており、今でも地震が起きた後の発表で「〇市沖海底〇kmが震源地であった」と事後報告しかされない。

さて、現実にと観れば東海地方から首都圏までを襲うと考えられている東海地震、また中部から近畿・四国にかけての太平洋側の広大な地域に被害が予想される東南海地震と南海地震だが、内閣府は、これらが30年以内に発生する確率は、M8.0の東海地震が88パーセントの確率で発生し、M8.1の東南海地震が70パーセントで、M8.4の南海地震が60パーセントになるという高い数値で発表されている。

そして、多くの人々が早めに避難した場合、津波の犠牲者は最大でおよそ80%少なくなり、建物の耐震化率を引き上げれば、建物の倒壊はおよそ40%減らせると推計している。

地震発生で最悪の場合、関東から九州にかけての30の都府県で合わせておよそ32万3,000人が死亡し、揺れや火災、津波などで238万棟余りの建物が全壊したり焼失したりすると推計されている。

また、地震発生から1週間で、避難所や親戚の家などに避難する人の数は最大で950万人で、およそ9,600万食の食料が不足するとされているのだが。

さらに、被害を受けた施設の復旧費用や企業や従業員への影響も加えると、経済的な被害は総額220兆3,000億円に上るとされている。だが筆者は、東日本大震災の事例を見る





# サイジャーナル

月刊  
5-1-2  
第467号

日本サイ科学会 令和5年1月1日発行

本部 〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 郵便振替 00100-2-15344 日本サイ科学会  
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

<b>東 北</b> 〒981-0904 仙台市青葉区 旭ヶ丘1-36-1 アサビル201号 佐佐木 康 二 ☎ 022 (279) 0908・FAX 022 (274) 0097	<b>中 部</b> 〒455-0053 名古屋市港区 名四町113 眞 野 博 英 ☎ 090-9196-2963	<b>北 陸</b> 〒920-0031 金沢市広岡2-7-25 プレミスト金沢駅西口1 804号 佐 藤 禎 花 ☎ 076 (234) 2034	<b>関 西</b> 〒545-0034 大阪市阿倍野区 阿倍野元町1-2 和 田 高 幸 ☎ 06 (6624) 0569・FAX 06 (6624) 5061	<b>九 州</b> 〒814-0015 福岡市早良区 室見1-1-3-2F 伽 羅 ☎ 070 (7782) 6216・FAX 092 (846) 8200
--	--	--	---	---

## 年頭のご挨拶

会長 浪平 博人

新しい年を迎えるにあたり、日本サイ科学会の発展と皆様のご多幸をお祈り申し上げます。



最近ハツとすることがありました。昭和の名曲を本人が歌うテレビ番組でした。その最後の方で新曲として、ゞさだまさしゞ氏による今のウクライナを悲しむ歌がありました。歌詞は正確ではありませんが、次のような内容でした。「なぜあなたは人を撃つのか。私は人を撃たないがポケットに花の種を一杯いれ戦車の前に立ちただかることは出来る。私は撃たれることだろうが、私は続く。そし

ていつか花はいっぱいに咲くだろう」というような詩でした。

私は撃たれて死ぬだろうが、それでも(別の)私が続くと詩っています。別の人も私なのです。この詩人の目からは私も他の人も同じ命を紡ぐ区別のないものなのでしょう。いやもつと進んで、命の受け皿である宇宙と私とが区別できない境地に達しておられるのかもしれない。

これは古の東洋の賢人が直観的に悟ったゞ梵我一如ゞそのものです。今の世にこれを世相に託して歌い上げるとはすばらしいではありませんか。

ゞ私の意識は世界の果てまでを思いめぐらすことができます。それを意識できるゞ私ゞは宇宙そのものなのです。しかしながら何を間違ったかゞ自由ゞの名のもとにゞ私ゞは自分自身である宇宙を痛めています。最近の気候の荒れ具合はこの証左です。人類自体が自然と同じ命でつながっていることに早く気が付かねばなりません。

### 今月号の記事

- ◎年頭のご挨拶
- ◎御寄付御礼
- ◎二月份例会のお知らせ
- ◎四月份例会のお知らせ
- ◎関西日本サイ科学会からのお知らせ
- ◎第6回占星学と運命創造学の研究分科会のお知らせ
- ◎第48回宇宙生命研究分科会予告
- ◎令和4年4月份例会の報告I
- ◎第四七〇回関西サイ科学会報告
- ◎本部例会ビデオ映像販売
- ◎宏観異常現象観測で地震予知ができるか 動物の地震予知2
- ◎能力者としてガンと寄り添う

今年はそのような流れが大きくなりますように。

### 一般の御寄付御礼

(12 / 3 受領分まで)

◆ ◆

金二十五万円也 匿名様  
金十一万円也 匿名様

## 二月本部例会のお知らせ

## 心身にいい水

講師 中島 敏樹氏

澤本 三十四氏

日時 令和5年2月19日(日)

午後1時30分～4時30分

会場 北とびあ9階901会議室

交通 J R京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤

羽寄り)の階段を下り改札

口を出て見える高層ビル

会費 会員二千円(当日入会可)

一般三千円 学生一千円

## 講演内容

感情も思想も水が感じ、水が考  
えているとして理論物理学者は  
「量子場理論」を唱えています。  
水は生体構築インフラ作用と生命  
の精神作用を請け負っている・・・  
水の実態(姿形)を把握した実体  
(魅惑作用)の解明をします。

電気泳動現象を見極める微乾燥  
顕微鏡観察と水の第二誘電分極  
(生命体の $\beta$ 分散域)を証するパ  
ルス分光器アクア・アナライザと

の統合解析から帰納した結論とな  
ります。

各種物性値、ナノサイト分析器  
や気体放電視覚化計測器の分析結  
果も参考に、中島・澤本のコロイ  
ダル領域論を体系化し、共著書  
『水の生命力・理論と実践』を発  
刊しました。

2016年には日本物理学会も、  
「詳細は不明だが、水は二元状態  
である」と発表しています。最先  
端科学が解明に着手し始めている  
生体系の水「結合水」とコロイダ  
ル領域論の水の生命電磁気作用が  
同じであることが分ってきたので  
す。

生命誕生の『特異点の水』、健  
康寿命の請負師の水の理論と実践  
のお話を分かりやすく致します。

※水について、いろいろご質問も  
受けられますので、会員の皆様は  
是非ご参加願います。

## ◎中島敏樹氏プロフィール

水の分析器「アクアアナライザ」  
と出会い、水の新たな誘電緩和域  
(500～500KHz)を明らかにした。  
水の内在リズムの存在やコロイダ  
ルの表面陰電荷について論じた。

氣、想念、音響など微弱エネルギー  
Iを、水を介して測り、魅惑の本  
質解明の道筋をつけた。水と珪素  
(シリケート4面体SiO<sub>4</sub>)の集団  
を一体と見做し、その隠れた機能  
「波動特性」を追いかけている。  
つい最近澤本氏との共著書「水の  
生命力・理論と実践」を発刊した。

## ◎澤本三十四氏プロフィール

天城抗火石と出逢い各種セラミ  
ックスを開発、水処理・改質を手  
掛ける。農業の育成指導、難排水  
処理を生業としている。昭和52年  
牛糞尿処理で発明大賞考案功労賞  
を受賞。異業種のコンクリート工  
業用の混練水や機械工作機のク  
ラント工作液の改質水を手がけて  
いる。

また微乾燥顕微鏡観察で、溶液  
の二状態の実態を見届け、六芒星  
型溶液構造の観察手法を開発、水  
の統合機能解析に努める。萬木千  
草と水の魔力を活かし、且つ炭化  
珪素を開発、不治の病に苦しむ患  
者さんの相談ボランティア活動を  
している。水の特異性改質の実践  
結果を纏め、共著書を上梓した。

## 四月本部例会のお知らせ

虹膜が示す身体のサイン～虹膜  
学から得たセルフケアの方法～

講師 関 房子氏

日時 令和5年4月16日(日)

午後1時30分～4時30分

会場 北とびあ9階901会議室

交通 J R京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤

羽寄り)の階段を下り改札

口を出て見える高層ビル

会費 会員二千円(当日入会可)

一般三千円 学生一千円

## 講演内容

虹膜学とは  
目の虹膜には体の状態(病気な  
ど)が100%反映されており、  
眼を見てわかる健康診断とも言わ  
れています。

250年前から存在する医学で、  
現在の西洋医学では見つけられな  
い身体トラブルも虹膜に映し出  
されます。その情報は腸から発信  
されており、腸から脳へ伝達され  
ます。腸の乱れは脳の乱れに繋が

り、脳から発信される自律神経の乱れそのままが映し出されています。その他にも、がんや動脈硬化、手術跡などの傷も反映されます。

今回はこのような虹膜学とは？といった説明、その知識から学ぶ余病法、病気の根本的な原因と治し方、そしてこれから注意すべき病気の予知に至るまでを解説、また、巻き肩、猫背、O脚等、体の歪みからくる症状に対して、自分で出来る身体のケアとして、虹膜学の知識から生まれた「腸整術」を実践します。

### ○関房子氏プロフィール

埼玉県所沢市生まれ、平成6年に虹膜学（現 虹彩学）の知識を得得し、その後も身体の知識を得る為、様々な医学の勉強に専念、医学博士や各界の先生方とのパイプも構築。虹膜学の観点から、身体の気、血、水のバランスを整える総合整体、「氣道式氣功指圧術」氣道術を考案し、平成23年、氣道術のインストラクターを養成する喜働アカデミーを設立。その後100名以上の施術師を育成、輩出。現在も身体の悩みを持つ、たくさんの方々の相談を受け、解決に導い

ている。

株式会社喜働代表取締役、一般社団法人喜働アカデミー理事長。

### 関西日本サイ科学会からのお知らせ

関西日本サイ科学会が運用する現行のホームページは、今年末（12月）で廃止となります。これまでものご高覧、誠にありがとうございます。今後研究会や分科会など催しの案内は、「日本サイ科学会」の公式ホームページをご覧ください。なお現行のKPSホームページのアーカイヴ（2019-2022）につきましては、まつむし音楽堂「暮らし魔法館」にてご覧になれますのでお知らせいたします。

末筆ですが、関西日本サイ科学会会長を務めておりました和田高幸は今年度末の2023年3月に会長を辞任し、後任に現副会長の橋本和哉氏（MD）が就任することになりました。次期会長・橋

本和哉のブログ記事もご参照ください。たくさんお願い申し上げます。研究会は今後「オンライン」が主となる可能性がありますが、デジタル化時代にふさわしい「サイ科学」の調査・研究につとめ、「サイ科学会」においても活発な運営を図る所存です。これからも皆様方の多大なお力添えをいただけますよう、心からお願ひ申し上げます。ありがとうございます。

関西日本サイ科学会会長  
和田高幸

※関西日本サイ科学会の1月と2月の研究会はお休みとなります。

### 第6回 占星学と運命創造の研究分科会

2025年から始まる大変革の時代とは？

個人別月運チャートの配布と診断

講師 瀬尾泰範氏

日時 令和5年1月15日（日）

午後1時30分～4時30分

会場 北とびあ8階802会議室

交通 J R 京浜東北線王子駅下車  
徒歩2分、ホーム最北端（赤羽寄り）の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

会費 会員 一千元（当日入会可）  
一般 二千元 学生 一千元

※定員がありますので後述の★欄をご覧ください。ご参加予約願います。

※当日会場にて直接、現金にて参加費をお支払い下さい。

### 講演内容

現在、書籍や様々なメディアで2025年に「大地震が来る」とか「大災害が来る」という予言や予想がされております。

確かに、2025年には天王星、海王星、冥王星が新しい星座に入り、これらの「トランスサタニアン（土星よりも外側を公転する惑星）」は、1星座を通過する期間が長いので（7年～20年位）、その地球や世の中に与える影響力は加算されて、強力になります。例えば、天王星が自分の支配星座の水瓶座にあった1996年（

2003年には、天王星が象徴する科学・技術と通信、フラットなコミュニケーションと関係性に関わるインターネットが世界中に普及しました。

また天王星は地震に関わる天体でもあります。3・11東日本大震災のほぼ当日に、黄道12星座の起点である牡羊座に入宮しております。

天王星が支配星座の魚座にある2012年～2025年には、海王星が象徴するUFOやサイ・スピリチュアルな現象・研究に人々の関心が向いております。

2025年には、天王星、海王星、冥王星の3星がしばらくの間、特別なアスペクト(周波数に関わる)を形成します。

ということ、トランスサタニアンの新星座入宮と特別なアスペクト形成等を考慮しながら、瀬尾の関心のある未来予測も含めて、占星学的視点から2025年からどうい時代が始まるかについて解説致します。

また西洋占星学の先端のハーモニクス理論に基づく当会独自の「アストロハーモニックチャートS」

(月運チャート)を使って、参加者の運勢診断を致します。

参加者個人別に今後18ヶ月の月運チャートを配布して見方を説明し、自由に質問を受けながら、個人の運勢診断を分かりやすく解説致します。

さらに水星、金星、火星、木星、土星の2022年1月～2023年6月にかけて、それぞれの星が通過する星座運行による、比較的短周期の環境運の見方と対処法も解説致します。

参加ご希望の方は以下★の2つの欄を見て、お申込み願います。

#### ◎瀬尾泰範氏のプロフィール

静岡県清水市(現静岡市)生まれ。西洋占星学を40年以上研究、かつプロとして診断もし、70年代に英国のJohn M. Adey氏が提唱したハーモニクス理論を発展させて、独自の「アストロハーモニックチャート」を使い、パーソナリティや才能、運勢等の新しい診断法を確立した。

一般人レベルの念動力も測定できる「サイポテンシャルメーター」を開発し、PK・ESP能力

の養成も指導している。

「アストロハーモニック」、「才能開発研究所」を主宰、日本サイクソロジー学会理事。

著書「来たるべきアクエリアスの時代」(1985 潮文社)、「自分の隠れた才能が見つかる本」(2005 ソフトバンククリエイティブ)

★既に分科会に参加されて、当会のホロスコープ(出生天宫図)をお持ちの皆様へ

分科会では参加者ご本人(あるいはご子息等)の月運診断チャート18ヶ月分を当日配布し、診断に利用致します。

配付資料準備のため令和5年1月11日(水)までに「1月15日分科会参加希望」と書いてinfo23@astro-h.com宛てにメール送信いただくか、日本サイクソロジーの公式サイト「問い合わせ」フォームからお申込み願います。

#### ★初めてご参加の皆様

参加者ご本人(あるいはご子息等)のホロスコープ(出生図)と月運診断チャート18ヶ月分を当日配布して、診断に利用致します。

配付資料準備のため令和5年1月11日(水)までに「1月15日分科会参加希望」+以下の出生データを書いて

info23@astro-h.com宛てにメール送信いただくか、日本サイクソロジーの公式サイト「問い合わせ」フォームからお申込み願います。

※ご自分のチャート以外に追加のチャートをご希望の方は、その方の出生データを追加願います。(料金は一人につき+1000円です)

#### ☆出生データ☆

◎氏名

◎氏名の読み方

◎メールアドレス

◎電話番号

◎西暦での生年月日

◎出生時刻(午前・午後○時○分まで分かれれば、より診断が正確になります。分からない場合は不明と記してください)

◎出生地(都道府県・郡市区町村・町名と番地まで分かれればベストです↓こちらで緯度と経度を出します。)

## 第48回宇宙生命研究分科会

### 第5回 ソクラテスシンポジウム

テーマ「虚空と時空」

日時 令和5年3月25日(土)

午前10時～午後4時30分

会場 北とぴあ7階第二研修室

交通 J R京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤

羽寄り)の階段を下り改札

口を出て見える高層ビル

参加費 一般 二千元

サイ・サトル会員、学生、60歳

以上一千元

宇宙人0円(但し受付の要認可)

※事前参加申し込みは不要です。

※当日会場にて直接、現金にて

参加費をお支払い下さい。

虚空(あきやしや、アカーシア)

が仏教徒や神秘家の求める宇宙と

すれば、時空は科学者の観測する

宇宙である。この虚空と時空はど

のような関係があるのだろうか？

宗教と科学はPSIを通して

対話できないものだろうか？ 魂

を探究する魂理学こそサイ科学

(Science)なのではないだろうか？ みなさんで楽しく話し合いましょう！ (世話役 阿久津淳)

### 令和4年4月本部例会報告I

生命現象発生の数理仮説  
(命の働きは混沌から現れる)

講師 浪平 博人氏

(日本サイ科学会会長)



今まで命の存在は分かっていたのですが、それがなぜ存在するのかについては語られていませんでした。

そうすると例えば「気づき」とか「美しさ」というものは何で分かるのだろうか？というような基本的な疑問に対しては何も答えられないわけですね。それは「あるもの」として論理は進められていました。

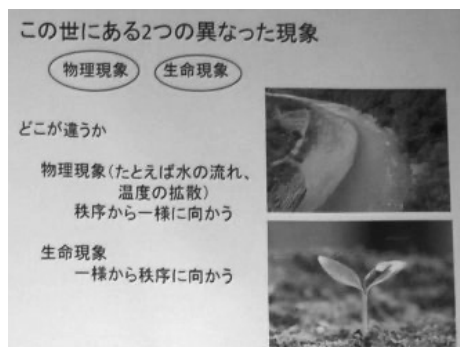
それで今回たまたま確率論を勉強していて、非常に面白いことに気がつきました。それが物理現象と生命を分けるものであると確信し仮説を立てました。それによっていろいろなことが一挙に統一性をもって理解できるようになりました。

結論から言えば、最初に混沌というものがあって、混沌がランダムに変化する、そのランダムの変化が拡散する方向である物理現象と、統一性をもって運動するという生命現象の2つにピタッと同じ数で分かれる、という仮説です。

だから後でお話ししますが、始めに神は天と地を創造された(聖書)のですが、それは生命現象と物理現象に分かれたと考えます。

物理現象は測れるものですが、生命現象は物理現象とは逆にいろいろなものに向かう働きなのです。それがランダムという運

動から導き出されるのです。



生命現象発生の数理仮説ですが、「命の働きは混沌から現れる」ということです。

この世にある2つの異なった現象は「物理現象」と「生命現象」です。どこが違うかというと、物理現象は例えば水の流れとか温度の拡散とかいうようなものですが、これは秩序から一様に向かっている、生命現象はその逆に一様から秩序に向かいます。

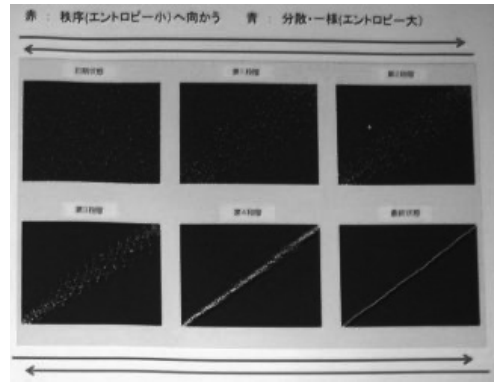
写真の芽吹きですが、これは小さな種からいろいろなものを集めて物事を秩序の方向に働きかけてこのように伸びていくわけです。

川の流れは逆ですね。そのような2つに分かれます。

違いをどう表現するかというところ、「エントロピー」という物事の秩序の度合いを測る尺度で言うとしたら、物理現象はエントロピーが増える方向、すなわち秩序の散逸方向に働く現象、生命現象はエントロピーが小さくなる方向、すなわち秩序の増す方向に働く現象です。

なぜこのような2つの方向があるのか？これがああるということについてはいろいろ語られております。しかし「なぜあるのか」については疑問をストップしています。シユレーディングは「生物は負エントロピーを食べて生きていく」と語っております。

次の図はエントロピーの変化を表す図ですが、左矢印の通り左上(拡散した点)から右方向に行き、左下に続いてまた右方向に行く(1本の直線を形成する)がエントロピーが小さくなる方向↓生命現象、逆に右下から左方向に行き、右上に続いて左方向に行く(左矢印の方向)がエントロピーが増大する方向↓物理現象です。



さてなぜこの2つの方向があるのか？これを問う一段と掘り下げた考察は聞いたことがありません。今回の考察は、物事の初めに本然として存在するもの、それは混沌であるとしします。この混沌というものがランダムに動くことによつて2つに分離します。それが1つは物理現象、1つは生命現象に分かれます。

秩序方向に働く動きを生命現象と解釈致します。これを今から数理的に説明致します。生命の特徴は自らを生み出すという形式をもっております。これをアルゴリズム的に表せば、「再帰表現」とな

### なぜ2つの流れがあるのか？

これを問う一段と掘り下げる考察は聞かない。

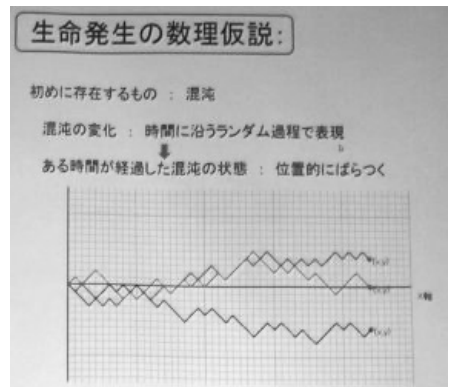
**今回の考察**

- 物事の初めに本然として存在するもの 混沌
  - この混沌の動きを2つに分離
    - 混沌 → 物理現象
    - 混沌 → 生命現象
- 秩序方向に働く動き = 生命現象の発生原理とする仮説の提示
  - 物理現象は均一平衡状態へ
- 生命の特徴 自らを生み出す形式
  - 表現: 再帰表現
    - $f(A) = \{ A \rightarrow B, f(B) \}$
  - 自分の動き  $f$  の説明の中に自分自身  $f$  を含む説明形式

ります。

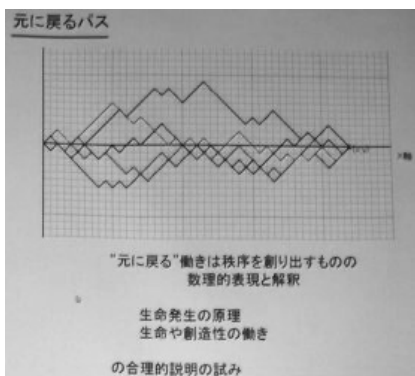
再帰表現というのは、Aというものの中にAはBに変化するのだけれど、Aは自分の変化したもののの中に自分を含むことです。(右図下段のコード参照↓プログラミングで「再帰呼び出し」とは自分自身を呼び出す処理が書かれている関数を呼び出すこと)

図形でいえば「フラクタル」となり、これは「繰り返し」というアルゴリズムでは表せません。「自分の中に自分を含む」というのが生命の特徴となります。

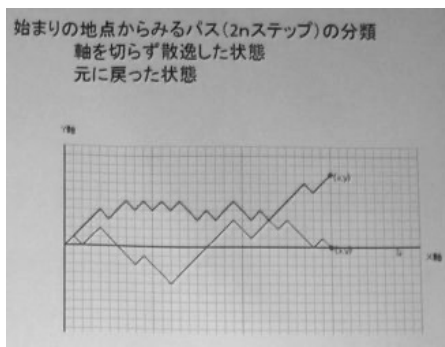


生命発生の数理仮説を説明致します。初めに存在するものを混沌とします。混沌は時間に沿ってランダムに変化していきます。ある時間が経過した後の混沌の状態はいろいろなケースがあり、位置的にばらつきます。

次頁の図のように、始まりの地点からみる移動パス(セカンドステップ)を分類しますと、真ん中の横軸を横切らずに散逸したパス状態(軸から離れていく状態)、それに対してずっと移動した末に元へ戻る(軸を横切る)パス状態があります。実はそれ以外にもあるのですが、それは後で述べます。



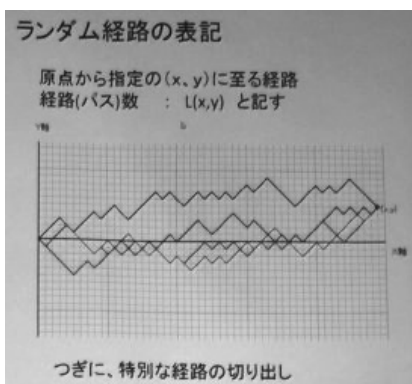
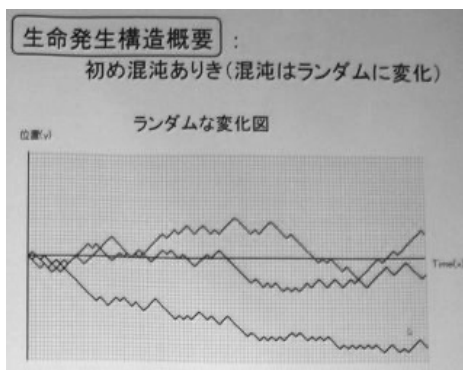
左図のように元に戻るパスはいろいろな動きがあつて最後に元へ戻るパスですね。元に戻るパスは「秩序を創り出すもの」の数理的表現と解釈します。



これが生命発生の原理であり、生命や創造性の働きの合理的説明の試みとなります。

生命発生の構造概要ですが、初めに混沌ありきで混沌はランダムに変化していきます。ある時間が経ったときの状態を見ます。いろいろな状態があり得ます。(右図) ランダム経路の表記を原点から始めて、ある指定の点(x, y)に至る経路(パス)数をL(x, y)と記します。(下図では4)。

その内x軸より上の経路(軸を横切らないパス)を取り出すための工夫を鏡像といえます。その方法で調べますと、原点から2nス



テップで(軸の上側だけを通る、あるいは軸の下側だけ通る)軸を横切らないパス数と、2nステップで軸に戻るパス数は等しいことが算出されます。

混沌が拡散運動(軸を切らない)と秩序運動(軸に戻る)の2つの運動に等しく分離され、前者は物理現象の原理、後者は生命のエントロピーを小さくする力の原理を示します。すなわち、生命の秩序に向かう働きの原理を、混沌の運動に伴う2つの働き(あるいは場)の一方に見出したこととなります。

以上をまとめます。初めに混沌があり、混沌をランダムウォークにモデル化します。混沌の動きは2つの運動に等しく分離(あるいは

- は2つの場を形成)されます。
- ①軸を切らない拡散方向運動… エントロピー増大(場の形成) 物理現象の原理
- ②最後に軸に戻る秩序方向運動… エントロピー減少(場の形成) 生命現象の原理



第四七〇回関西日本サイ科  
学会研究集会(オンライン)  
の報告

憑依診療の進歩〜死霊、生霊、妖怪、宇宙霊〜

講師 橋本和哉氏  
(医師、はしもと内科外科  
クリニック院長)

日時 令和4年11月19日(土)  
会場 まつむし音楽堂

講演内容(講師記)

私の行う憑依診療も年々、新しい知見が蓄積されます。平成29年にも関西日本サイ科学会で憑依の講座を行いました。今回はさら

に新しい内容を含めてお話ししました。

会場はまつむし音楽堂で、またオンライン視聴も行いました。

話を聞いていただけでも霊を呼び込む事があるのと、実習を行うと霊が外れて浮くこともあるので、参加者には防御のため出来るだけキラキラしたものを身につけて参加してもらいました。

自己紹介後、私(橋本)が霊をチェックしている手法としての「気当て診断法」をお伝えしました。これはコウモリが、当てた超音波の跳ね返りで物を探るように、気を当てて何があるかを探る手法です。

霊だけでなく癌やウイルスなどの身体のこと、感情やトラウマ、気パワースポット、食材の良し悪し、相性、など、いろんな分野で応用できます。

今回扱った憑依の対象は、死霊、生霊、妖怪、宇宙霊などですが、それぞれの憑依が細分化されている上に何と分類して良いのか分からない憑依や憑依体からの意

識による攻撃、呪い、神仏からの怒りのお話などデイープなお話まで披露しました。

まずは死霊ですが、死霊で最も多いのは自分が死んだ自覚が無く霊界に行かずに彷徨(さまよ)っている死霊です。それからトラウマまで抱えているなど悩みの多い死霊もあります。さらに怨みを持って成仏しない霊、使命を持って成仏しない英霊、誰かを陥れて面白がっている悪霊など状況に応じた分類をしています。

死霊で最も多い自分が死んだ自覚が無く霊界に行かずに彷徨(さまよ)っている死霊には日本人の場合、アマテラスオオミカミ様と霊的なルートを降ろし、霊を癒すエネルギーをアマテラスオオミカミ様からいただき死霊に入れることで霊界に上げています。

日本人の場合はアマテラスオオミカミ様や阿弥陀様、地藏様などですが、外国人の場合はその地域の神様をお願いすることになります。トラウマを持った死霊には死霊周辺に有るトラウマエネルギーを消してから同様の手法で上げてい

ます。

悪意を持った悪霊とは生きた人を陥れて喜んでいるタチの悪い死霊です。死ねと言ったり飛び込み自殺に追い込んだりします。これはまともに話し合っても埒があきません。私のやり方は潰す方法を取っています。蔵王権現様に爆弾を頂き悪霊を潰したり、紙に縛り付けてガスで焼き切る方法を取ったりします。

怨みを持つて成仏しない霊も大変な死霊で怨霊(おんりょう)と言われます。ただし、過去生か先祖で怒まれた内容をリーディングしてみると、怒まれるのももつともだと思えるような事をしていきます。怨霊に取り憑かれると何処へ行っても人生はことごとく上手(うま)く行きません。

相談を受ける中で怨霊のケースはとても多い印象です。しかし怨霊と診断できる霊能者はごく少数で、何処へ行っても原因が分からないとされるケースも多いと思われまます。怨霊供養を助けて頂ける仏様にお願いしながらご本人が供養に励む必要があります。

ご先祖が憑依して来ることもあります。どのご先祖さんかを特定して供養します。また、ご先祖からの意識だけが来る場合、左ばかり右ばかりといった特異な症状が出ます。この場合も、どのご先祖かを特定して供養します。

生霊(いきりょう)は人からの強烈な意識だと以前は思っていました。強烈な意識と「生霊」は少し違います。一般の方が生霊と言っているのは強烈な意識の場合がほとんどです。しかし本来の生霊もわずかですが有るようです。強烈な意識エネルギーがあたかも生きているかのように独自に意識を持ち始め、活動して行くのです。まるで死霊のように振る舞います。

生霊が独自に意識を持ち始めるメカニズムは強烈なトラウマのもとで別の人格を作り出す「解離性人格障害」の症状に似ています。人からの強烈なエネルギーが、独自に意識を持つて生霊となるメカニズムに似ており、そのようにして生霊が発生するのではないかとお伝えしました。



魔物や妖怪憑依は多くの方が知らないだけで現代社会でも蔓延（はびこ）っています。毒親や自己中心な異常な人にも潜みます。一見、社会的に成功しているように見える人にも存在します。妖怪は他の霊的存在によって作られる場合や元は神様だった存在が妖怪化している場合もあることが分かってきました。

妖怪を後ろで操っている場合や妖怪から意識攻撃される場合、傀儡（自分のダミー）を作ってそこから攻撃してくる事も分かりました。まるでアニメの世界を見ているようです。意識攻撃への対処はそれをチェックして壊すとか、インドの神秘図形のヤントラを使うことで防御できることをお伝えしました。

また死霊や魔物を呼び込むポイントや死霊や魔物から付けられることもあります。これがあると他の死霊や魔物が自然とその人に引き寄せられて来て憑依します。そのポイントを探して消すことです。

宇宙霊の定義はネットなどでも明確には載っていませんが、死霊、

魔物、動物霊でもなく、宇宙霊と意識して共鳴反応が取れる霊です。おそらく宇宙人だった存在が憑依して来るのだと思います。宇宙で生まれた魂の人に多く憑依しています。何処の星から来たかは本で調べる事ができますが、普段はそれまでのチェックはやっていません。静かな感じやベトーとして居るものなどあります。樹木の枝に居ることもあります。

呪いのケースではどちらから入って来るかをチェックし、キラキラするテープで防御したり手にキラキラしたテープを巻いて防御したこともあります。

神仏の怒りによる症状のこともあります。神仏の手先として働くことを過去生で約束して来たのに、それを拒否する人生を歩もうとしたら病気になるったり時には死んでしまうこともあるのが巫病です。神仏の社殿やお寺を、神仏へのお断りも無く潰すなどすると、相当な神仏の怒りを買います。過去生でそれを行ってもその報いも今世でも受けている事がありません。その原因を探し出してお詫び

する事と、神仏が要求する事を言うことです。

本に載っていない得体の知れない憑依もあります。魔法使いが魔物をいくつか合成して別の魔物を作り出したり、魔物を後ろから操作して、その魔物が別の魔物を操作し、さらにその魔物が別の魔物を操作するなど3重、4重に背後から操作しているケースもあります。

このような憑依を解決するにはいろいろ対策をしないとイケません。その都度、アドリブで考えます。

一通りの解説を終えた後は実習です。

憑依現象をもつ会場参加者がモデルとなり、実際に症状を改善させました。

一人目は死霊憑依でした。一つの死霊は両手で掴んで取り除きました。2つ目はアマテラスオオミカミ様のエネルギーを降ろしてルートを作り、死霊を癒すエネルギーを降ろして浄霊しました。どちらも数十秒程度。直ぐにスッキリされました。

二人目と三人目は妖怪憑依の方でした。効果有ると判定された護符を身体前後に貼り付けると妖怪は護符のエネルギーを嫌って頭から湯気のように出始めました。

1分くらいで妖怪は完全に出て行き、スッキリとされました。さらに曼荼羅（まんだら）カードも使って護符を補強することをお伝えしました。

四人目として宇宙霊憑依の方が居ないかと探したところ、居りました。首から上に憑いていました。効果があると思われる漢方薬を手を持って貰い、そのエネルギーを流すと取れてきました。その方の憑依は、過去生で宇宙に居たためにやってきている宇宙霊でした。ふたたび憑依することがあれば、宇宙過去生の対処も必要になります。

その後は質疑応答にうつり、希望者で懇親会も行いましたことも付け加えておきます。

（講師記）



## 本部例会ビデオ映像販売のお知らせ

ハイビジョン映像・音声ファイル(約3時間)を記録したUSBメモリーでお送りしますので、ほとんどのデスクトップあるいはノート型のウインドウズ・パソコンで見ることが出来ます。

価格 1件につき 二五〇〇円  
(送料含む)

※御注文はメールまたはFAXで左記に掲載のメールアドレス(またはFAX番号)に、「20※※年〇月〇〇〇〇氏ビデオ購入希望」と記して、郵便番号、住所、氏名、電話番号を書いて、御注文願います。2週間以内に発送致します。

office21@psij.mail-box.ne.jp  
FAX 047-330-4091

お支払いは、到着後同封の郵便振替用紙で8日以内にお振り込みいただければ、結構です。

以下のビデオ映像から、御注文願います。

- ◎2015年10月第25回全国大会  
シンポジウムテーマ  
「あの世と多次元世界」  
◎2015年11月本部例会  
講師 坪井香議氏  
「野性と霊性・ヒトの原点  
『直立二足歩行』から問う」  
◎2016年1月本部例会  
講師 佐々木茂美様  
講師 佐藤禎花氏  
講師 苗鉄軍氏  
「オーブ研究の現状報告」  
◎2016年2月本部例会  
講師 正木晃氏  
「靈魂觀の現在」  
◎2016年4月本部例会  
講師 沖田祐美子氏  
「神々の謎」  
◎2016年5月本部例会  
講師 河野貴美子氏  
「意識、無意識、そして潜在能力  
を脳の観点からどこまで解明できるか?」  
◎2016年6月本部例会  
講師 エスパール・小林氏  
「運」がつく人、「霊」が憑く人」  
◎2016年9月本部例会  
講師 志賀一雅氏  
◎2016年10月  
創立40周年記念大会  
シンポジウムテーマ「地球外知  
的生命・UFOと宇宙人(宇宙  
人サミット)」  
◎2016年12月本部例会  
講師 藤枝伸二氏  
「藤枝流健康増進法」  
◎2017年2月本部例会  
講師 秋山佳胤氏  
「私たちの存在の本質について、  
波動的、物質的視点から考える」  
◎2017年4月本部例会  
講師 池川明氏  
「子供達の出産前の記憶が教えて  
くれること」  
「子供サミット」  
生れる前の記憶を持っている子供  
たちと、たいわ士の南山みどりさ  
んの『たいけんトーク会』  
◎2017年6月本部例会  
講師 大高ゆうこ氏  
「自分も知らない自分と出会う  
―夢のチカラ―」  
講師 小林敦氏  
「人類の存亡を分けるもの」  
◎2017年9月本部例会  
講師 石川允朗氏  
「健康で長生きすることを科学的  
と心霊的、そしてSWIIについ  
ての実演」  
◎2017年10月第26回全国大会  
シンポジウムテーマ「AIを乗  
り越えるのは?」  
「人工知能」  
vs PSI「サイ能力」  
◎2018年2月本部例会  
講師 篠浦伸禎氏  
「覚醒下手術から始まる統合医療」  
◎2018年4月本部例会  
講師 七沢智樹氏、杉山彰氏  
「ロゴストロンシステムが拓く未  
来」  
◎2018年6月本部例会  
講師 由井寅子氏  
「体・心・魂を三位一体で治療に  
導く未来の医学『ZENホメオ  
パシー』」  
◎2018年7月本部例会  
講師 清水浦安氏  
愛宕なみ氏  
「天界に帰還した中村天風先生が  
今の日本人に伝えたいこと」  
◎2018年9月本部例会  
講師 秋山真人氏  
「40年余の宇宙文明コンタクトか  
ら判ってきたこと、異星人と意  
識」  
◎2018年10月第27回全国大会  
シンポジウムテーマ「水と健康」  
◎2019年2月本部例会  
講師 東中川徹氏

だが、現実地震発生前には多くの動物、魚類が異常行動をとり、また雲等にも異変が見られ観測もされていることから、検証の仕方によっては地震予知は可能といえる。

ただし、人間だけの予知についてみると、昔から世界中の霊能者、占星術師が地震について予知、予言しているが、結果についてはやはり判断が分かれるところである。

また、霊能者某氏の話で昆虫・鳥等に「高い所に巣を作りなさい」と教え、水没しないですんだということと、低いところの巣作りは地震等が多いとの話についてだが、これは我々人間が認識できない摩訶不思議なことと判断せざるを得ないが、巣作り等の現状を確認すれば人間は分からなくても昆虫・鳥等の方が地震予知、天候の状態は的確に予想しているので、これを見れば有り得ることであり否定は出来ない。

今後、「動物の地震予知」を予知学として位置付けするのには、例えば、動物達が電磁波を察知して異常行動を起こしても、これが地震によるものなのか、他の電気製品等の原因等によ

るものなのか、また察知しても発生日月の特定ができるのか、判断が難しい。

そこで、多くの科学的データを宏観異常現象観測として長期に亘り、積み重ねて因果関係の説明が明らかにできることと、前兆現象があっても、類似の現象との比較検証が可能でなければならないことは、地震予知の条件となるであろう。

また、動物等の行動では、平時の特異行動と異常時での行動パターンについて、規則性があるか、特異の行動を呈する共通現象等があるのかを明確な形で説明、提示することが必要であり、これ等の検証が無くては非科学的なものとして扱われ、「そういえば」的な伝承に止まざるを得ない。そのため、多岐にわたる宏観異常現象を科学的見地から解析し「地震予知学」までに位置付けして行くことが必要と思われる。

(完)

- 
- 「エビジェネティクスとは何か？」  
◎2019年4月本部例会  
講師 佐々木茂美氏  
佐藤禎花氏 苗鉄軍氏
  - 「オーブ研究の最近について」  
◎2019年6月本部例会  
講師 小久保秀之氏
  - 「マイクロPK現象の発生メカニズムについて」  
◎2019年9月本部例会  
講師 志賀一雅氏
  - 「脳波とパンアレン帯との共鳴について」  
◎2019年10月第28回全国大会  
シンポジウムテーマ  
「スピリチュアル・ヒーリング」  
◎2020年2月本部例会  
講師 アマナ(呉清恵)氏
  - 「『カタカムナ潜在物理』を基にした生命創造の基礎構造(仮説)による意識体ゼロ化を可能にするヒーリングメソッド」  
◎2020年9月本部例会  
講師 山崎正男氏
  - 「多能性幹意識の誘導による超能力の覚醒とシーター波の脳波(DT)意識」  
◎2020年10月第29回全国大会  
シンポジウムテーマ「サイと免疫力」ガン・ウイルスとの闘い
  - 「も含めて」  
◎2021年10月創立45周年記念大会  
シンポジウムテーマ「サイと瞑想」  
◎2021年12月本部例会  
講師 志賀一雅氏
  - 「ESPやPK現象を脳波で解明する！」  
◎2022年4月本部例会  
講師 浪平博人氏
  - 「生命現象発生の数理仮説」  
◎2022年6月本部例会  
講師 平田進一郎氏
  - 「私が体験し、学んだスピリチュアルヒーリングの真実」  
◎2022年9月本部例会  
講師 飛沢誠一氏
  - 「この世の人生で活躍、満足する方法とは？」  
◎2022年10月第30回全国大会  
シンポジウムテーマ  
「あの世とサイ」  
◎2022年12月本部例会  
講師 芳田マサヒロ氏
  - 「なりたいたい自分になる！筆跡の魔法」

異常な雲が見え、地震が発生しそうだとの視覚的現象判断により予想された時、結果として数多くの地震発生を的中させている。

だが、アカデミズムでは飛行機雲を含めた他の雲との鑑別が困難であると、地震雲を否定評価しているのだが、絶対的な肯定、否定から入るのではなく、なぜ地震雲の発生が起こるのかを、科学者としては検証しなければならず、それがなければ地震予知の究明にはさらに遠くなっていくと考える。

犬・ネコが、他の動物より地震に強く感応するというデータがあるが、これらは常に人間の側において、観測しやすいために、データとして高い数値になったとも考えられるが、各地の報告をみれば、確かに予知していると思われる結果が出されている。

なぜ、人以外の動物に感応する能力が強いのかは推定の域を出ないが、犬と人を生理的能力で比較してみると、犬は人の3~4才位の知能を持っており、ある程度の認識が可能である。聴覚は、人(16~20,000 Hz)、犬(65~50,000 Hz)であり、犬は高い音に敏感で、人の何倍もの高い能力を示している。嗅覚では、嗅球細胞が、人(500万個)、犬(1~2億個)から、臭いに対して犬は桁外れの能力を持っていることになる。

そこで、これら以外の能力を含めて、犬は地震に対して、人には感じない特別な能力を持っているのではないかと推定される。

ナマズでは、他の魚類と比較し生理的にも鋭い感覚を保持し、地震への感応は鋭いと思われるが、「古来から、ナマズは地震を感じる」という伝承としての位置付けからも、ナマズについては今後研究の必要性が十分にあると思慮される。

ネズミにおいても、「工事前、船の沈没、火事発生があると、逃げたり大移動する」という話が古来からあり、これは地震だけでなく、色々な災害をも予知する高い能力があるのではないかとと思われる。

カラスも、地震前には異常に騒ぐ、攻撃する等の異常行動をとると言われているが、鳥類の中では一番脳が発達しており、地震への感応も鋭いのではないかとと思われる。また、脳細胞内には磁石があるが、これにより磁気の異常を呈する地震等の感応度も高いのではないかと考え

られる。ゾウの津波を察知する能力については、スリランカ地震時に既知のとおり津波発生前に高台等に逃れ、被害に遭っていないと証明されているがその理由は解明されていない。

これら動物の、一つ一つの地震事例をみると、「地震発生前に、動物達は異常行動をしている」という結果を出さざるを得ないのではないかと。検証をするうえで、動物予知の難しさはあるが、動物と常に接している飼主、動物の飼育員等は日常の動作、挙動から異常に気がつき、後講釈ではあるが「やはり、予知していた」と評価しているようである。

ただし、動物の異常に気付くべき人間も動物であることから判断に幅があり、例えば地震に敏感であり注意を払い動物の行動にも意識を払っているタイプと、何も感じない、このことに無関心なタイプでは、結果が大きく変わって来ると思われる。

また、動物界の頂点に位置する人間は、地震予知が出来るかということになるが、昔から世界各国の霊能者、占星術師の一部の人達により予知・予言されている結果についてはまちまちで判断は分かれる。この様に、人、動物共に地震予知についての事例等が多いが、評価については科学的根拠がないと反論もあり評価に難しい。

従来、伝えられている「動物が、鳥が騒いだ、逃げた」等では、他の事例でも考えられ、地震予知と結びつけることは難しいことから、今後の動物による地震予知についての検証方法としては、地震計と同様に同一地区(施設)に、同一動物を24時間体制で、長期間計測することと、動物体の心拍、血圧、血液成分を適時検診し、異常時前後における動物体の生理と、日常生活の観測結果を、地震計等により観測しているデータと比較検討をしていくことにより、いわゆる科学的な裏付けのある「動物が地震を予知をする」となっていくのではないかと。

#### まとめ

ネズミ、ゾウ、犬等の動物及びナマズ等を含む魚類や、過去の事例の検証では、確かに地震発生前に異常な行動をとっている。しかし、動物である人間が各予知現象を見ても、その現象を判断できないケースから、全ての「動物は地震を予知する」と言い切ることは難しい。

このことは、地震は人間の精神面に影響を与えるが、同じく動物にも大きな影響を与えているということが分かる。

2004年12月29日に、スマトラ島沖にM9の地震が発生し、これに伴う津波では、インド洋沿岸諸国で30万人以上、スリランカでは2万人以上の犠牲者が出たが、ヤラ国立公園内に生息している野生動物（ゾウ、ヒョウ等）は、津波が発生することを事前に分かっていた高台に逃げたためか、これらの死骸は発見されていないと報告されている。

2007年3月25日発生の能登半島地震では、輪島市門前町地区で本震前に「バリバリ、ドン」という異常音を住民が確認していたことがあった。さらに、「ここ2～3ヶ月能登半島西側で魚が釣れなかったので、地震が起きるのではないかと思っていた」との話もあった。

これらは、事例報告であるが、国内の民間に言い伝えられている、主なものを述べると

- ①井戸から、音が聞こえたり、水位が著しく変動する。
- ②龍のような雲が、立ち上がる時は地震に近い。
- ③朝焼けの、太陽の光柱現象は前触れ。
- ④夜間、昼間のように明るい時（発光現象）。
- ⑤日中、カラスの大群が移動、異常に騒ぐ時は地震の可能性がある。
- ⑥大地震前には、磁石に付いていた鉄片が離落する。
- ⑦地震の前には、ネズミが居なくなる。
- ⑧雉が騒ぐ時。
- ⑨海、川等で魚類を見なくなり、又、地震の前は大漁あり。
- ⑩ナマズが多く獲れる、多く跳ねる時。等の地震を予知していると思われる多くの伝承がある。

2011年3月11日に発生した、東日本大震災後に調査を岩手県、宮城県、福島県の動物関係者に聞き取りを行ったが、この震災が余りに大きかったためか、記憶として残っていないようであり、また多くの動物達が飼い主とともに流されてしまい、調査することが困難であった。だが、いくつかの報告資料では、まず電通大の研究グループが、東日本大震災発生の5～6日前

には太平洋上の電離層の異常を観測したと発表している。

期間は3月5日～6日にかけて。調布、春日井（愛知県）、高知の3カ所の受信局で、電波の夜間の平均振幅が極端に低くなるという「明瞭な前兆」が現れたと話している。

地震の前兆については、多くの地質学者が懐疑的な見方を示す一方で、同大学の早川正士名誉教授は「地震のメカニズム研究と地震予知は全くの別物」と反論しており、独自の方法で予知の実現を目指し研究に取り組んでいると述べている。（出典：日本経済新聞 掲載記事）

また、地震発生前に各地で報告された異常については、

- ①陸前高田市では震災の約1ヶ月前から、朝夕にカラスの群れが空を覆っていたが、震災の数日前から突然姿を消した。
- ②3月4日夜、茨城県鹿嶋市でクジラ50頭が浜に打ち上げられた。
- ③3月11日の朝、宮城県塩釜市の神社では、いつもはサビなどで赤褐色に濁っている鉄製の「神釜」の水が普段と異なり澄んでいた。（出典：毎日新聞掲載記事）
- ④3月11日の深夜、宮城県石巻市湊地区の公園でカラス50羽ほどが騒いでいた。
- ⑤3月11日の午前10時ごろ、宮城県石巻市湊地区でトンビが数十羽騒ぎながら飛んでいた。との情報があった。

日本だけでなく、世界での地震前の動物達の異常行動についての報告は、殆どが似通っているが、これらから「動物達が予知行動をしている」という解釈をすることが出来ることと、各国での諸現象の申し合わせは有り得ないため、そこには作為的意図が入り難いと考えられることから予知現象を肯定的に考えたい。

宏観異常現象を否定論的に見れば、例えば、1975年中国海城では、前震である微震が続いていたから、地震を事前に察知していたとの解釈がされている。

しかし、宏観異常現象観測による地震予知を否定するだけでは、震度計測定等を含む総合的な地震の予知学としては進歩していかないことから、諸現象を課題として取り入れ、科学的に解析していくことにより、地震予知としての位置付けが出来るのではないかと思慮される。

# 宏観異常現象観測で地震予知ができるか

## 動物の地震予知 2

三好 一郎

1988年12月M6.8死者2万5,000人を出した、ソ連アルメニア地震の地震予知調査では、犬36%、ネコ17%、鳥15%、ネズミ9%、魚5%が地震を予知していたとされている。

麻布大学太田光明名誉教授は、地震前に異常行動を起こすのは動物が微弱電磁波を敏感に感じるためとした実験を実施しており、感じる度合いは犬20%、ネコ30%の割合であるとするデータを出しているが、さらに情報を集計する必要があるとしている。

発生例からみてみると、1855年の安政大地震直前では、ナマズを獲ろうとしたが、騒ぐため獲ることができなかったことから、「地震がある」と記録されている。

中国では宏観異常現象の調査を、30年以上前から続けているといわれており、その中でハト観測では、ハトが夜間でも騒げば異常ありとしている。

また、ネズミが群れで移動、時期はずれのカエルが出現、魚が浮き上がるなどのケースがあるのは、地震が発生する予兆であると観測がされている。

1923年9月の関東大震災では、大砲のような大音響があり、大島の噴火が夜中にことさら目立っていたと記録されている。

1975年中国の海城で、M7.3の地震が発生したが、中国国家地震局が宏観異常現象として、動物の異常行動のデータを集め、予知に成功し被害を最小限に止めることができています。

しかし、翌年の唐山地震では理由は不明だが予知は失敗し、24万人以上の犠牲者を出し、1944年のカリフォルニアでは、犬が突然意味も無く吠え、猫は異常に臆病になり、鳥はカゴの中でこれも異常に飛び回っていたのが観測されている。

また、1999年のギリシャ、トルコの地震時にも、同現象が起きていたとの報告があった。

1993年5月静岡県伊東市の群発地震では、

熱川バナナ・ワニ園のワニが騒ぐ、源泉温度が上昇したと観測されている。

同年7月の北海道奥尻島地震では、多くのネズミ、ヘビが出現する等の異常が見られた。

1995年1月17日6,000人以上の犠牲者を出した、M7.2の阪神大震災では、

①神戸市西区にある家の周辺から、カラスが2週間ほど前から居なくなった。

②S水族館のイルカが、水中から逃げようとする等の異常行動があった。

③明石海峡大橋付近海域では、小魚の死骸が多く浮き上がった。

④1ヶ月前の徳島県南部では、イカの記録的大漁があった。

⑤神戸市立O動物園では、2～3日前にアシカが異常行動(地電流を、人は20V/1m程度で反応するが、アシカは、0.5V/1mでも敏感に反応するためと思われる)を、起こしていたのを館長が確認している等、多くの異常現象が報告されている。

そして、地震後にK市獣医師会に、「動物の地震予知について、何か感じることはあったか」のアンケート調査を実施した結果、

①鳥が一晩中鳴いていた。

②犬が吠えたり、鳴いていたりしていた。

③犬が、地震前夜は寝ていなかったり、暴れたりして行動が普通ではなかった。

④猫は怯えて、押入れから出なかった。

⑤普段おとなしい猫が、地震発生の数時間前に暴れだした等の回答があった。

そのなかで、地震の2日前から犬の動きがおかしいので、地震が来ると思い地震に備えた人がいた、との報告がされている。

また、「地震の後」のアンケートでは、①余震に怯える犬が多かった。②犬猫のストレスが原因と思われる、食欲不振、下痢、嘔吐、精神不安定等の症状が目立った等の動物診断がされた。



### ～宇宙からの降臨～

私が撮影した写真画像に音楽を合わせた動画を作りました。この動画を見ながら他の事を考えず、今ここにいる自分と向き合う（マインドフルネス）に最適です。ダイジェスト版がYouTubeで見られます。本編は全部で約33分のDVDとして制作中です。

#### 【ショートバージョン】

月とオーブの宴

アヴェ・マリアとラ・ムーにのせて

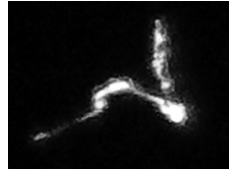
<https://youtu.be/LT0QHiaj6u4>



#### 【ショートバージョン】

シリウスからのサイン

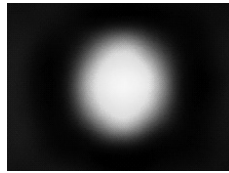
<https://youtu.be/wUKf1zKRNsA>



#### 【ダイジェスト版】

月と星と太陽 ガイド ミドリちゃん

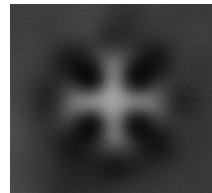
<https://youtu.be/Slav3Q7bHd8>



#### 【ダイジェスト版】

十字神光輪

<https://youtu.be/eMUmk8ftbA>





〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 日本サイ科学会発行  
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp  
公式サイト <http://psi-science.org> ML申し込み先 office21@psij.mail-box.ne.jp

## 能力者としてガンと寄り添う

佐藤 禎花 (北陸日本サイ科学会会長)

昔も今も「ガン」イコール「死」と思っている方々があります。本人も家族も恐怖と不安でいっぱいになり、手術までの待つ時間、又その後のどうして行けば良いのかを家族共々暗い苦しい日々を送る事になります。

人には、いろいろな生活の仕方があり、違いがあります。病気も様々な種類があり、最悪は悪性腫瘍と言われるガンです。

ステージが伝えられ、中には生存率まで、余命宣告を本人が受ける時代になりました。

私も能力者の一人として、様々なガンと向き合ってきました。この3年、コロナ感染による仕事、家族、人の付き合い方等を含め、今までとは違う環境があります。ストレスが本人、まわりに意識する、しないにかかわらず、いろいろな形で心や身体を蝕んでいる事は避けられません。

ガンになったら、戸惑いと不安と恐怖の思いのどん底から抜け出し、生き抜く為の実例を挙げながら、共に寄り添っていく為の氣エナジーヒーリングセラピーをここにお伝えします。

私、本人が14年前、4cmの卵巣ガンになり、緊急手術を告げられました。その時に、S状結腸ガンもわかり、一ヶ月半で、二つの大きなガン手術を受けました。腫瘍は有りますので、切除手術を受け、悪性卵巣ガンは消えていたのです。抗がん剤を出されましたが、飲まずにいました。S状結腸ガンも回復が早く、今日に至ります。

最近の実例です。つばたさとみさん(現48歳)2017年悪性胸腺腫という病気で、開胸手術です。術前に備える為のセラピーを神氣をいただき、家族一丸となり、出来る事をしっかりするというチームになり頑張りました。

術後、抗がん剤治療により髪は全部抜け落ちましたが、その他の副作用がほぼなく、本人も担当医も驚いていて、これならと一番レベルの強い抗がん剤治療まで進めて行いう事ができました。富山大学附属病院(旧富山医科薬科大学)抗がん剤治療の研究に熱心に取り組んでいた先生でした。現在、5年経ち元氣です。

実例、佐藤早苗さん(現56歳)卵巣ガン10cm。2021年7月1日手術。手術まで私のセラピー2度受ける事ができました。家族一丸となり、オイルセラピーを行い、また今できる事(水、ミネラル、サプリメントを取り入れ)はしていただきました。静岡県立がんセンターにて、手術中、迅速診断に迫られる。良悪性の判断。私の考えは、細胞の変異が起きたと思います。医者からは、稀な腫瘍という判断。ただし手術は、悪性に準じた治療、子宮、左右の卵巣、他全摘出。一年が過ぎ、元氣で富士宮から二か月に一度セラピーに通っています。

### 氣エナジーヒーリングセラピー 神氣降臨







# サイジャーナル

月刊  
5-3-4  
第468号

日本サイ科学会 令和5年3月1日発行

本部 〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 郵便振替 00100-2-15344 日本サイ科学会  
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

<b>東 北</b> 〒981-0904 仙台市青葉区 旭ヶ丘1-36-1アサビル201号 佐佐木 康 二 ☎ 022 (279) 0908・FAX 022 (274) 0097	<b>中 部</b> 〒455-0053 名古屋市港区 名四町113 眞 野 博 英 ☎ 090-9196-2963	<b>北 陸</b> 〒920-0031 金沢市広岡2-7-25 プレミス金沢駅西口1 804号 佐 藤 禎 花 ☎ 076 (234) 2034	<b>関 西</b> 〒545-0034 大阪市阿倍野区 阿倍野元町1-2 和 田 高 幸 ☎ 06 (6624) 0509・FAX 06 (6624) 5061	<b>九 州</b> 〒814-0015 福岡市早良区 室見1-1-3-2F 伽 羅 ☎ 070 (7782) 6216・FAX 092 (846) 8200
---	--	---	---	---

## 四月本部例会のお知らせ

虹膜が示す身体のサイン〜虹膜学から得たセルフケアの方法〜

講師 関房子氏

日時 令和5年4月16日(日)

午後1時30分〜4時30分

会場 北とびあ9階901会議室  
J R京浜東北線王子駅下車  
徒歩2分、ホーム最北端  
(赤羽寄り)の階段を下り改  
札口を出て見える高層ビル  
会費 会員二千円(当日入会可)  
一般三千円 学生一千円

(講演内容)  
虹膜学とは

目の虹膜には体の状態(病気など)が100%反映されており、眼を見てわかる健康診断とも言われています。

250年前から存在する医学で、現在の西洋医学では見つけられない身体のトラブルも虹膜に映し出されます。その情報は腸から発信されており、腸から脳へ伝達されます。腸の乱れは脳の乱れに繋が

## ◎事務局からのお知らせ

※今月は年度替わりですので、「会費納入のお願い」の通知と郵便振替用紙が同封されています。いろいろ出費の多い時期で恐縮ですが、日本サイ科学会の活動は皆様の年会費で支えられておりますので、早めのお振り込みをよろしくお願い致します。

※また、日本サイ科学会は近年、会計が厳しくなっておりますので、少しでも御寄付が戴けましたら、助かります。恐縮ですが御寄付をしていただける方は、同封の郵便振替用紙の該当欄にその金額を記入し、年会費に追加して、お振り込みをお願い致します。

り、脳から発信される自律神経の乱れそのままが映し出されています。その他にも、がんや動脈硬化、手術跡などの傷も反映されます。

今回はこのような虹膜学とは？といった説明、その知識から学ぶ余病法、病気の根本的な原因と治し方、そしてこれから注意すべき病気の予知に至るまでを解説、ま

今年から三千元以上のご寄付に對しましては返礼品として、10頁の「関英男先生関連書籍」の中から約半額分に相当する書籍をお送り致します。(四万円以上のご寄付は全13冊を1冊ずつまででご容赦願います。)※アマゾンで希少本になっている書籍もありますので、ご希望の書籍がありましたら各1冊までを郵便振替用紙に記入、またはメールでお知らせ願います。

## 今月号の記事

- ◎ 四月本部例会のお知らせ
- ◎ 事務局からのお知らせ
- ◎ 計報とお知らせ
- ◎ 10月全国大会研究発表者募集
- ◎ 御寄付御礼
- ◎ 関西日本サイ科学会四月研究集会(ネット配信)のお知らせ
- ◎ 関西日本サイ科学会新会長の挨拶 前会長の退任ご挨拶
- ◎ 第48回宇宙生命研究分科会予告
- ◎ 令和4年4月本部例会の報告II
- ◎ 関英男先生関連書籍の販売 命が消えるまで心身健康でいるための生き方(1)
- ◎ スマホ神降臨! 一方で霊界は新たな悩みも

た、巻き肩、猫背、O脚等、体の歪みからくる症状に対して、自分で出来る身体のケアとして、虹膜学の知識から生まれた「腸整術」を実践します。

### ○関房子氏プロフィール

埼玉県所沢市生まれ、平成6年に虹膜学（現 虹彩学）の知識を取得し、その後も身体の知識を得る為、様々な医学の勉強に専念、医学博士や各界の先生方とのパイプも構築。虹膜学の観点から、身体の気、血、水のバランスを整える総合整体、「気道式気功指圧術」気道術を考案し、平成23年、気道術のインストラクターを養成する喜働アカデミーを設立。

その後100名以上の施術師を育成、輩出。現在も身体の悩みを持つ、たくさんの方々の相談を受け、解決に導いている。  
株式会社喜働代表取締役、一般社団法人喜働アカデミー理事長。

◇ ◇  
3月の本部例会はありません。  
分科会のお知らせは5頁です。

## 訃報

既に会員メンバーングリストでお知らせ致しましたように、日本サイ科学会理事長の久保田昌治先生が令和4年10月28日、心不全により、85歳でご逝去されました。

久保田先生は東北大学理学部の修士課程を出られた後、大学教授、大手企業の研究員等のキャリアを積み、ご自分で株式会社ウオーターデザイン研究所を設立されて、昨年まで水についての広範な研究を続け製品を出されておりました。日本における水研究の第一人者といってもよろしいでしょう。

久保田先生は2014年に現会長の浪平博人先生から理事長を引き継がれまして、昨年で9年目に入っております。

久保田昌治先生、長年日本サイ科学会のためにご尽力をいただき、誠にありがとうございました。

心からご冥福をお祈りいたします。

## お知らせ

久保田昌治先生ご逝去後、緊急の本部理事会が開催され、副理事長の小林信正先生が理事長に選出、就任されました。

### 2023年日本サイ科学会 第31回全国大会発表募集

◆ ◆  
毎年重要な行事である全国大会が、今年も10月に開催されます。会員の研究発表+シンポジウムが予定されておりますが、会員の皆様には積極的な発表ご参加を期待しております。

◆ ◆  
今年のシンポジウムのテーマは「宇宙人とサイ」ということで、米軍によるUFOの目撃証言が、新たに数百件に上っていることが、今年の1月に米政府から報告がありました。日本サイ科学会の主要なテーマとして検討していきます。

◆ ◆  
会員の研究発表では、シンポジウムのテーマに関してでも、そうでなくてもOKであり、これまで

の研究での新しい発見、現在もしくは近いうちにデータ取りをしてまとめたいこと、偶発現象(UFO、心霊現象等)の目撃と原因の推測・解明、様々なサイ現象の仮説(理論など「サイ」に関連することなら何でも結構です)ので、ご自分の考えや研究成果をまとめ、発表して頂きたいと存じます。

◆ ◆  
7月末までにタイトルと簡単な内容(200字くらい)をメール、またはFAX、ハガキでお送りいただき、一応審査させていただきます。通りましたら8月31日までに原稿ファイルをメール添付等で戴きたいと思えます。原稿の書式は後でお知らせ致します。

◆ ◆  
※全国大会での発表はできないが、論文集「サイ科学」の資料として、発表したい原稿も募集致します。

◆ ◆  
論文集「サイ科学2022」末頁の「サイ科学の投稿審査規定」をよく読んで、応募願います。

## 一般の御寄付御礼

(2/7受領分まで)

金十万円也 志賀 一雅 様  
 金三万四千円也 小林 信正 様  
 金五千円也 阿久津 淳 様

 ◆ ◆  
 関西日本サイ科学会  
 四月研究集会のお知らせ

## 関西日本サイ科学会相談室

日時 令和5年4月15日(土)  
 午後3時開始～6時終了(予定)  
 会場 医療法人春鳳会、はしもと  
 内科外科クリニック

<https://clinic-hashimoto.net/>

交通 阪急京都線 正雀駅東口より  
 徒歩10分、JR東海道線

岸辺駅より徒歩18分  
 大阪モノレール 南茨木駅  
 乗り換え～阪急正雀駅東口  
 より徒歩10分

会費 会員 3500円(当日入会  
 可) 一般 4000円

※相談者も同料金です

※会場参加は定員20名(会の進行のため相談者優先とさせていただきます)

クリニック内で別室のモニター参加17名まで(動画中継ですが質問は対面可能です)

予約状況ではご希望に添えない場合もありますのでご了承ください。

※講座後は15名までの限定で懇親会を行う予定です。スペースの関係で事前申し込みが必要です。

その他zoomによるWEB参加は人数制限なし

※後日、動画記録も再生できるようにする予定です。当日参加せず後日、動画だけを観る場合も手続きがいろいろありますので参加費は同じとなります。ご了承願います。

会場参加、当日WEB参加、後日アーカイブ視聴、懇親会参加も含めて、申し込み先は

[kansai.psi.2023@gmail.com](mailto:kansai.psi.2023@gmail.com)

メール件名は「4月15日会場参加希望(または当日zoom参加、後日動画視聴、懇親会参加希望)」

と記してください。  
 申し込み受付後に会費の振込先をお知らせいたします。

## (研究集会内容)

サイ現象は、念力、透視、テレパシー、予知、臨死体験、心霊現象、気功、UFO等の現象のことですが、関西日本サイ科学会では今回、サイ科学的な相談を公開講座で答え、それに関連した事項を解説します。

今回の相談に回答するのは、関西日本サイ科学会前会長で、世界的プロ・ダウザー故ビル・コックス氏と水源探知から深井戸鑿井工事までわが国初の事業(2例)を共同で成功に導いた和田高幸先生と気当て診断でサイ科学的な相談に答える異色の医師、橋本和哉が担当いたします。

二人とも、著作があり、相談を受ける、講座を行うなど多くの実績が有ります。

参加者からサイ科学的な相談を受け付けます。それを講座で回答いたします。(注意：対面で資料を持って来て相談出来る方に限り)単に回答するだけでなく、そ

の内容の基本的な事柄を含めて解説いたします。

相談可能な内容としては

1. 土地の気エネルギーに関する相談、どのように土地、住居を選ぶか?
2. 体調不良のサイ科学的な原因は?
3. この人と付き合うべきか?
4. 何処の神社にお参りしたら良いか?
5. 神社のお札の祀り方
6. 霊的な異常はないか?
7. 過去生に原因はないか?
8. 自分の適職は何か? 何処の会社に就職したら良いか?
9. トラウマとその対処法
1. の土地、不動産などの相談をメインに受けようと思っ

ています。ダウジングや気当てが最も得意な分野だからです。

家、土地に関して、水脈、地磁気、グリッド、湿地、龍穴、龍脈、イヤシロチ、ケガレチ、先住者の意念、瘴気、鬼門、家の配置、家の形、庭木を切った、などのサイ科学的な観点から相談にのる事ができると思います。

二人のプロのチェックを受けながらの相談は世間一般とは違った観点からの回答になると思っています。

相談を受けた方は以下の相談形式に則ってメールで相談内容を送ってください。ただし相談を受け付けるのは資料を持って会場に参加できる人に限ります。

◎相談メールの送り先  
kansai.psi.2023@gmail.com

相談者が多数の場合は次回に回っていただくこともありますが、予めご了承ください。

また相談講座当日、Web参加者もいますので、相談者はマスク、サンングラスなどで顔を覆い、個人特定されないよう配慮します。

サンングラスはご自分の物を持参されても構いません。相談内容は参加者も聞きますので予めご了承ください。

相談形式は例文を参考に以下のように簡単に記載ください。

【名前】橋本和哉

【連絡先】〒566-0024

大阪府摂津市正雀本町2-5-23

【メールアドレス】

hashimoto.cl@gmail.com

【電話番号】06-6382-2110

【依頼内容の題名】数年来続く倦怠感の原因検査依頼

【概要】医療機関で調べても原因不明の倦怠感が霊障によるものではないか？

【依頼内容の詳細、いつから、どんな症状】2年前から激しい運動やストレスの多い生活をしていないのに倦怠感を感じるようになっていった。病院で検査をするも異常なし。最近ではパキッというラップ音が部屋でするようになってきて不眠がち。

※懇親会に参加される方は食事の飲み物、食べ物などご自身で持参ください。お酒持参も大丈夫です。ゴミはお持ち帰りください。

## 関西日本サイ科学会 会長就任のご挨拶



この度、和田前会長から関西日本サイ科学会会長を引き継いだ橋本和哉です。

現在、医療法人春鳳会はしもと内科外科クリニックの院長をしています。

私が本格的にサイ科学会と関わり始めたのは全国大会で発表を始めた平成20年頃です。

おかげさまで全国大会発表に際して表彰状を3つ頂き、基幹奨励賞を頂き、心を科学する博物館にまで入れて頂きました。また本部署理事、関西では副会長に就き、日本サイ科学会との絆は強くなりました。

令和4年10月、関西日本サイ科学会の会長を初めて打診され、戸惑いました。

私は副会長でしたが、午前診療のため幹事会に参加できず、関西の運営を分かっていなかったのです。

また、診療、医師会理事、NPO癒しと健康ネットワーク理事長、癒しフェアなどで講演、診療以外の相談を受けるなど日々忙しくしています。

しかし、幹事会の総意なのと、会の進め方は橋本流で良いからと仰って頂き、関西日本サイ科学会の運営を引き受けようと思に至りました。

関西日本サイ科学会はコロナの煽りを受けて予算的にも厳しい状況です。また時間的にも自分に出る範囲は限られています。

こうした中での構想として、会場での講座を開催し、またZoom配信できる講座を増やそうと考えています。

また広報媒体としても、ブログ、HP、メールマガジンなどネット上で積極的に配信していきたい

と考えています。

関西日本サイ科学会の形態はこれまでとは変わりますが、どうぞ、ご理解とご協力、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

## ◆ ◆

### 関西日本サイ科学会 会長退任のご挨拶

関西日本サイ科学会前会長  
和田 高幸



早いもので、関西日本サイ科学会の会長を引き受けてから3年ほどが経ってしまいました。コロナ禍に翻弄される時期ではありませんが、会員やサポーターの皆様方のご支援により無事、重責を全うすることができたと自負しております。引き続き橋本和哉氏(MD)

が会長を引き受けてくださることになり、喜んでおります。

橋本氏は大阪大学医学部を卒業、サイ科学方面に取り組み医師として多くの実績をあげておられますので、関西日本サイ科学会会長としてその手腕がますます期待されています。

ところで、研究会参加費を主な収入源とする関西日本サイ科学会の厳しい予算編成をクリアするため、会場費などの削減は大きな課題となっていました。インターネットなどの活用によるオンライン講座は不可欠ですが、橋本会長はデジタル方面にも精通、周辺の人材も豊富で現時点での不自由はないと考えられます。とはいえ、研究会講師、各種催しの告知、「サイ科学」の研究開発、などいくつかの課題もあります。

従来の幹事会メンバーの皆様からの助言などもふくめ、時代に応じた「日本サイ科学会」の確立に向けて大いに発展することが期待されます。

私事となりますが、論文集「サイ科学2022」にも書きましたとおり、「UFO」との接近遭遇、目

前での撮影体験が日本サイ科学会へ接触した動機であり、未来への視点が一転太古に遡る、といった特異な経験の結果でもあります。その点で、「日本サイ科学会」は、わたしの人生の重要な部分を占めているといえるかもしれません。

わたしは米国のプロ・ダウザー、ビル・コックス氏と共同で日本初となるダウジングによる深井戸鑿井(2例)を成功に導きましたが、そのためか「ダウジング」という技術が自然に身に付き、住環境や医学方面への応用が可能となりました。今後残りの人生で、これを深めていきたいと思っています。そのため、2月にわたしの仕事場である「まつむし音楽堂」に「Bio Acoustic Laboratory」(生体音響研究所)を設けました。「音」も「形」(イメージ)も「振動」に還元できるわけで、その原点となる「音」(波動)についてもっと深く追求したいと考えている昨今です。

今後とも関西日本サイ科学会へのご支援、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

## 第48回宇宙生命研究分科会

### 第5回 ソクラテスシンポジウム

テーマ「虚空と時空」

日時 令和5年3月25日(土)

午前10時～午後4時30分

会場 北とびあ7階第二研修室

交通 JRR京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出

て見える高層ビル

参加費 一般 二千元

サイ・サトル会員、学生、60歳以上 一千元

宇宙人0円(但し受付の要認可)

※事前参加申し込みは不要です。

※当日会場にて直接、現金にて

参加費をお支払い下さい。

虚空(あきやしゃ、アカーシア)が仏教徒や神秘家の求める宇宙とすれば、時空は科学者の観測する宇宙である。この虚空と時空はどのような関係があるのだろうか? 宗教と科学はPSIを通して対話できないものだろうか? 魂を探求する魂理学こそサイ科学(Psilence)なのではないだろうか?

か？

みなさんで楽しく話し合いましたよ！(世話役 阿久津淳)

## 令和4年4月本部例会報告Ⅱ

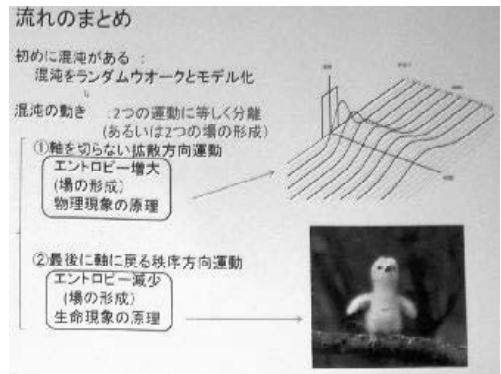
生命現象発生の数理仮説  
(命の働きは混沌から現れる)

講師 浪平 博人氏

(日本サイ科学会会長)



流れをまとめますと、初めに混沌があつて、混沌をランダムウオークとモデル化しますと、その混沌の動きというのは2つの運動に等しく分離されます。



一つは軸を切らない拡散方向の運動、すなわち物理現象の原理です。もう一つは最後に軸に戻る秩序方向運動、すなわち生命現象の原理です。従って物理現象と生命現象の原理というものは、混沌が時間と共にばらけていくその運動の二つとして結論づけられるわけでありませう。

従ってこれでもって、拡散していく運動と秩序と統一に向かう運動が現れるということが一つの仮説として示されるわけです。

この二つの方向の働きを場であると理解しますと、初めに混沌がありました。

## 場の概念を使えば、

初め混沌があつた

混沌の動きは拡散と統一の2つの働きに分かれた

それぞれの働きは場を作った

拡散の働く場 ..... 物理法則  
統一の働く場 ..... 生命

混沌の動きは拡散と統一の二つの働きに分かれました。ここにある山(上図)とかは物理現象です。統一というのは命がずっと成長するようなこちら(下図)の力ですね。それぞれの働きは場を作りました。拡散の働く場が物理法則となり、統一の働く場が生命となった。このように理解できませう。

神話的に言えば

「初めに混沌あり

混沌は変化し拡散と秩序の二つ(あるいは場の形成)に分離せり

秩序の力(あるいは場)はやがて命を産めり」

だいたいこのような神話は世界のあちこちにありますがね。

合理的思考とは？

我々のいう合理的であるとは、カオスの生み出す一つの流れである物理法則を生み出すものに従うことであります。(測ることのできる世界のことを見て、言っている)

合理性のみでは満たされないものが残るのはなぜでしょうか？

例えば、偉くなりたいと思ひ、それをあらゆる手段を使って達成しました。しかしそれは死ぬときに満足でしょうか？ いいと言う人もいるでしょうが、やはりそれだけでは心に残るものがある人もいでしょう。もう一つの流れである統一(命)への法則の配慮が欠けているからでしょう。

合理的思考とは、物理法則に従う考えであり、物事の半面です。

命の本質は、秩序に向かって働く力なんです、時はいま、大変革の時代にあたって、新しい秩序

への模索が必要になっております。私は気づきとか創造への道筋というのを本気で考えておりました。それを考えるときにいつも肝腎なところが抜けるわけですね。

例えば、気づきの構造などを考えるのにその最後のステップで気づくのは何かというと、なぜ気づくのだろうということとは、理屈では言えないわけですね。しかしこれは生命には統一の方向に働く力があるのだ、その直感によって統一性を見つけているのだと考えれば、非常に納得できるわけですね。

いろいろな創造論というのは、心に無にしてやれば見つかるかと言いますが、いくら心を無にしても見つかるもんじゃありません。しかしそれは命自体がそのような方向に向かう、その具現化したのが命ですからそういうものの働きによって分かるのだと考えれば、納得できます。

気づきの発展例として、ITがあります。IT時代というのは大変な変革期でありまして、私は地質学的な時代でいえば、カンブリア期において生物が眼を持つようになったことに相当するのではな

いかに思っております。眼が発明されたことにより、それまで生命は触覚で周囲を把握しておりましたが、それでは眼をもつ他の生命から食べられてしまうのですね。だからあの時代はものすごく生命が爆発しましたね。今の時代でカンブリア期における眼に相当するものが今のITであると思います。

ITというのはゼレンスキー大統領がアメリカの国会で演説したのは、とき、場所という制限を無くしました。ITは我々の世界からそういうものを本質的に無くしたんです。ものすごい変革がこれから起こるでしょう。それはカンブリア期に似たものであろうとは思っております。

そのITと我々の視覚作用というものに焦点をあてて、いろいろな論理的なものを視覚的に説明するという「動的視覚化」という方法を考えました。これで教育というものが根本的に変わると思えます。後でお見せ致します。

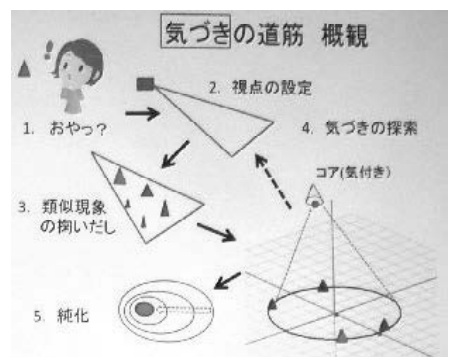
秩序というのは命の働きであり、命というのは自分で自分を生み出すという構造をとります。それは再帰構造ですが、その再帰表現の

中で「再帰2分木」というものを用いているいろいろなツリーを発生させました。それが実に生命に似ているのです。それを実証的に示しましょう。

そして時間があれば美というもの、すなわちなぜ人間は美を感じるのか？ということも理屈で言えなくても分かりませぬ。しかし命の中にある本質的に統一に働く力に合うものを美とみるのだと考えれば、なぜ美というものを感じるかが判ります。そして一生懸命新しい美を考えるとときには、従来のものでないものを探さなければいけない。しかしほったらかせば従来の思考に入ってしまう。そういうような矛盾した状態というものを抜けるために、それを無意識の乱数に対応させて、新しい図形というものを創造する方式を考えました。これも後でお見せ致します。人間が考えるど何ヶ月もかかるデザインを一瞬にして創り出します。

今までが総論で、これからが各論です。

私は気づきとか創造というものの道筋を一生懸命考えておりました。



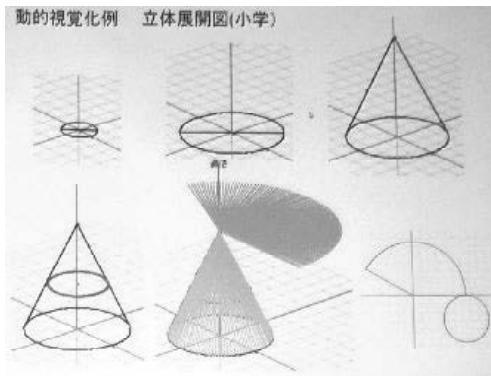
た。まず何でもないことに「おやっ？」と思うことが必要です。それがある視点、ある切断平面を決めてからものを見る。それは自分に良い質問をすることに繋がります。そうするといろいろな類似現象が浮かびます。それらの類似現象を統一的に理解できる一つのものを見つける、これが気づきですね。これを展開したのが創造です。しかしこれがどうして見つかるのか？不思議でならなかった。皆いいかげんな説明をしています。が、要するに命の働きなんです。ばらばらになっていてものを統一するのは何かといったら、命の働きです。

私の気づきの例として、「論理的な事柄はなぜ教えにくいのだろうか？」という起点がありました。今はどう伝えているかという点、記号や数式や手順に分解するなどいろいろな切断面がありますが、全体の意味が伝わりません。

先日テレビで見て驚いたのですが、視覚の刺激閾が10のマイナス10乗エルグという値を出しており、眼は1〜数個の光子で光覚を生じうるようで、聴覚と比べると圧倒的に少ないエネルギーで感覚が生じるそうです。

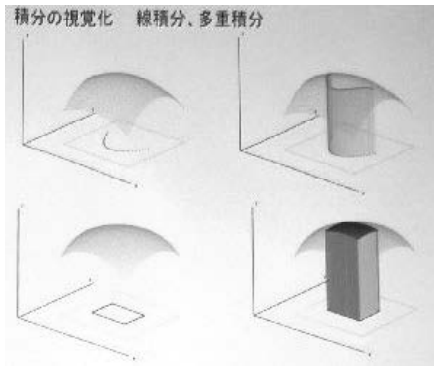
そして論理的な事柄を教える方法として、目で見えるシミュレーション経験ができる動的視覚化という方法に至りました。眼は物事を見た瞬間、その絵の中に含まれる関連要素をパッと見て取ります。それに動きを加えると全体の意味が分かるようになります。すなわち物事を動的に視覚化すれば意味が自然に伝わります。眼にはそのような機能が何億年かの間に蓄積されたのです。今の技術でもそれがどういふことかというのを、つぶさに述べよと言われても、多分できないと思います。それは生命が生き延びるためにお互いに切

磋琢磨して発展させたんでしよう。本当に神がかった能力であります。そういう能力とITを結合させたら新しいものができるだろうと考えて動的視覚化を創造しました。論理的内容を数式や記号だけでは何ヶ月かかっても結局その意味はほとんど分かっていないというのが大半であります。そういうものを眼でみることにより一瞬で理解できます。

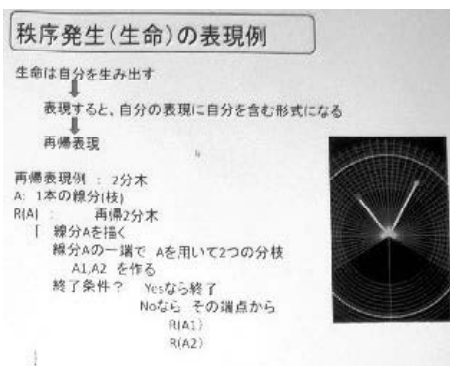


例えばこれは小学生用の立体の教材ですが、自分で自由に底面の円の大きさを決め高さを決めて、様々な円錐を描き、またその展開図もこのようにして(側面に動的

に縦ラインが入る)すぐ描けます。



積分も線積分や多重積分についても視覚化して(ラインが動的に入っていく)その意味が掴めます。



生命は秩序と申しましたが、その発生の表現例として、命というのは自分を生み出すというのが特徴です。自分の中に自分を含むのうと再帰表現になります。

そこで「再帰2分木」というものを作っているいろいろな変化させました。そのプログラムの形式は

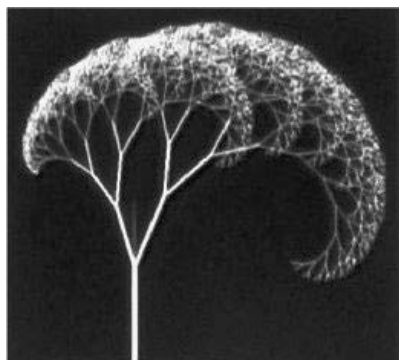
線分Aを描く  
線分Aの一端で二つの分木A1、A2を描く  
(終了条件がNOの場合)

また線分A1、A2の末端からそれぞれ2本の分木を描く  
(これを多数回繰り返す)

※以下この方法により、パラメータを様々に変えると、自然界にある木のようなデザインも描きまますし、自然界には見当たりませんが木のように見える様々なデザイン画が描けます。

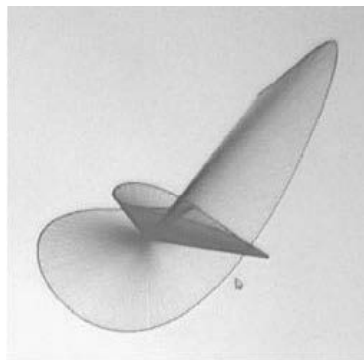
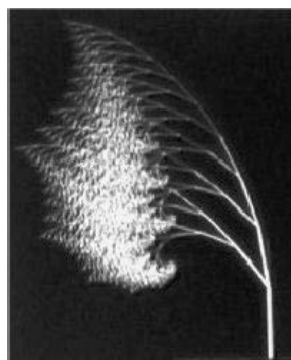
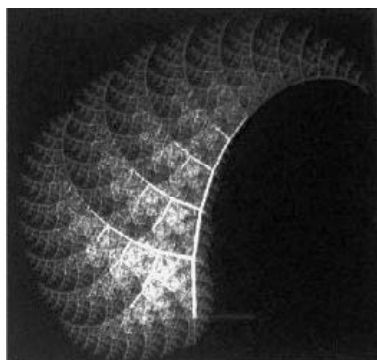
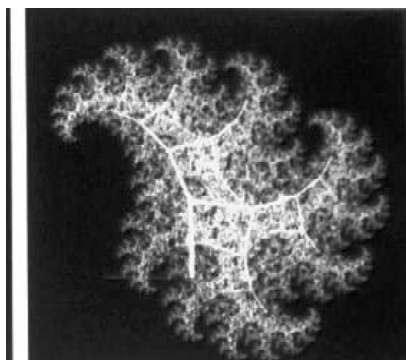
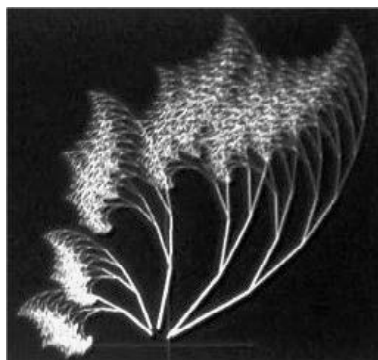
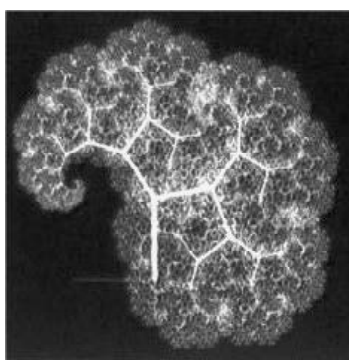
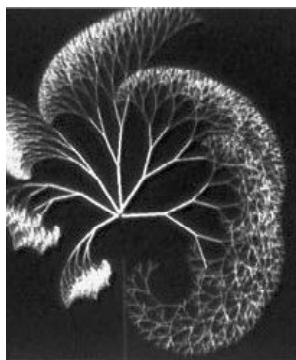
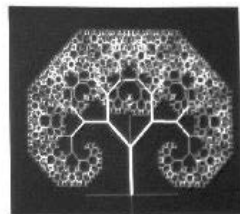
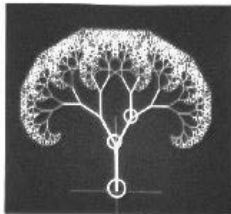
※この後、動的視覚化のプログラムで小中学校の数学教材から、多変量解析の主成分分析、再帰2分木、マンデルブロ集合、影付き立体図等が紹介されました。



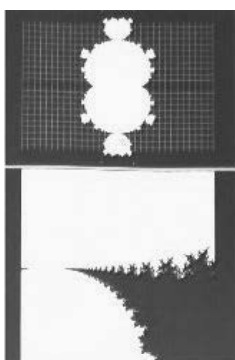


再帰表現:  
 自分は個(部分)であり、同時に全体でもある  
 孤立した部分などなく、すべてつながっている

下面は一体で不可分 という世界観を表現



◎ デザイン画



◎ マンデルブロ集合

## 故 関英男先生のサイ関係 (+a) の主要な御著書 (在庫のあるもの)

	定価	送料
加速教育法 (1990: 加速学園出版部) .....	2100円	(300円)
加速学習法 (1995: 加速学園出版部) .....	2550円	(200円)
サイ科学の全貌 (1991: 工作舎) .....	1995円	(200円)
グラビトニックス (2000: 加速学園出版部) .....	1000円	(160円)
念波 (1990: 加速学園出版部) .....	800円	(160円)
CD: 生命と宇宙 [講演録72分] (1998: 船井メディア) ...	3000円	(160円)
謎のオズマ計画 —UFOとの関連— (1976 USL) .....	190円	(160円)
FIVE DIMENSIONAL WORLD (1974: 英語版) .....	1000円	(160円)

※「深宇宙探訪記」は大幅に値下げ致しました。

以下オスカー・マゴッチ著, 関英男先生監修

深宇宙探訪記 (上) (1991: 加速学園出版部) .....

1000円 (200円)

深宇宙探訪記 (中) (1992: 加速学園出版部) .....

1000円 (200円)

深宇宙探訪記 (下) (1992: 加速学園出版部) .....

1000円 (200円)

オスカー・マゴッチ氏の講演 (2h40m) .....

2500円 (160円)

ティモシー・ワイリー氏の講演 (2h45m) .....

2500円 (160円)

※上記2講演は日本語逐次通訳付きで、USBメモリー (MP4ファイル) でお送り致します。(Windows パソコンで視聴できます。)

お問合せ、御注文は先に下記の E-mail、または FAX 宛にお願い致します。

その際、書籍名と送り先の郵便番号、住所、氏名、電話番号もご記入願います。

ご返事で送料を含めた代金やお振り込み方法等のご連絡を致します。

※正式な御注文から2週間以内に発送致します。

※1種類で沢山の部数を御注文の場合は、事前に在庫を下記の E-mail または FAX で確認して頂いてから、お願い致します。(在庫が少ない書籍は一人1冊までとさせていただきます。)

※以上の書籍は今後増刷がありませんので、在庫が無くなりましたら、ご容赦願います。

〈お問い合わせ〉

日本サイ科学会事務局 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

FAX 047-330-4091

10月24日。軽自動車の中に入れていた財布(現金約7万5000円入り)がなくなりました。27日には事務所に置いていた黒いカバンがありません。これにはカードや本、その他が入っていました。

11月1日になると、財布は軽自動車の中、カバンは普通自動車の後部座席で見つかりました。どちらも何度も探して無かった場所や、置いているはずのない場所です。

財布については神隠しのことを話した東京の先生に「財布があなたの身代わりになってくれた」と言われました。世のため人のために尽くしているから、病気や事故、災難から身代わりになってくれたのだということです。

同じ頃、大阪の先生に「あなたのお母さんのお母さん(祖母)は腰の曲がった人ではありませんか」と尋ねられました。「その通りです」と答えると「お墓参りに行きなさい」と言われました。翌日お墓参りに行って気づいたのですが、その日は祖母の命日だったのです。

また、11月17日はお墓参りやいろいろな所を済ませる日でした。長崎県長与の営業所から為石町まで約50分の道のりです。朝7時30分、長与の営業所を出発しようと車に乗ると、お世話になっている村山先生からいただいた本がありません。12時半頃気づくと、助手席に本と3通の手紙がありました。

その後、東京でホテルに泊まっている時もスリッパがひとつなくなったり、自家用車の鍵が置いたところになく、午後に出発する時はあつたりということが重なりました。

これらは、あの世からのサインだと考えられます。あの世とこの世の世界を勉強している人に助けを求めてくるようです。信じない人には、あの世の人頼ってこないのでしょうか。私はただ、助けを求めるみんなが光の世界に行くように祈るのみでした。祈りながら11月24日の朝4時10分に、一連の現象を書き留めました。

## ●生霊の研究

人間関係がこじれて怒りや恨み、妬みなどを受けると、身体の内側に不調が表れます。これは自分がいい、悪いではなく、相手からの想念だから厄介です。

その想念は生霊と言ひ換えることができます。

実は、心身の不調の80%ほどが、この生霊(悪い想念・悪念)だと私は考えています。仕事の疲れは1日しっかり休養すればとれます。けれど体がきつい、だるいといった原因不明の不調が毎日続くというのは生霊の影響の可能性が大きいです。私自身の経験からも証明されています。また、悪念を受けると白目が濁ることが多いようです。濁りはやがて痛みやその他の異常にもつながっていきます。

そういった状態が長く続くと、念を受けた人はもちろん、念を発した人にも病気として表れてきます。相手に対する悪い想いが伝わることで、互いに悪い影響を与え合い、どちらも先祖からいただいた肉体の弱い部分に不調を起こすのです。

年をとると身体は弱くなりますが、念の力は強くなるようです。互いに悪念を送り合えば、弱った身体がどうなるかわかりでしょう。病気ではないので薬も効きません。

しかも、生霊は発する人間の想いが消えるまで届きます。波のように繰り返し訪れるのです。左側の不調は女性から受ける悪念、右側の不調は男性から受ける悪念といわれます。そして、もっともひどいのは身内の争いで受ける悪念です。難病となって表れることも多くなります。生霊は祈りで一時的に軽くなることはありますが、簡単には止めることができません。自分ではなく相手の心だからです。それではどうしたらいいのか、私は研究を続けてきました。そこで導き出した生霊からの悪影響を軽くする方法を記します。生霊が身体から出ていく時は、口からゲップとして、下からはオナラとして出ていくことが多いと感じます。

- 神棚のコップに水を入れて少量の塩を加え、その水を飲む。または痛みのある場所、不調を感じる場所につける。
  - 朝、酒を家のまわりにまく。
  - 生霊を送ってくる相手がわかったら、謝り祈る。自分が悪くなくても、心から謝り相手のために祈ること。悪い想念が互いに伝わるように、良い念も相手に伝わり自分に返ってくる。
- 大切なのは真心で感謝し、祈ることです。自分のご先祖様に、父母に、そして相手に向けて愛と感謝を伝えることです。(続く)

どを通るルートで、通常なら長与営業所まで40分くらいの道のりです。

ところが渋滞で車が動かない状態になったところ、浦上駅のあたりで左の太ももに強い痛みを感じました。言葉では言い表せないすごい痛みです。原爆で亡くなった人が団体に助けを求めにきているのがわかりました。祈っても祈っても痛みはとれません。それほどまでに助けを求めているのでしょうか。普段の倍の1時間20分ほどかかって長与に着くと同時に、少しずつ痛みが軽くなっていきました。

### ●JAL機内にて

時期が少し前後しますが、長崎と東京を行き来する日本航空の機内で起きたことをまとめます。

10月9日、東京から長崎に帰る便で「お飲み物は何にしますか？」と聞かれました。「水」を答えて待ちましたが、何も届けてくれません。尋ねてみると「いない」と聞こえたと言います。

見たところ50代前半の客室乗務員に「あなたは少し耳の聞こえが悪いようですね」と言うので「そうなんです」と答えます。「それは、あなたがご主人の意見を聞かないからですよ」と言うので「そうですね」と同意します。「ご主人の意見を素直に聞くと、耳が良くなり今後の人生も好転しますよ」という私の言葉を真面目に聞く人だったので、人生の真実、生き方の話を喜んで伝えました。

耳なりなど、耳に不調があるのは他人の意見を素直に聞いていないというメッセージです。その状態を長く続けていると、もっと耳が聞こえなくなってしまうでしょう。

この人は私の話に耳を傾けましたが、頑固な人は困ります。一般的に右は男性の意見を聞かない人、左は女性の意見をきかない人が耳を悪くします。最初の頃は耳鳴りの状態が続き、薬を飲んでもあまり効果がないようです。

昔から言われる「信じる人は救われる」というのは、素直な人は間違いを正せる。いいことを取り込めるといふことなのでしょう。私の妻も素直になったら心身の悪いところが良くなり、毎日が良い方向になりましたので、これは実証済みなのです。

その後、11月20日に東京から長崎の最終便に乗ろうとしたところ、10分遅れで間に合いませんでした。そのため21日の朝一番の便を頼みましたが、翌朝5時にホテルで確認したところ12時の便になっています。早朝にそのまま空港に行き説明し、満席だという朝一番の便に何とか乗ることができました。

私は長崎と東京を何度も行き来していますが、以前はこのようなことはありませんでした。コロナで若い人の入社がなく、乗務員が年齢を重ねたり、疲れたりしているのではないかと考えました。その意見を長崎空港に着いた際に乗務員の幹部に伝えると同じ意見でした。コロナはこんなところにも影響しているようです。その中でどう生きていくか。それを問われているような気がします。

飛行機での出来事として、もう少し綴ります。

10月16日、長崎から東京への便でのこと。ひとりのお客様の顔色が急に青白くなり、気分を悪くしていました。私が心の中で一生懸命祈ると体調は回復しました。その理由は、その席で亡くなった人が助けを求めてきていたように思えます。飛行機の中で亡くなった人がいたら飛行機会社は供養が必要です。

また、そのような席にあたってしまっても自分の心身がしっかりしていれば大事に至らずにすみません。そのため体調が悪いような時は、無理して出かけずにできるだけ自宅にいますようにしましょう。

12月4日の東京発長崎行きの機内では、なかなか泣き止まない子どもさんがいました。父親に「夫婦の仲が悪いと、先祖の知らせとして子どもさんにメッセージが出ますよ。夫婦仲良くしてください」と伝えてみました。夫婦揃って素直に「はい」と言ってくれたのでほっとしました。

子どもの夜泣きなどの問題は、夫婦の心が離れていたり、互いに相手を思いやらず、自分のことばかり考えていたりする時に起こります。それは「家族仲良く穏やかに暮らしてほしい」というご先祖様からのメッセージなのだと思います。

### ●神隠しのこと

短い間に立て続けに起こった神隠しのことを書き残しておきます。

ないのだろうと思う。この変わらない心のベースこそがスピリチュアルであると思いたい。私たちそのものは霊であり、肉体を持たない霊たちとも共存して生きている。これはプリミティブであるという事を改めて念頭に置きたい。新時代の感覚を新人類と共に、この新年も歩んでいけたら幸いである。3月8日からはじまるWBC (WORLD BASEBALL CLASSIC) も新人類たちの活躍を熱

意を持って応援しよう。

- ※1 生れた時からインターネットがあり、パソコン・スマートフォン・タブレット端末などが当たり前のように整っている人たちのこと。デジタルネイティブとも呼ばれる
- ※2 1990年代後半から2010年頃に生れた人のこと
- ※3 2011年以降に生れた人のこと

## 命が消えるまで心身健康でいるための生き方(1)

森安 政仁（九州日本サイ科学会前会長）

私は現在82歳です。若い時と同じように健康で、ありがたく自営の卵卸業に励んでいます。毎日のたくさんのお会いを生かすべく、心の勉強も40年以上続けています。

40年以上、全国の縁ある方々の相談に乗り、心霊治療も無料で続けてきました。それは世のため人のためになりたいという想いと共に、自分自身のためでもあります。そこから様々なことを学んだり気づいたりしています。

そうして一番大切なことは、人間関係の調和であるということがわかりました。人間関係の調和が崩れると、何もかもうまくいきません。これまでの著書や寄稿の中で繰り返しお伝えしていることですが、このたったひとつの真実を伝えていくことが自分の使命だと思っています。

私は、出会う人々と心をあわせて生きたいと願っています。誰とでも仲良く、心からつきあうこと。人を愛することが心身の健康の秘訣と言いたいです。

肩こり、頭痛、腰痛、しびれなどがあると医者はストレスと言いますが、これらは現代の医学では解明されていない症状です。対症療法で緩和はできても、原因や根本的な治療法はわかりません。その多くについて、私は心のあり方だと考えています。

心の中は皆それぞれ違います。共通して言えることは、祈りの世界で悪い念を消していくことです。人を殺す、水子を殺すといった悪い行いをしたならば、その後の人生を幸福に過ごすことは難しいでしょう。

人の心は顔に表れます。顔を見れば、その人の現在の生き方がすぐにわかります。顔の表情が暗く曇っている人は、争い事をしているか、心に悩みを抱えていることが感じられます。心がきれいであれば表情が明るく輝きます。何もかもがうまくいき、人生冥利に尽きる日々が続きます。

良い状態で天寿をまっとうするためには、穏やかな人間関係と正しい食生活。私自身、これで一生健康に過ごせることと信じて82年目を迎えました。

### ●不思議な出来事

心の勉強をしていると、世間では不思議といわれるようなことが当たり前次々と起こります。そうして起こるにはすべて理由があることが理解できます。ここでは、2022年の10月、11月に私の身の回りに起きた出来事と、そこから得た気づき、学んだことを記したいと思います。

2022年10月10日、夜の7時30分くらいのことでした。スーパーに買い物に行くと、急に体調が悪くなりました。気をつけながら急ぎ自宅に戻って祈ると、苦しさは軽くなっていきました。心当たりはスーパーの土地です。戦国時代に激しい戦いのあった場所だそうで、亡くなった方々が助けを求めていたようでした。

11月4日に長崎県の五島に出かけた時にも同じようなことがありました。夕方5時30分に長崎港に着き、5時40分頃、大波止を出発しました。長崎駅前から浦上駅前、そして平和祈念像前な

を促すのが私たち中高年の役目なのである。

### 100年後、日本は霊的リーダーの集うエリアに

さて、今度は私ども中高年の頑張り所を訴えたい。私たちが当然努力しなければならない。果報は寝て待てと言うが、その果報の種を私たちが作り出し、若者に流れ着くよう促すのだ。今を生きる者たちは、どの年代も楽などしている場合ではない。そして、その役割を担う者は「視えないそれ」に触れ続け、思い込みの概念の覆しに尽力する事である。まず「霊界は死後の世界のもの」というステレオタイプ化された思考を薄めていく必要がある。確かに霊界は死後の棲み処という事は間違ではない。ただし「霊」そのものが死後の世界だけのものという事は誤りである。この文章をご覧の皆さまにとっては既知の事と思うが、私たちは肉体を生かしながら生活をする霊である。体という物質を自在に操り、個人として存在する。しかしその本質は霊なのである。体はその城にすぎない。この自覚こそが世界を平和に導けるかどうかのスピードと大きく関わってくるのである。

霊の世界はあるかないか、肉体が霊の器であるのが本当かどうかと「考えている」時代の幕は下りつつある。考えなくても「わかる」のが新人類なのだ。若者の吸収から発動までの時短は時代と共に加速している。そうすると日本は如何にして霊的なリーダーを生み、さらには集まる場所となるのか。そして、その重要性とは何かという事になる。

各地で起こる紛争も霊界の反映でしかない。紛争が人間界で起きてしまうのは、そのエリアが霊的に脆弱だからである。いま、霊界は地上に霊的エリアの線引きをしている最中であるという。霊的にどのようなリーダーを立て、どのような役割でそのエリアを育てていくのか。見守る意味も含め、私たちは常に上級霊たちに監視されている。霊的リーダーを排出出来る重要エリアとは、地上霊界の心臓部に当たる所である。よって、霊界はそのエリアを最も大切な場所として守護する。5000年前から30年ほど前までの心臓部は中国に在った。数年前に霊界はその心臓と呼べる場所を日本に移動してきたのだ。現在の日本に住む多くの能力者たちの力が、霊界から認められている証拠である。

他に世界のエリアは5つほどに分かれるが、それぞれ人間の臓器と同様の役割を担う。肝臓、腸、脾臓、肺などのように、脳からの指令がなくても、各々が役目を全うする為に必要な事を行っていかなくてはならない。そして霊界は脳に該当する。ただし心臓である日本は、脳からの指令がなくても、五臓六腑と身体が動き続けるために欠かせない血液を送り続けなければならない。その成分は、鮮度が良く、霊界の英知が豊富で、宇宙からの生命エネルギーを常に入れ込み続けた物が望まれる。当然だが、それらは目には視えない。しかし、視えなくても目を閉じていても出来るようになる筈である。なぜなら、霊界がそのように人間界をリードしているからだ。ただその結果が地上に反映する未来を、私たちの肉眼で直接確認するには寿命が足りないことも事実である。よって、その事を霊界が勝手にやってくれるのだからと生身の人間がそっぽを向いてはいけぬ。新時代の若者が自信をもってその道を進めるよう、私たち世代の人間から、しっかりとその道を踏んでいかねばならない。スピードが速い分、現代の若者の信頼性とは共有数である。多くの人が良い評価をもって共有している事が彼らの安心材料なのだ。我々中高年が、出来るだけ多くその道を歩んだ足跡を残さなければならない。

昨年は「村神様」が流行語大賞であった。新人類は神人類である事を象徴しているかのようである。飛躍的なテクノロジーや新しい言葉が出てくるたび、中高年の私たちは気後れし面倒になり、昔からのものにしがみつきたくなる。「大人たちと理解し合い、平和な世の中でありたい」若い頃の私たちがいつも思ってきた事である。互いの「歩み寄り」という行為はアナログであるからこそ、どの世代の人間でもその意志一つで必ず振る舞う事が出来る。歩み寄りは双方の努力が無ければ実現しない。霊的な事は目に見えない為、歩み寄っているのか離れていっているのか確証が少なく納得いく説明をする事は常に困難である。ただ、若者の世界を一つでも知ろうとする事は誰もが出来る事だ。きっと、そこに中高年の努力を感じ取った若者のうちの誰かが、こちらに歩み寄ろうとしてくれるのではないだろうか。先輩が生きてる背中を若者に見せるという事は、この先もずっと変わら

れがちになる。だが、その便利グッズと時おり離れる事で自分の本来の力に何度でも気付けるのだと実感した次第である。この点を熱意を持って強調したい。

### スマホ信者は若者だけではない

さて、このようななか現代の若者はスピリチュアルとの接点を持つ意味や必要性をどのように捉えているのだろうか。私ども中高年にもメジャーであるスマートフォンの存在は、今の若者にとって何でも教えてくれる神様である。そのような便利グッズを常に携帯する彼らに、スピリチュアルをフォーカスし考えるという事は皆無なようにも思える。

若者のスマホ入力のスPEEDを比較してみよう。我々中高年は若者の速さに当然ついていけない。「一瞬」という時の概念や「感じる」という感覚のスピードにもその差は顕著に表れている。最新のテクノロジーにより速さに慣れてるZ世代やアルファ世代は「一瞬」に触れた段階で情報処理と次への動きが同時に出来てしまうまさに異次元の人間たちである。溢れかえる情報の波の中を息継ぎをする暇もないほどに泳ぎ続ける生活が当たり前なのだ。

前述した選手たちは、体験で得た情報を脳内に蓄積するだけではなく、最新のテクノロジーを使用し効率の良い練習方法を行う。自分を磨き上げる方向性を研究し、その為にGoProなどの最新機器が役に立ったりする。当然、努力なしには為し得ないことではあるが、中高年の生きてきた時代とは既に見えているもの、使えるものが違うのである。どのような機器をどのように使えば理想の自分になれるのか、頭の中に筋書きが出来ているのだ。そうしてその事に対し天狗になるわけではなく、きちんと等身大の自分に置き換え反映し、それでいて謙虚である。彼らをはじめ、現代の若者はそのように賢い人間たちである。

### 中高年よ今こそ出番である

そのような新時代の新人類たちの出現は、まさに世界を網羅するインターネットの登場や小型化された機器により、時間短縮という世界をも作り上げた。リモートワークや授業は、誰もが夢見た「どこでもドア」に匹敵する。この時間短縮という

仕組みを作り上げた事に、霊界も大きく関わっているが、ここにきて霊界は新たな悩みを抱えている。その悩みとは、期待したほど余暇をスピリチュアルに向ける人間が依然として少ないということである。前準備として霊界に興味を持つようなアニメや漫画やゲームなどを流行らせてはいるが、皆、その行為に没頭はするものの、本物の霊界と繋がりに行こうとはならないのである。その理由として、アニメやゲームは誰かのお膳立てに乗っかっていながらも能動的に楽しめ、種類も豊富である。飽きれば取り換えが簡単に利き、死んでも何度でも生き返るという手軽さが魅力なのである。

一方本物の霊の世界とは、地上で生活する人間にとって共通で見えている世界ではない。そこには「神さまのおぼしめし」や「霊的な学び」が無ければ気付く事が出来ないと言われる分野である。80億という人の情報を垣間見、動向を知る事を生活の基盤とする新人類にとって、受動的なことは極力避けたい筈である。生きる毎日が忙しすぎて死後の世界の事まで考えを及ばせる暇がないのだ。しかも、この事は若者だけの話では終わらない。皆さんの周りでも中高年がヒマさえあればスマホのゲームや動画に熱中し、一日が終わるという状況を多く見かけるようになってきてはいないだろうか。

では、どうすれば死後の世界である霊界について目を向けて貰えるのか。霊界はその事を人間界にわざわざ投げかけないといけない。最も早い方法としては、死を間近に感じさせるという事である。しかも、普通死であってはならない。事故や病気などでの早すぎる死という事象が必要になってくる。そうする事で、ようやく人は「同じ死でも、早い人と遅い人がなぜあるのか」というテーマを見つけ出す。そうして、頼みはやはりスマホ神である。早すぎる死というテーマで検索するだけで、色々な検索結果が見つかるのだが、今度はどれが本当であるのかをその中から探さねばならない。こればかりは、生きている人間が誰も経験した事がない為、有力な口コミはなく共有しづらい問題なのである。そこで初めて、直観というものの重要性を意識する事になるが、直観に関しては前述したように新人類はズバ抜けたものを持っている。そこで、素早く本物と出会ってもらえるよう時短



〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 日本サイ科学会発行  
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp  
公式サイト <http://psi-science.org> ML申し込み先 office21@psij.mail-box.ne.jp

## スマホ神降臨！ 一方で霊界は新たな悩みも

伽羅（九州日本サイ科学会会長）

昨年2022年11月、カタールで開催されたサッカーFIFAワールドカップ。明るいニュースに乏しい中、日本人の多くが熱く沸いた。その盛り上がりぶりはテレビの視聴率にも反映されており「日本vsコスタリカ」は世帯視聴率42.9%（ビデオリサーチ調べ）であった。同時に行われていたインターネット配信も、その配信先であるABEMATVによると視聴者数は1400万人と過去最高であったという。

テレビとネット配信を単純に合算して考える事は出来ないが、日本に住む人の半数以上がワールドカップに興味を持ったということは事実である。観戦の魅力の要は、やはりいい意味で私たちの予想を遥かに越えてきた監督や選手の戦術とプレーであった。観ている方としては、神がかったプレー連発でラッキーだったという人もいる。

しかし、彼らの神がかったというのは、たまたま偶然のラッキーなどではない。最新の機器やデータを用いた緻密計算から絞りだしたものである。ただの偶然だけでは生み出せなかった領域を最新のテクノロジーの力を借りて、チャンスを更に手の届く場所へと近づけたのだ。選手の殆どは、テックネイティブ（※1）に該当するZ世代（※2）である。その後には生れた若者をアルファ世代（※3）と呼ぶ。

ただし、それらのテクノロジーを意味ある物にするために必要なのが「着眼点」である。これだ

けは、人間の本来持つ「感性」に頼るしかない。AIも当然着眼点とすべき候補を挙げるが、膨大なデータ量からその着眼点を一つに絞り込めたとしても、私たち人間はAIと同じ頭脳ではない。AIにはそれが最善だと計算出来ても、人間がAIの読み通りの手順を正確に踏んでいき、最善手へと辿り着かせる事は途方もなく困難な事である。人は間違える生き物でもあるが、その裏側には計算では測りつくせない可能性も秘めている。

AIにとって苦手な感性を持つからこそ、私たち人間は恐るべき可能性を次々と起こしていけると言える。着眼点に対して「これだ」と言い切れる保証や確証のない中で、どのように人を巻き込めるのか。それが「熱意」である。AIの計算の速さと結果の割り出しに対する正確性に、我々人間は時に自信を失いがちである。それは、ある時雪崩のように自分を押しつぶしそうになる。テックネイティブでなくとも我々中高年も技術革新により同様の思いをした事がないだろうか。

私事で恐縮だが、先日資料を読むために眼鏡を探した。しかしどうも眼鏡が見つからない。「眼鏡がないと何も見えない、困った」と途方に暮れながら資料を眺めた。ところが、資料の位置を調節すると裸眼でもきちんと読めたのである。「眼鏡がないと何も見えない」というのはただの思い込みであり、素の自分でもまだまだ出来る、大丈夫なのだという事に気付くことが出来た。日常を最新の技術に頼りすぎていると、自分の可能性を忘